

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費《事前》審査書				整理番号	3013001	1	1	枚目		
				会派名	自由民主党					
				議員名	横野 昭					
■	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
□	研修費	受付日	責任者	担当者	起算日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
□	広報広聴費	H30.5.1	堀	金平	H30.4.19	村家	高田	高田	●	横野
□	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
□	会議費	H30.5.1			H30.4.27					
□	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(会派)					
□	資料購入費	泉 英之 3004003 舍川智也 3007002 高道秋彦 3011003								
□	人件費	成田光雄 3012003 横野 昭 3013001 村上和久 3017005								
□	事務費									

項目	内容		留意点	
1	実施者	泉英之、舍川智也、高道秋彦、成田光雄、横野昭 村上和久 (以上6名)		
2	実施日程	平成30年5月14日(月)~16日(水)		
3	行程	富山駅=大宮=春日部=栃木=①栃木市役所=栃木=小山=宇都宮泊 宇都宮=②宇都宮市役所=③宇都宮競輪場=宇都宮=水戸泊 水戸=④市立国田義務教育学校=水戸=上野=富山駅	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察①	視察・調査先	① 栃木市役所 ② 宇都宮市役所	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	① 栃木県栃木市万町9番25号 TEL:0282-22-3535 担当 未定 ② 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5 028-632-2222 担当 未定	
	視察②	視察・調査の 目的・内容	① 移住・定住促進の取り組みについて ② 「自転車のまち宇都宮」の推進について	
		視察③	視察・調査先	
5	実施経費及び 政務活動費の支出 予定額 (振込手数料を含まず)	視察④	視察・調査先 面談予定者	③ 栃木県宇都宮市東戸祭1-2-7 028-625-0100 担当 未定 ④ 茨城県水戸市下国井町2595-1 029-239-7118 担当 未定
		視察④	視察・調査の 目的・内容	③ 宇都宮競輪場について ④ 義務教育学校の取り組みについて
		交通費	32,810円 (富山=栃木=宇都宮=水戸=富山)	対象費用及び単価見積りが適切か政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×3日=9,000円	
宿泊費		17,500円 (宇都宮、水戸、各一泊朝食付き)		
その他		通信手配料 405円		
合計額	59,715円	案分率 (充当率) 100%・50%		
支出額	59,715円			
6	取引規定	抵触していない	取引制限の確認	

旅 費 計 算 書

会派名	自由民主党
実施予定日	平成 30 年 5 月 14 日 (月) ~ 16 日 (火)
視察・調査予定地	栃木市役所：移住・定住促進の取り組みについて 宇都宮市役所：「自転車のまち宇都宮」の推進について 宇都宮競輪場：宇都宮競輪場について 市立国田義務教育学校：義務教育学校の取り組みについて

月 日	経 路	鉄道賃	特急料金	航空料金	車賃	日当	宿泊料	計
		距離 (km) 金額 (円)	距離 (km) 金額 (円)		距離 (km) 金額 (円)			
5 ・ 14	富山→大宮 →栃木→宇都 宮	7,740 /	7,720 /			3,000	7,500 /	25,960
5 ・ 15	宇都宮→水戸	1,550 /				3,000	10,000 /	14,550
5 ・ 16	水戸→富山	8,210 /	7,590 /			3,000		18,800
・								
・								
・								
小 計		17,500	15,310			9,000	17,500	59,310
合 計		17,500	15,310			9,000	17,500	59,310

参加人数 6 人

富山市議会 自由民主党 視察日程表

日程：平成30年5月14日(月)～16日(水)

№3013001

<p>5/14 (月)</p>	<p>JRかがやき 504号 東部アーバン パークライン</p> <p>富山 8:07 発</p> <p>大宮 9:54 着</p> <p>春日部 10:11 発</p> <p>栃木 10:26 着</p> <p>10:33 発</p> <p>11:08 着</p> <p>栃木市役所 ※現地含む 13:00～14:30 視察</p> <p>栃木 小山 宇都宮 宇都宮市内ホテル</p> <p>視察項目：移住・定住促進の取組みについて</p>
<p>5/15 (火)</p>	<p>北関東ライナー 宇都宮線</p> <p>宇都宮市内ホテル</p> <p>宇都宮市役所 ※現地含む 10:00～12:00 視察</p> <p>宇都宮競輪場 13:00～14:30 視察</p> <p>宇都宮 15:20 発</p> <p>水戸 17:08 着</p> <p>水戸市内ホテル</p> <p>視察項目①：「自転車のまち宇都宮」の推進について 視察項目②：宇都宮競輪場について</p>
<p>5/16 (水)</p>	<p>ひたち14号 JRはくたか 569号</p> <p>水戸市内ホテル</p> <p>市立国田義務教育学校 10:00～11:30 視察</p> <p>水戸 13:27 発</p> <p>上野 14:35 着</p> <p>15:30 発</p> <p>富山 18:00 着</p> <p>視察項目：義務教育学校の取組みについて</p>

№3013001

平成30年4月26日

富山市議会自由民主党 様

・日 程：平成30年5月14日（月）～5月16日（水）

・行程予定：

NO	日付	行程予定	食事
1	5月14日 (月)	かがやき504号 東武アーバンライン 富山駅=====大宮駅=====春日部駅=====栃木駅===== 08:07 09:54/10:11 10:26/10:33 11:08 JR両毛線 なすの261号 『栃木市役所視察』=====栃木駅=====小山駅(自由席)=宇都宮駅 13:00~14:00 15:13 15:23/15:54 16:05 ・・・ホテル <宇都宮 泊>	
2	5月15日 (火)	<2名様> 富山駅=<かがやき500号>=東京駅=<やまびこ127号>=宇都宮駅 06:19 08:06/08:34 09:01 ホテルにて朝食=====『宇都宮市役所』=====宇都宮競輪所=====宇都宮駅 10:00~12:00 13:00~14:30 北関東ライナー宇都宮線 宇都宮駅=====水戸駅・・・ホテル 15:20 17:08 <水戸 泊>	朝食
3	5月16日 (水)	ホテルにて朝食=====『市立国田義務教育学校』=====水戸駅=====上野駅 10:00~11:30 13:27 14:35 はくたか569号 上野駅=====富山駅 15:30 18:00	朝食

<お泊り> 宇都宮/ダイワロイネットホテル宇都宮 栃木県宇都宮市東宿郷1-4-14 TEL:028-610-0455
水戸/ダイワロイネットホテル水戸 茨城県水戸市宮町1-7-44 TEL:029-303-3311

・料金

NO	項目	人数	単 価	金 額	備 考
1	宿泊料金/宇都宮	6	7,500円	45,000円	シングル・1泊朝食付き・税込
2	宿泊料金/水戸	8	10,000円	80,000円	シングル・1泊朝食付き・税込
3	JR料金	6	29,630円	177,780円	普通座席
4	JR料金	2	31,540円	63,080円	普通座席
5	北関東ライナー	8	1,550円	12,400円	現地払い
6	東武アーバンライン	6	1,630円	9,780円	
7	通信手配料			3,240円	/
合 計				391,280円	

※なすの261号のみ自由席利用。

(株) エヌトラベル 富山市五福3601-13 TEL:076-433-0048

33013001



8週間でアトピー性皮膚炎の症状が改善？

「カルピス」由来健康情報室

8週間で皮膚のかゆみなど、アトピー性皮膚炎の症状の改善が期待できる「L-92...

Ads by Yahoo! JAPAN

6件中1~3件を表示しています。

次の3件

ルート1 08:07発→11:08着 3時間1分 (乗車2時間37分)

乗換：2回

現金優先：13,930円 (乗車券7,070円 特別料金6,860円)

427.4km

ルート保存

定期券

ルート共有

印刷する

08:07

富山 時刻表 | 地図

ホテル

2駅

JR新幹線かがやき504号・東京行
12番線発 / 13番線着

6,260円

指定席：6,040円

09:54着
10:11発

大宮(埼玉県) 時刻表 | 地図

東武アーバンパークライン急行・柏行

1・2番線発(乗車位置：前/中/後[6両編成]) / 7番線着

810円

10:26着
10:33発

春日部 時刻表 | 地図

東武特急きぬ115号・鬼怒川温泉行

3番線発 / 2・3番線着

指定席：820円

11:08

栃木 時刻表 | 地図

大宮(埼玉県)

駅を登録

到着地周辺の注目スポット



とみ山

割れぼ

栃木駅から徒歩3分



大壺

ラーメン

栃木駅から徒歩14分



片岡写真館

レジャー、趣味

栃木駅から徒歩7分



新増毛の体験1万円+税

アートネイチャー

かつらでもない、植毛でもな
い、生まれ変わった増毛。

Ads by Yahoo! JAPAN

もっと調べる 観光スポット | 人気グルメ

3013001

「カルピス」由来健康情報室
血管のしなやかさの改善が期待できる、血管のエイジングケア成分とは...

Ads by Yahoo! JAPAN

6件中1~3件を表示しています。

次の3件

ルート1 15:13発→16:05着 52分 (乗車21分)

乗換：1回

現金優先：1,530円 (乗車券670円 特別料金860円)

39.7km

ルート保存

定期券

ルート共有

印刷する

15:13

栃木 時刻表 | 地図

ホナル

2駅

JR 両毛線・小山行

670円

15:23着
15:54発

小山 時刻表 | 地図

JR 新幹線なすの261号・郡山行

1 番線発 / 1 番線着

自由席：860円

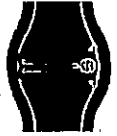
16:05

宇都宮 時刻表 | 地図

ホナル

8週間で血管の柔軟性が改善？

「カルピス」由来健康情報室
血管のしなやかさの改善が期待できる、血管のエイジングケア成分とは...



かつらでもない、植毛でもない



到着地周辺の注目スポット

石田屋やきそば店

定食、食堂
宇都宮駅から徒歩13分



焼肉グレート

焼肉
宇都宮駅から徒歩16分



松が峰教会

レジャー、趣味
宇都宮駅から徒歩20分



8週間でアトピー性皮膚炎の症状が改善？

「カルピス」由来健康情報室
8週間で皮膚のかゆみなど、アトピー性皮膚炎の症状の改善が期待できる「L-92...



Ads by Yahoo! JAPAN

もっと調べる 観光スポット | 人気グルメ

670万円の借金を0にした方法がすごい！



№3013001

ホーム > 高速バス > 北関東ライナー宇都宮線 > 宇都宮駅発

北関東ライナー宇都宮線

バスここ <http://www.busdoco.jp/highwaybus/jr/top.html>

ご案内 北関東ライナー&宇都宮観光コラボきっぷ発売中

下り 宇都宮駅発 - 水戸・ひたちなか・海浜公園行き

先着順座席定員制です。(予約制ではありません)

乗車券のお求め方法等 ▶

時刻表 (H30.3.26改正)

停留所名		1便 [開自]	2便 [茨交]	3便 [茨交]	4便 [開自]	5便 [茨交]	6便 [茨交]
乗車のみ	JR宇都宮駅西口16番のりば	6:50	9:30	13:20	15:20	18:00	20:10
	栃木県庁前	6:54	9:34	13:24	15:24	18:04	20:14
	東武宇都宮駅西口	6:55	9:35	13:25	15:25	18:05	20:15
	宇都宮大学前	7:07	9:47	13:37	15:37	18:17	20:27
	宇都宮大学工学部前	7:10	9:50	13:40	15:40	18:20	20:30
	インターパーク	7:25	10:05	13:55	15:55	18:35	20:45
↓		↓	↓	↓	↓	↓	↓
降車のみ	大塚	8:06	10:56	14:46	16:36	19:26	21:26
	双葉台団地入口	8:08	10:58	14:48	16:38	19:28	21:28
	大塚東	8:10	11:00	14:50	16:40	19:30	21:30

- 高速バス路線一覧
- 高速バス運行概要
- 安全への取り組み
- 名古屋線
- 仙台線
- 北関東ライナー宇都宮
- 関東やきものライナー
- 大子・大宮・太田線
- 勝田・東海線
- みと号
- 高速バスのりば
- TX乗り継ぎ
- 乗車券について
- オトクな回数券
- 乗車券発売所
- ご案内

№3013001

赤塚駅北口	8:13	11:03	14:53	16:43	19:33	21:33
石川三丁目	8:15	11:05	14:55	16:45	19:35	21:35
茨城大学前	8:22	11:12	15:02	16:52	19:42	21:42
上水戸入口	8:26	11:16	15:06	16:56	19:46	21:46
大工町	8:30	11:20	15:10	17:00	19:50	21:50
泉町一丁目	8:32	11:22	15:12	17:02	19:52	21:52
南町二丁目	8:34	11:24	15:14	17:04	19:54	21:54
水戸駅北口 三の丸ホテル前	8:38	11:28	15:18	17:08	19:58	21:58
勝田駅西口	8:52	11:42	15:32	17:22	20:12	22:12
茨交勝田営業所 P	↓	↓	15:42	17:32	20:22	22:22
海浜公園入口 P	9:10	12:00	—	—	—	—
海浜公園西口	9:11	12:01	—	—	—	—

* P : 無料駐車場 / P : 有料駐車場 * 茨交 : 茨城交通 / 関自 : 関東自動車
*水戸駅南口には停車いたしません。

運賃 (H26.4.1改定)

降車停留所	大人片道	小人片道
大塚 双葉台団地入口 大塚東 赤塚駅北口 石川三丁目 茨城大学前 上水戸入口 大工町 泉町一丁目 南町二丁目 水戸駅北口 水戸駅南口	1,550円	780円
勝田駅西口 茨城交通勝田営業所 海浜公園入口 海浜公園	1,750円	880円

※回数乗車券はありません

上り 海浜公園・ひたちなか・水戸 - 宇都宮駅行き

お知らせ



№3013001

水戸→富山

2018/05/16(水) 13:13 出発

13:27発 → 18:00着 総額 15,800円				
所要時間 4時間33分 乗車時間 3時間38分 乗換 1回 距離 505.8km				
経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
■ 水戸		7番線発		
13:27-14:35 68分	特 びたち14号(品川行)	8,210円	指定席 1,550円	117.5km
(55分)	□ 上野	9番線着 19番線発		
15:30-18:00 150分	新 はくたか569号(E7/W7系)(金沢行)	↓	指定席 6,040円	388.3km
■ 富山		13番線着		

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2018 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票	整理番号	3013001	2	1 枚目
	会派名	自由民主党		
	議員名	横野 昭		

■	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
		受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	研修費				H30.5.23	村家	高田	高田		
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.5.29	堀	高	承認日					
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費									
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.5.29			H30.5.25					
<input type="checkbox"/>	資料作成費	支払日(口座振込完了日)			起案日	支払完了報告				
<input type="checkbox"/>	資料購入費	支払回数	年	月	日	H30.5.29	代表者	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	人件費					承認日	村家	高田		
<input type="checkbox"/>	事務費	1	30	5	29	H30.5.30	村家	高田		

特記事項(第三者機関)	特記事項(会派)
	泉 英之 3004003 吉川智也 3007002 高道秋彦 3011003 成田光雄 3012003 横野 昭 3013001 村上和久 3017005

項目	内容		留意点	
1 実施者	村上議員、横野議員、成田議員、吉川議員、高道議員、泉議員、(以上6名)			
2 実施日程	平成30年5月14日(月)～16日(水)			
3 行程	富山駅＝大宮＝春日部＝栃木＝①栃木市役所＝栃木＝小山＝宇都宮泊 宇都宮＝②宇都宮市役所＝③宇都宮競輪場＝宇都宮＝水戸泊 水戸＝④市立国田義務教育学校＝水戸＝上野＝富山駅		政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察1	調査先	栃木市役所	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		調査先面談者	都市整備部 技監 田中良一様 同住宅課長 大野和久様 同住宅課副主幹 小松原雅人様 同住宅課主事 荻原豊文様	
	調査の目的・内容	移住・定住促進の取り組みについて		
	視察2	調査先面談者	宇都宮市役所 建設部道路建設課 野中正久様	
調査の目的・内容		「自転車のまち宇都宮」の推進について		
視察3	調査先面談者	宇都宮市競輪場 経済部公営事業所長 夏葉恭弘様 副所長 戸室秀朗様 同課長 菊地章一様		
	視察・調査の目的・内容	宇都宮競輪場について		
視察4	調査先面談者	教育委員会総合教育研究副所長 小川佐栄子様 国田義務教育学校長 古橋賢治様 教頭森久美子、小室基行様		
	視察・調査の目的・内容	義務教育学校の取り組みについて		

項目	内容	留意点
調査活動の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1, 移住・定住促進の取り組みについて、栃木市の補助金の仕組みや空き家バンク制度、移住体験施設の活用などの説明を受け、移住体験施設等を見学した。 2, 「自転車のまち宇都宮」の推進について、自転車専用通路の設置方法やレンタル自転車施設の概要等の説明を受け、駅前の施設を見学した。 3, 宇都宮競輪場について、競輪場の施設概要及び開催内容と収益状況の説明を受けた。 4, 義務教育学校の取り組みについて、小中一貫校との違いや教職員体系及び小規模特認校の説明を受け、実際の授業を参観させてもらった。 	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p>
5 市政への影響反映成果等	<ol style="list-style-type: none"> 1 移住・定住促進の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ・移住・定住対象者に対する補助制度については、補助額が、他市よりも高く設定しており、少子高齢化傾向の中で、人口増を目指す取り組みに意欲を感じました。首都圏への通勤通学補助の表現も「楽賃」という表現を活かし、取り組みやすさが伝わりました。移住者の多くが、首都圏近郊よりの移住者と言うことで、教育の充実（若い夫婦に配慮した取り組み）と首都圏までの通勤時間が一時間以内という地の利が活かされた取り組み、環境に配慮した取り組みなど市全体をうまく表現している。また、空き家を活用した体験施設なども移住定住に結びついていると感じた。広い富山市を活かした空き家等も含め、移住定住策を提案すべきと感じた。 2 「自転車のまち宇都宮」の推進について <ul style="list-style-type: none"> ・県内全体で「自転車のまち宇都宮」を目指しているところに感心しました。その中の市の役割を活かして、自転車専用レーンへの設置においては、ブルーの区画線や矢印の工夫により、比較的低予算にて毎年3 km近く着実に延伸させている重要性を感じた。富山市に於いても条例の制定と安全走行の取り組みも研究すべきと感じました。 3 宇都宮競輪場について <ul style="list-style-type: none"> ・営業総額が減少する中で、毎年2億円ほど市に繰り入れていることに感心しました。富山市との成り立ちの違いは、理解できましたが、いろんな取り組みを実施して努力していることに、富山市としても参考すべきところもありました。電話投票などの普及で大きく変化する中で、売り上げを伸ばす方法も検討すべきと感じた。 4 義務教育学校の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ・水戸市全地域が、中小一貫教育を実施しており、6・3制から対外的に対応可能な4・4・1制という特殊な区分けを実施しており、わかりやすい説明でした。小規模校ならではの取り組みと小規模特認校を活かした体制であり感心しました。また幼稚園を併設し、それぞれの特徴活かした教育内容にも感心しました。また、教職員が小中の両方の教員免許を取得することや英語教育の導入などの課題も取り入れて、文科省も認めているこの取り組みに、富山市の小規模校でも取り入れることも検討すべきと思いました。 	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2 支出不可)</p>
その他		

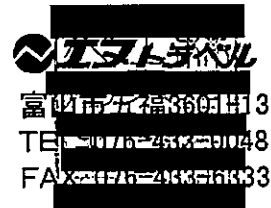
項目		内容			留意点
実施経費 及び 政務活動費支出額	交通費	支出金額	32,810円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
		支出先	横野議員 【立替支払先】(株)エヌトラベル、関東自動車(株) /		
		支出内容及び積算根拠	交通費32,810円(富山=栃木=宇都宮=水戸=富山) JR代 29,630 / 東武鉄道 1,630 / 関東自動車 1,550 /		
	宿泊費	支出金額	17,500円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
		支出先	横野議員 【立替支払先】(株)エヌトラベル /		
		支出内容及び積算根拠	宇都宮、水戸、各一泊朝食付き		
	通信手配料 /	支出金額	405円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
		支出先	横野議員 【立替支払先】(株)エヌトラベル /		
		支出内容及び積算根拠			
	日当 /	支出金額	9,000円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
		支出先	横野議員		
		支出内容及び積算根拠	3,000円/日×3日 /		
取引規定	抵触していない /				
経費総額	59,715円 /	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	59,715円 /				

対象費用及び単価見積が適切か。
政務活動費充当方法は適切か。
按分率適用の分母は適切か。
(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)

貼付用紙

平成30年5月8日

富山市議会自由民主党
 横野 昭 様



ご請求書

この度は、ご利用いただきましてありがとうございます。
 下記の通りご請求となりますのでご確認をお願いします。
 ・ご出発日:平成30年5月14日～5月16日
 ・方 面:宇都宮・水戸

項 目	人数	単価	金額
宿泊料金/宇都宮・シングル・朝食付	1 名	7,500 円	7,500 円
宿泊料金/水戸・シングル・朝食付	1 名	10,000 円	10,000 円
JR料金	1 名	29,630 円	29,630 円
東武鉄道	1 名	1,630 円	1,630 円
通信手配料	1 名	405 円	405 円
小計			49,165 円
お預かり金			円
合計			49,165 円

・お振込みは下記口座へお願いします。
 富山銀行 五福支店 普通預金 口座NO/0386714
 北陸銀行 富山丸の内支店 普通預金 口座NO/4400810
 口座名 (株)エヌトラベル

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領 収 書

№ 093586

富山市議会自由民主党
横野 昭 殿


平成 30 年 5 月 10 日

¥ 49,165 -

収 入
印 紙

但し5/4~16 宇都宮・水戸視察分交通費・宿泊代として
上記の金額正に領収致しました。

株式会社 **アール**
〒930-0887 富山市田福360-1-3
TEL (076) 433-0048 FAX (076) 433-6333

係 員


貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

0001-2002

2018年 5月15日火曜日

富山市議会議員 領収証
様

横野 淑 ￥1,550-

(消費税等 ￥114)

但し、5/15 水戸探乗券代として

関東自動車株式会社 高速バス予約センター
TEL:028-638-1730

*保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者



領収証No 1999



貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

0001-2002

2018年 5月15日 火曜日

富山市議会議員 領収証
様

横野 昭 ¥1,550-

(消費税等 ¥114)

但し、5/15 水戸探乗車券として

関東自動車株式会社 高速バス予約センター
TEL:028-638-1730

*保管上のお願

財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者



領収証No 1999

整理番号	3013001	2	4枚目
------	---------	---	-----


振替 証 明 書

会派名 自由民主党

金 額	59,715 円
-----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 5月 29日

経理責任者 高田 真里  印

氏 名	<u>横野 昭</u>	受領印	
-----	-------------	-----	---



№ 3013001

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 **-*-*-**	繰越			*8,161,602
2 30-05-22*		*55,540	高道議員	*8,106,062
3 30-05-22*		*55,540	竹田議員	*8,050,522
4 30-05-22*		*59,715	高道議員	*7,990,807
5 30-05-22*		*59,715	泉議員	*7,931,092
6 30-05-22*		*49,495	竹田議員	*7,881,597
7 30-05-22*		*49,495	金谷議員	*7,832,102
8 30-05-22*		*3,072	有澤議員	*7,829,030
9 30-05-22*		*3,072	成田議員	*7,825,958
10 30-05-22*		*3,072	押田議員	*7,822,886
11 30-05-22	振込資金	*2,885	インターネット代	*7,820,001
12 30-05-23		*6,127	SMBC(シブフンタイ)	*7,813,874

13 30-05-25*		*320,000	給料	*7,493,874
14 30-05-28		*3,093	シブフンタイ(セテイ)	*7,490,781
15 30-05-28		*7,093	フジシブフン	*7,483,688
16 30-05-28		*11,880	タイフン	*7,471,808
17 30-05-29*		*59,715	村上議員	*7,412,093
18 30-05-29*		*59,715	横野議員	*7,352,378
19 30-05-29*		*59,715	成田議員	*7,292,663
20 30-05-29*		*40,978	久保議員	*7,251,685
21 30-05-29*		*92,560	久保議員	*7,159,125
22 30-05-29*		*80,096	鋪田議員	*7,079,029
23 30-05-29*		*43,460	成田議員	*7,035,569
24 30-05-29*		*41,860	泉議員	*6,993,709

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日印に*と表示します。
2. 証券料をお預け入れのときは、お支払い金額印に次のとおり表示します。

タケン

トリタテ

お支払いできる日

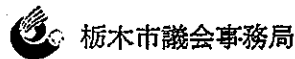
お支払できる期限は、所定の
不渡通知期限過後となります。

店番号

富山市自由民主党様

北陸銀行

№ 3013001



栃木市議会事務局

5/14



とち介

事務局長 稲葉隆造

〒328-8686

栃木市万町9番25号 栃木市役所 本庁舎4階

TEL 0282-21-2503 FAX 0282-21-2688

E-mail inaba01r@city.tochigi.lg.jp

市マスコットキャラクター
"とち介"



栃木市議会事務局
議事課長

5/14

Kanai Takehiko
金井武彦

〒328-8686 栃木市万町9-25

TEL:0282-21-2502

FAX:0282-21-2688

E-mail:gikai01@city.tochigi.lg.jp



栃木市 都市整備部

5/14

住宅課長 大野和久

〒328-8686 栃木市万町9番25号

TEL 0282-21-2450

FAX 0282-21-2676

e-mail jyutaku02@city.tochigi.lg.jp



とらぎ蔵の創美術館



栃木市 都市整備部

5/14

技監 田中良一

〒328-8686 栃木県栃木市万町9番25号

TEL 0282-21-2822 FAX 0282-21-2686



栃木市 都市整備部
住宅課 定住促進係
主事

5/14

ogiwara toyofumi
荻原豊文

〒328-8686 栃木県栃木市万町9番25号

TEL 0282(21)2452 FAX 0282(21)2676

E-mail jyutaku@city.tochigi.lg.jp

栃木市ホームページ <http://www.city.tochigi.lg.jp/>

あきたがきいあきホームページ <http://www.tochigi-akiya.jp/>



栃木市 都市整備部
住宅課 定住促進係
副主幹兼係長

5/14

Komatsubara Masahito
小松原雅人

〒328-8686 栃木県栃木市万町9番25号


TEL 0282 (21) 2451 FAX 0282 (21) 2676

E-mail jyutaku@city.tochigi.lg.jp

栃木市ホームページ <http://www.city.tochigi.lg.jp/>

あきたがきいあきホームページ <http://www.tochigi-akiya.jp/>




 UTSUNOMIYA CITY

宇都宮市 経済部 公営事業所
副所長 (開催執務副委員長)

住めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

戸室 秀朗 ^{5/15}
Hideaki Tomuro

 〒320-0054 宇都宮市東戸祭1丁目2番7号
電話 (028) 625-0100
FAX (028) 624-9915
URL <http://utsunomiya-keirin.jp>
E-mail u2335@city.utsunomiya.tochigi.jp




宇都宮市 経済部 公営事業所 ^{5/15}

所長
夏葉 恭弘

〒320-0054 栃木県宇都宮市東戸祭1丁目2番7号
Phone : <028>625-0100 FAX : <028>624-9915
E-mail : u2335@city.utsunomiya.tochigi.jp
URL : <http://www.uctv.ac.jp/~keirin/index.html>



 宇都宮市議会事務局 ^{5/15}
政策調査課 政策調査グループ

書記 分田 有彦

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号
TEL: 028-632-2612 FAX: 028-632-2613
E-mail: u79002000@city.utsunomiya.tochigi.jp



宇都宮市 経済部 公営事業所

経理グループ 課長 ^{5/15}
菊地 章一
Shoichi Kikuchi

〒320-0054 栃木県宇都宮市東戸祭1丁目2番7号
Phone : <028>625-0100 FAX : <028>624-9915
E-mail : u2335@city.utsunomiya.tochigi.jp
URL : <http://utsunomiya-keirin.jp/>



【カケルのまち宇都宮】

宇都宮市 建設部 道路建設課

5/15

課長 野中正久

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号
TEL:028-632-2492 FAX:028-632-5424
http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/
E-mail:u1601@city.utsunomiya.tochigi.jp

宇都宮市議会事務局
政策調査課 政策調査グループ

5/15

書記 分田有彦

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号
TEL:028-632-2612 FAX:028-632-2613
E-mail:u79002000@city.utsunomiya.tochigi.jp

5/15
宇都宮市議会議長

小林紀夫

〒320-8540
宇都宮市旭1丁目1番5号
電話(028)632-2600
FAX(028)632-2613



The Tokugawa Museum ©The Tokugawa Museum Image Archives / DNP/arc.com



5/16

教育委員会 総合教育研究所
副所長

Ogawa Saeko

小川 佐栄子

〒 310-0852
茨城県水戸市笠原町978番地の5
TEL/ 029-244-1331
FAX/ 029-244-6708
Mail/ s.ogawa@city.mito.lg.jp



みとちゃん

5/16

幼児・児童生徒が同じ校舎で学ぶ小規模特認校

さわやか国田学園

水戸市立国田義務教育学校

教頭 森 久美子

〒 311-4205
茨城県水戸市下国井町二五九五―一
TEL 〇二九(三三九)七二八・七二五
FAX 〇二九(三三九)七〇九・七二九

5/16

幼児・児童生徒が同じ校舎で学ぶ小規模特認校

さわやか国田学園

水戸市立国田義務教育学校

校長 古 橋 賢 治

〒 311-4205
茨城県水戸市下国井町二五九五―一
TEL 〇二九(三三九)七二八・七二五
FAX 〇二九(三三九)七〇九・七二九

幼児・児童生徒が同じ校舎で学ぶ小規模特認校

さわやか国田学園

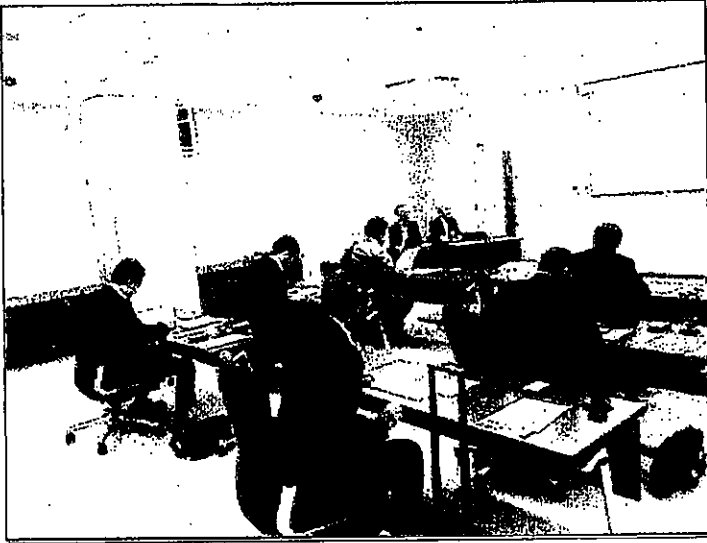
水戸市立国田義務教育学校

教頭 小 室 基 行

5/16

〒 311-4205
茨城県水戸市下国井町二五九五―一
TEL 〇二九(三三九)七二八・七二五
FAX 〇二九(三三九)七〇九・七二九

No. 1



視察1

栃木市

移住定住促進の取組みについて

.....

.....

.....

.....

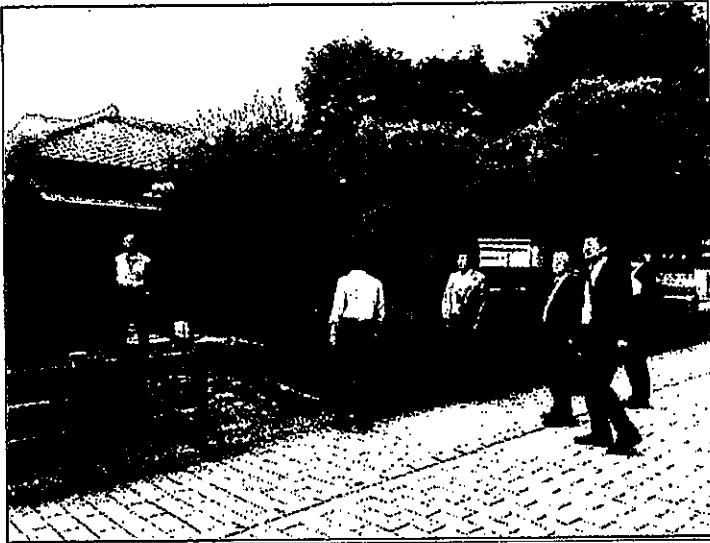
.....

.....

.....

.....

No. 2



視察1

栃木市

移住体験施設 現地視察

「蔵の街やどかりの家」

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

No. 3



視察1

栃木市

移住体験施設 現地視察

「IJUテラス 蔵人館」

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

No. 4

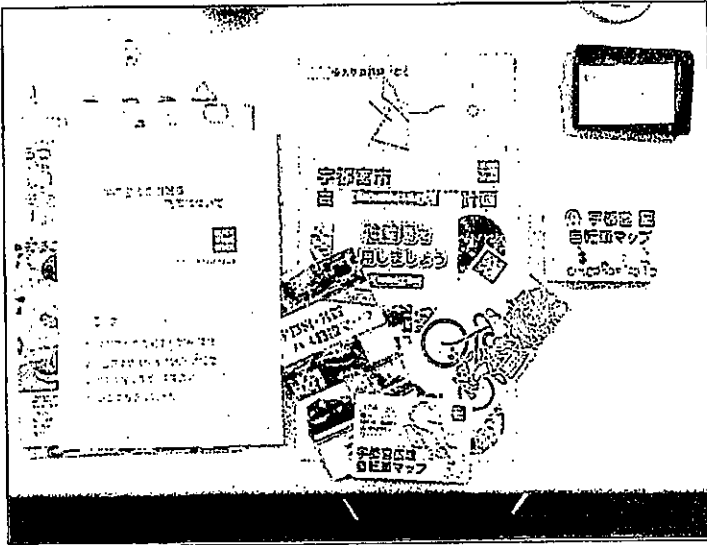


視察2

宇都宮市役所

自転車施策について

No. 5



視察2

宇都宮市役所

自転車施策について

No. 6



視察2

宇都宮市

自転車施策について

「宮サークルステーション」現地視察

No. 7

視察3

宇都宮競輪

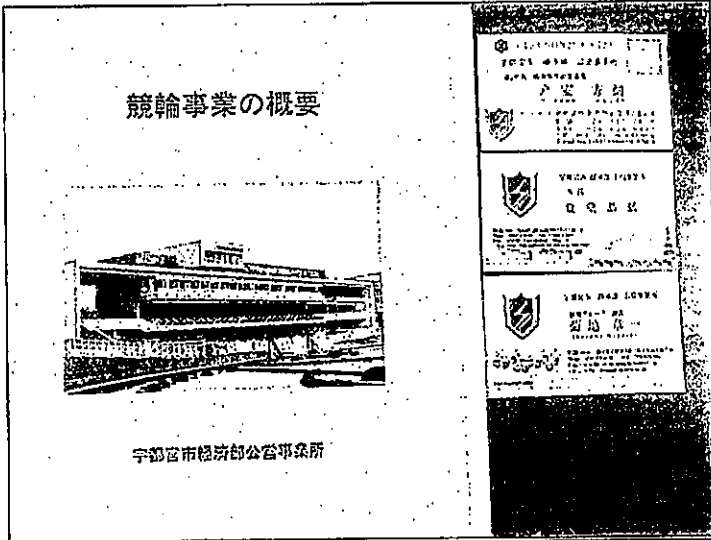
事業概要について



No. 8

視察3

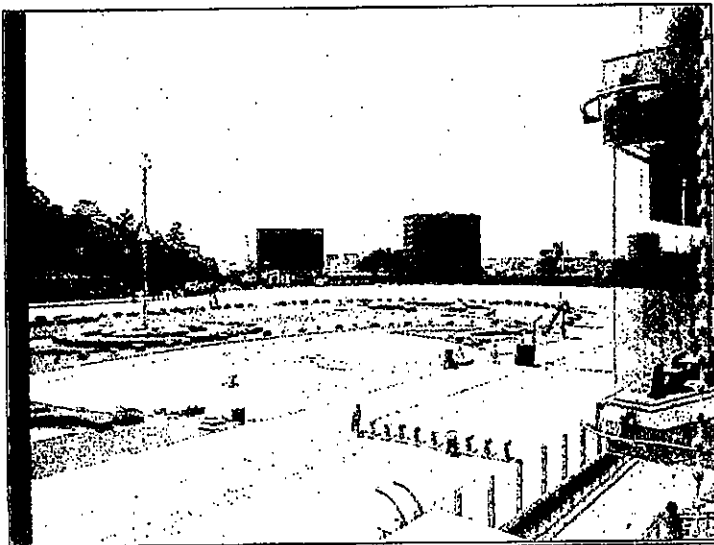
宇都宮競輪



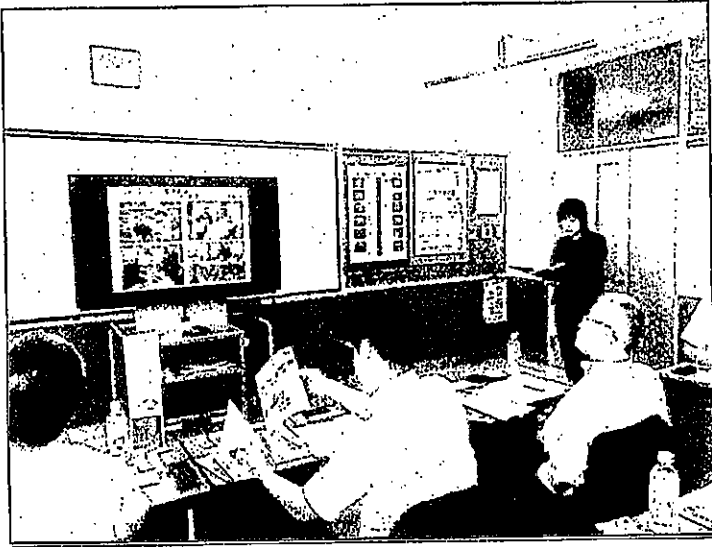
No. 9

視察3

宇都宮競輪場



No. 10

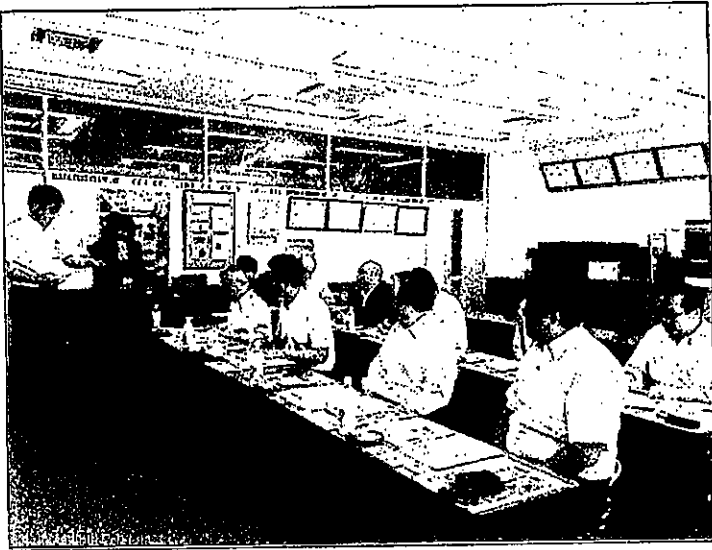


視察4

義務教育学校

小中一貫教育について

No. 11



視察4

義務教育学校

小中一貫教育について

No. 12



視察4

国田義務教育学校



富山県富山市議会視察研修を心から歓迎します

富山県富山市議会視察研修会次第

日時：平成 29 年 5 月 14 (月)

午後 1 時～

場所：栃木市役所 議会会議室

1. 開 会

2. あいさつ

- ・ 栃木市議会歓迎あいさつ
- ・ 富山市議会様ごあいさつ

3. 研修事項

- ・ 移住・定住促進の取組みについて

4. 質 疑

5. 現地視察

6. 閉 会

24→30 変
 14時
 165人
 20人
 ・ 市長 15分
 ◎ 若君すみらい
 ↳ 自転車検定(子供)
 ↳ 音のつ
 森の折



移住定住支援について

栃木市 都市整備部 住宅課

本日のテーマ

1. 実は全国No.1だった! ?
2. さまざまな移住定住支援
3. 今後の課題について

○手厚い支援とは・・・？

- まちなか定住促進住宅新築等補助制度
- 【フラット35】子育て支援型・地域活性化型
- 多世代家族住宅新築等補助制度
- 結婚新生活支援補助制度
- 空き家バンク制度「あったか住まいるバンク」
- 移住体験施設「蔵の街やどかりの家」
- 移住定住促進ツアー

NEW

- 特急券購入費補助制度(楽賃)
- 定期券購入費補助制度(学生版楽賃)
- 空き蔵をリノベーションした移住体験施設

まちなか定住促進住宅新築等補助制度

- H27年度 141件 うち市外からの移住は 27世帯 75名
- H28年度 **328**件 うち市外からの移住は **65**世帯 **192**名
- H29年度 **377**件 うち市外からの移住は **101**世帯 **291**名

移住者の声

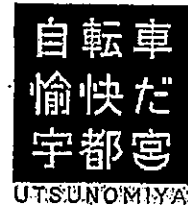
- 三枝さんご家族(宮城県から移住)

「移住に関する補助制度も、各自治体でいただける額が結構違います。子ども1人につき加算のある栃木市は、3姉妹の我が家にぴったりでした」

(とちぎで暮らそvol.2より抜粋)



宇都宮市の自転車 施策について



宇都宮市建設部道路建設課

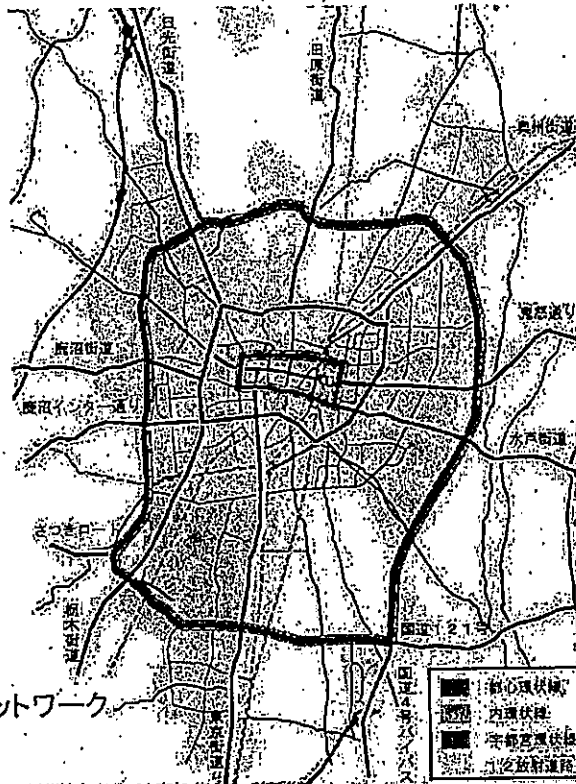
目次

1. 宇都宮市の自転車を取巻く環境
2. 「自転車のまち推進計画」の概要
3. 5つの柱に基づく事業展開
4. 計画の推進に向けて

1. 宇都宮市の自転車を取巻く環境

(1) 自転車利用に適したまち(都市構造等)

- 市街地を中心に広がる平坦地
- 雨量は全国平均と比較して少ない
- 冬季の日照時間が長い
- 充実した道路環境の整備

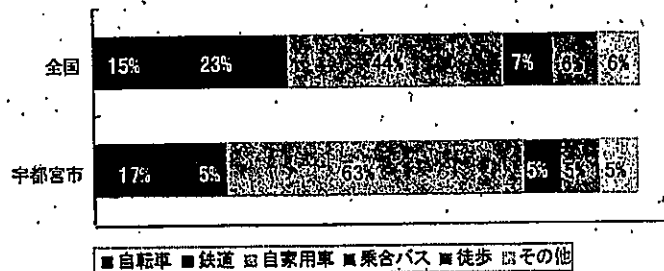


3環状・12放射道路の道路ネットワーク

◎生活の便(利便)のヘルメット ①

(2) 自転車利用が盛んなまち

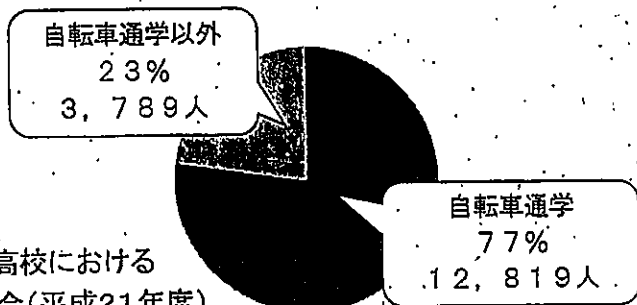
- 通勤・通学に自転車を利用する人の割合が全国平均と比較して高い



出典:平成22年国勢調査

- 市内の高校では、約8割が自転車通学

宇都宮市内の高校における
自転車通学者の割合(平成21年度)



2. 「自転車のまち推進計画」の概要

(1) 策定背景

■ 「自転車利用・活用基本計画」の策定(H15. 3月)

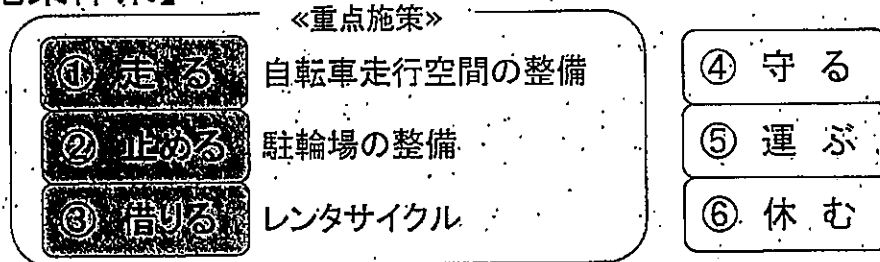
【策定背景】

- ・都市部での自動車交通の渋滞悪化
- ・地球環境保全意識の高まり
- ・高齢化社会の進展

【目的】

自転車を都市内交通の一手段として位置づけ、自転車の特性を十分に生かしたまちづくりを進めること

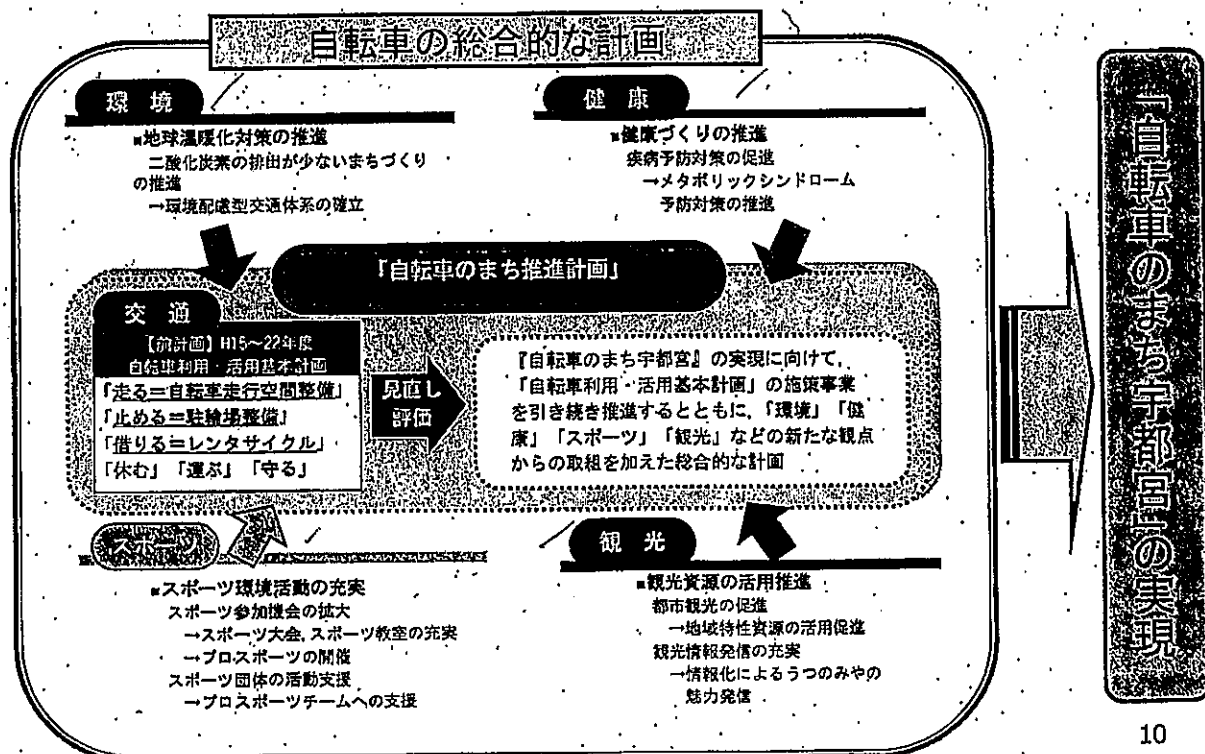
【施策体系】



9

2. 「自転車のまち推進計画」の概要

(2) 推進計画のコンセプト



10

3. 5つの柱に基づく事業展開

目標
I

だれもが“安全”に自転車が使える

<取組方針>

- 自転車が安全に走行できる長く連続した道路環境を創出する
- 自転車のルール・マナーの意識を高め安全利用につながるよう啓発活動のさらなる充実を図る

No.	施策	取組内容	位置づけ	重点
1	安全な走行空間の確保	自転車走行空間のさらなる延伸	拡充	◎
2		自転車走行における走行支障物件の撤去指導	新規	
3	安全啓発活動の実施	交通安全教室の充実	拡充	◎
4		自転車安全利用のための広報啓発活動の充実	拡充	
5	安全を守る環境づくりの推進	ヘルメットの着用・普及の促進	拡充	

13

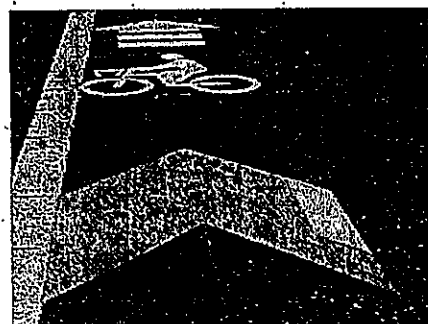
目標
I

だれもが“安全”に自転車が使える

<具体的な取組>

◆自転車走行空間のさらなる延伸【重点】

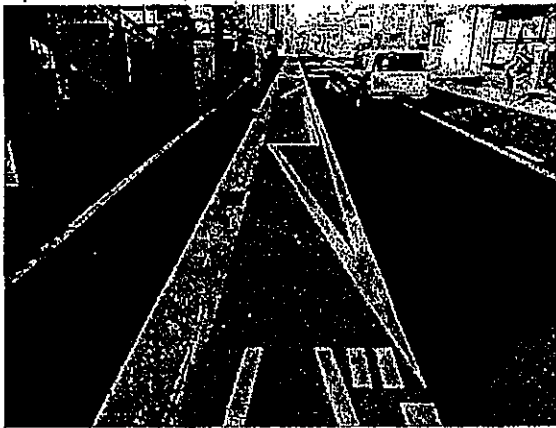
- 自転車交通量の多い駅や高校周辺、幹線道路などを「自転車ネットワーク路線」に設定
- 「自転車ネットワーク路線」の中から、整備の必要性が高い路線を「優先整備路線」として選定
- 道路現況に応じ、「自転車専用通行帯」や「矢羽根型路面表示」などの自転車走行空間の整備を推進



14

整備事例

- コスト縮減による整備延伸
⇒ 自転車専用通行帯の幅の一部を着色



21

整備事例

- 交差点部における安全性, 視認性の確保

⇒ 自転車横断帯の撤去



⇒ 矢羽根型路面表示による
自転車走行位置の明示

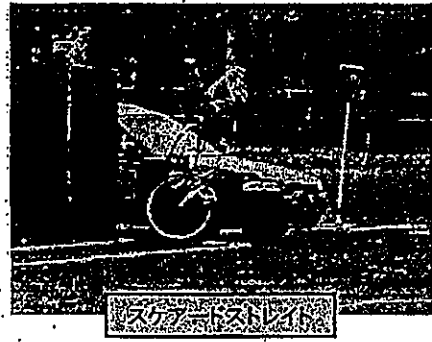
10m → 2.5m



22

お城

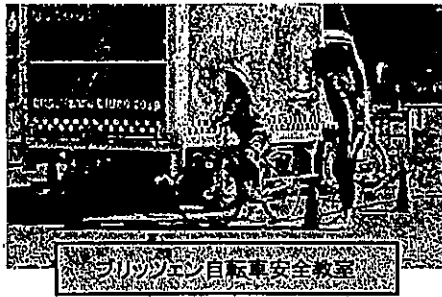
- ② 中学・高校生に対する交通安全教室
 - ・「スケアードストレイト」による交通安全教室の拡大



- ③ 成人・高齢者に対する交通安全教室
 - ・自転車シミュレーターを活用した自転車教室の拡大

◎ 地域内

- ④ その他取り組み
 - ・宇都宮ブリッツェンと連携した交通安全教室の実施



25

自転車保険

目標 II

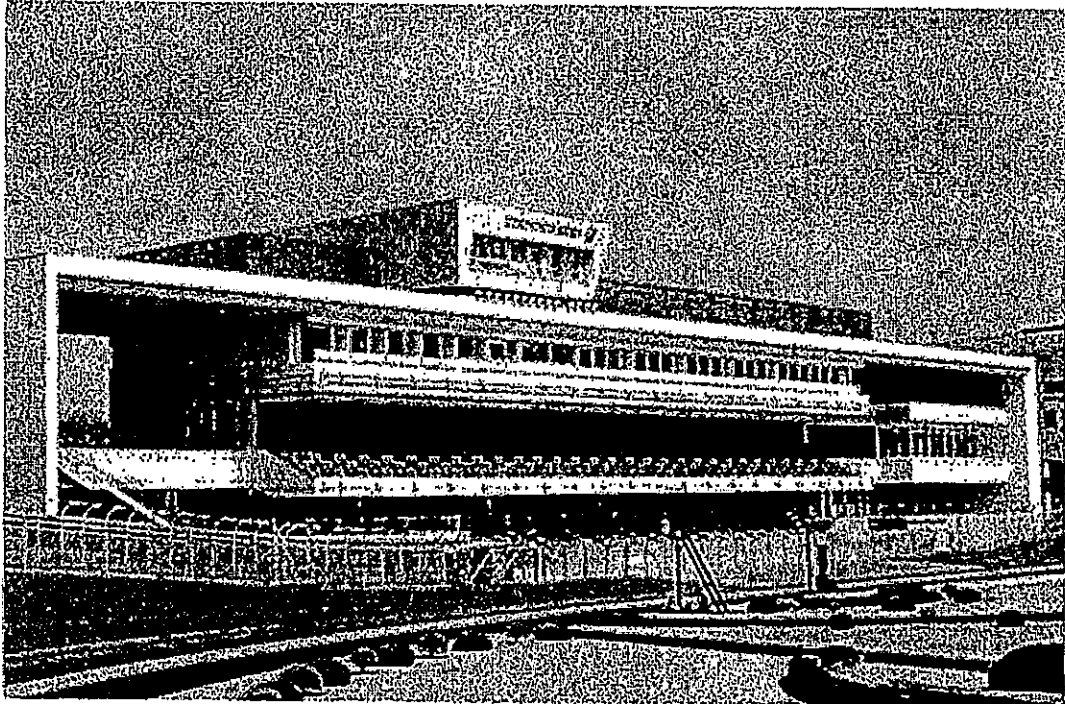
だれもが“快適”に自転車が使える

<取組方針>

- 街なかにおける自転車を利用した回遊性の向上と駐輪環境の充実を図る
- 自転車利用者の休憩施設の充実など多様な自転車利用につながる環境づくりを推進する

No.	施策	事業内容	位置づけ	重点事業
1	回遊性の向上	レンタサイクルの利用促進	継続	
2	サイクリストへのサポート	自転車の駅の充実	拡充	
3	中心市街地における利用環境の向上	中心市街地における良好な通行空間の確保と駐輪環境の向上	拡充	◎
4	サポート制度の創出	自転車利用に係る民間企業などに対する支援	拡充	

競輪事業の概要



宇都宮市経済部公営事業所

1 競輪事業の概要

(1) 目的「自転車競技法第1条」

自転車その他の機械の改良及び輸出の振興、機械工業の合理化並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に寄与するとともに、地方財政の健全化を図る。

⇒ 競輪事業を通じての財源確保、地域経済への寄与（雇用創出等）

(2) 本市のあゆみ

本市では、昭和23年12月に競輪場の設置指定を受け、昭和24年から競輪場の建設工事に着工し、昭和25年3月に完成させ、3月27日から6日間の日程で第1回宇都宮市営競輪を開催し、今年度で開設から69年が経過している。

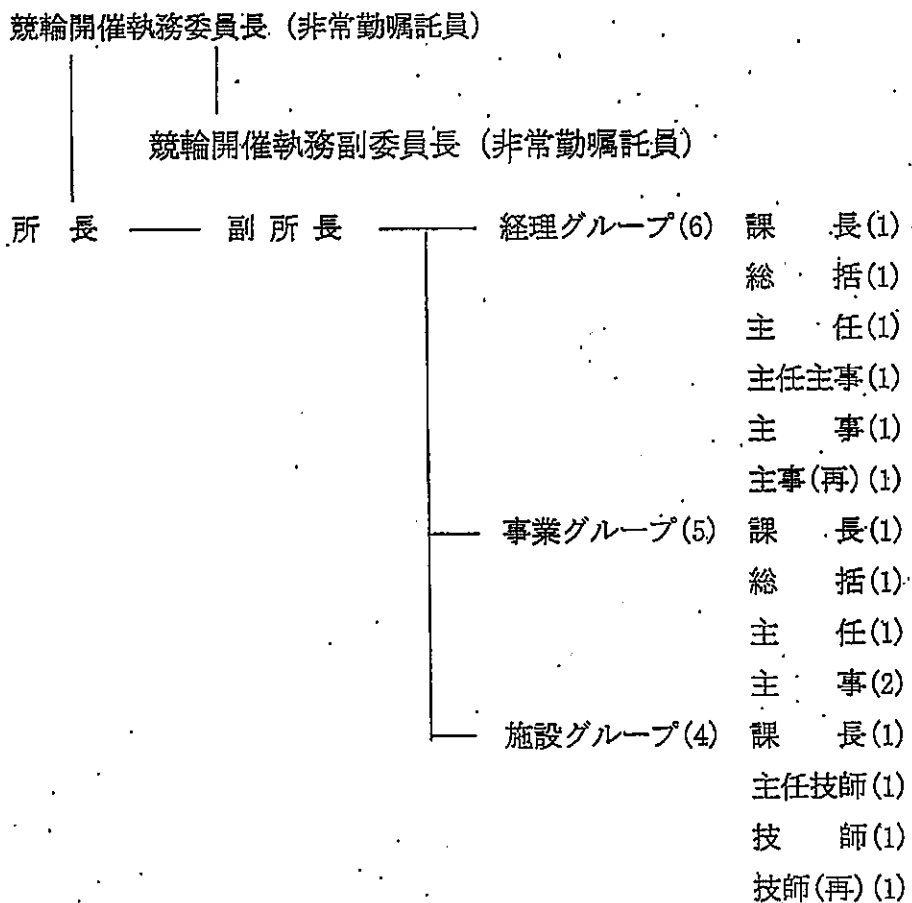
本県登録競輪選手：S級 24人、A級 41名 計 65人 (H30.4.1現在)

(3) 全国の競輪場 (H30.4.1現在)

- ア. 施行者 43 (自治体41, 一部事務組合2)
- イ. 競輪場 43場
- ウ. 専用場外 74ヶ所 (一宮場外, インターネット場外3ヶ所含む)

2 組織 (H30.4.1現在)

(1) 組織図



(2) 職員数 (H30.4.1現在)

- ・職員 17人
(うち再任用職員 2人)
- ・非常勤嘱託員 11人
開催執務委員長 1人 開催執務副委員長 1人
警備業務 8人 消防業務 1人
- ・従事員 66人
- ・特別採用 7人
警備業務 1人 看護師 6人

※ 計画的な組織定員

- 平成23年度～平成27年度 ▲3名 (当初予定)
- 平成23年度実績 正規現業職 ▲1名
- 平成24年度実績 正規職員 ▲1名
- 平成25年度実績 正規職員 ▲1名

3 競輪開催業務

(1) 本場開催

- ア. 体制 A・B・C班による3班体制
- イ. 勤務場所 開催本部・事務室・機械管理室・投票本部 (電算室:委託) 等
- ウ. 勤務時間 午前10:00～開催終了

(2) 場外開催

体制等は本場と同じ。開催可否は当該競輪場が決定

(3) 開催日程

- ア. 日取り会議
翌年度上期分 (4月～9月) 12月 ・ 下期分 (10月～3月分) 6月

イ. 上期日程

「平成30年度上期 (4～9月) 宇都宮競輪開催日程」参照

ウ. 開催日数 (単位 日)

年度	本場	場外	計	増減数	備考
26	52	243	295	1	特別1節・普通16節
27	52(6)	264	310	15	記念1節・普通16節 (内シフトナイト借上2節)
28	52(12)	278	318	8	記念1節・普通16節 (内シフトナイト借上4節)
29	55(18)	278	315	▲3	記念1節・普通17節 (内シフトナイト借上4節, 自場2節)
30	58(24)	250	308	▲7	記念1節・普通18節 (内シフトナイト自場8節) ※ 場外日数は予算

※ () はシフトナイト開催日数, 1節3日

4 入場者、車券発売、収益、基金等の状況

(1) 本場開催（自転車競技法 34 条報告）

単位：人、千円

	入場者数	車券売上額	開催収支	開催外収支	繰出金・積立金		その他	概算 収支
					繰出金	基金積立金	繰越金	
20	143,218	16,120,955	▲110,706	786,205	300,000	228,876	137,092	585,251
21	147,465	16,110,384	▲140,000	555,000	400,000	199,483	89,269	551,726
22	132,973	16,176,179	▲408,876	454,031	100,000	148,994	45,155	204,880
23	119,832	12,792,888	▲129,584	249,031	200,000	228,000	119,872	502,717
24	123,438	12,971,768	▲23,850	331,962	200,000	227,960	71,543	379,630
25	107,761	12,224,186	▲99,760	327,225	204,517	124,171	99,358	356,503
26	106,944	15,896,313	▲95,109	343,503	300,000	1,533	232,131	434,306
27	88,180	12,696,132	46,472	275,229	200,000	141,512	135,202	244,583
28	73,861	12,999,366	147,390	186,069	200,000	75,725	147,889	288,412
29	62,522	14,126,897	—	—	200,000	—	—	—

※平成 29 年度は、見込み

単位：人、円

	22	23	24	25	26	27	28	29
1 日平均入場者	2,417	2,304	2,128	1,959	2,056	1,916	1,846	1,690
平均購買単価	18,324	17,935	16,074	15,434	15,144	15,110	13,108	14,400

(2) 場外開催

単位：人、円

年度	開催 日数	内訳		入場者数(人)	1 日平均 入場者数	購入単価	売上額
		全日	併売				
20	214	204	10	518,342	2,541	20,302	10,523,208,000
21	217	212	5	512,474	2,417	18,781	9,625,023,100
22	220	217	3	513,000	2,364	17,981	9,224,225,600
23	245	233	12	533,787	2,291	17,847	9,526,368,400
24	266	248	18	535,148	2,158	17,672	9,456,942,900
25	263	239	23	506,782	1,926	17,385	8,806,326,800
26	275	242	33	503,187	1,829	17,151	8,626,751,800
27	305	264	41	526,646	1,727	16,427	8,651,410,600
28	314	278	36	537,534	1,712	15,320	8,235,067,400
29	315	278	37	508,215	1,613	14,874	7,559,209,700

5 競輪事業の推進

(1) 開設69周年記念競輪

ア 開催日 平成30年6月28日(木)～7月1日(日)

イ 委託場外状況

	場外数	発売延べ日数	うち併売
場間場外	39場	156日	—
専用場外	72カ所	288日	—
計	111場	444日	—

【前年度】※開設68周年記念競輪(29.5.13～5.16)

	場外数	発売延べ日数	うち併売
場間場外	39場	154日	20日
専用場外	75カ所	300日	162日
計	114場	454日	182日

ウ 目標発売額

58.0億円(当初予算)

・記念競輪発売実績

H24	H25	H27	H28	H29
64.3億円	63.6億円	57.8億円	54.1億円	53.9億円

・特別競輪発売実績

H22 第26回全日本選抜競輪(GI) 96.8億円

H26 第65回高松宮記念杯競輪(GI) 92.2億円

(2) ミッドナイト競輪の開催

ア 平成29年度実績(借上開催・自場開催)

開催日 ①平成29年6月16日(金)～6月18日(日)

平成29年9月8日(金)～9月10日(日)

②平成29年10月28日(土)～10月30日(月)

平成30年2月7日(水)～2月9日(金)

③平成30年3月3日(土)～3月5日(月)

平成30年3月22日(木)～3月24日(土)

開催場・売上額:①青森競輪場(借上)

8億6,900万円(1日あたり約1億4,450万円)

②前橋競輪場(借上)

9億9,400万円(1日あたり約1億6,560万円)

③宇都宮競輪場

9億2,800万円(1日あたり約1億5,470万円)

イ 平成30年度予定（自場開催）

- （上期）開催日：平成30年6月4日（月）～6月6日（水）
- 平成30年7月9日（月）～7月11日（水）
- 平成30年9月9日（日）～9月11日（火）
- 平成30年9月21日（金）～9月23日（日）
- （下期）開催日：平成30年度下期（10月～2月）に4節予定
- （年間）見込額：33億7,200万円（1日あたり1億4,050万円）

(3) 宇都宮競輪場事業推進基本計画の推進（重点施策）

【宇都宮競輪場事業推進基本計画策定の目的】

宇都宮競輪場では、来場者や売上の減少に対応するため、メインスタンド等施設のリニューアルによる観戦環境の充実や売上向上等の施策を展開してきたが、センタースタンドや選手宿舎等既存施設の老朽化が一段と進み、安定的な開催運営に支障が生じてきている。

このような中、既存施設の改修や投票機器の更新など、多額な施設整備費を見据え、新たな売上向上策による収益確保に努めるとともに、新規ファンの獲得や既存ファンのリピート率の向上を図るため、今後の事業運営の指針となる「宇都宮競輪場事業推進基本計画」を平成29年3月に策定。

ア 安定的な事業収益が確保できる競輪場

① 売上向上に向けて

- ・継続事業：ミッドナイト競輪の自場開催
特別競輪の誘致
- ・検討事業：ナイター競輪の場外発売
→ 駐車場等を含めた照明確保及び交通対策等の近隣住民対策

② 経費縮減に向けて

- ・継続事業：開催経費の見直し
→ 来場者数に見合った運営体制や施設規模の見直し

③ 競輪活性化に向けて

- ・新規事業：企業等協賛レースの導入
→ 競輪選手や競輪場に興味を持ってもらうためのPR方法
- ・拡充事業：インターネット利用者の競輪場誘引
- ・継続事業：ガールズケイリン、モーニング競輪の開催

イ 親しみやすい施設としての競輪場

① イメージアップに向けて

- ・新規事業：グループルームの検討及びセンタースタンド3階の有効活用
 - グループルーム設置に向けたニーズ調査
(料金やサービス内容など)
 - 民間活力を生かした事業の展開
- ・拡充事業：競輪選手とのふれあい事業
 - 競輪場以外での集客イベント等を活用したPR

② 市民に親しまれる競輪場の実現に向けて

- ・新規事業：うつのみやKEIRINナイトフェスティバルの開催
非開催日を利用したシアターホールの活用策の検討・実施
 - 競輪場に興味・関心を持ってもらうための仕掛け
- ・拡充事業：競輪フェスティバルの開催
(企業及び「八幡山公園まつり」との連携事業)

ウ 施設が最適化された競輪場

① 収益改善に向けて

- ・センタースタンド1階、3階整備工事（パネル設置による区分利用）の検討
 - 空調工事と併せて、区分利用できるようにする

② 観戦環境の充実に向けて

- ・センタースタンドトイレ改修工事 11,091万円
- ・センタースタンド1階出入口設置工事 2,843万円

③ 競走安全性の確保に向けて

- ・競走路補修工事 1,204万円
- ・選手宿舎ボイラー改修工事 3,193万円
- (その他、選手宿舎受変電設備改修工事等)

さわやか国田学園

9年一貫教育を通して、かしこく、
やさしく、たくましい人材の育成

5～8年生
社会的実践力の育成

1～4年生
学びの基礎力の育成

幼稚園との連携

幼児、児童生徒が1つの校舎で学びます。

学力の向上を図り一人一人の才能を伸ばします



幼児から9年生までの英会話
オール・イン・イングリッシュ

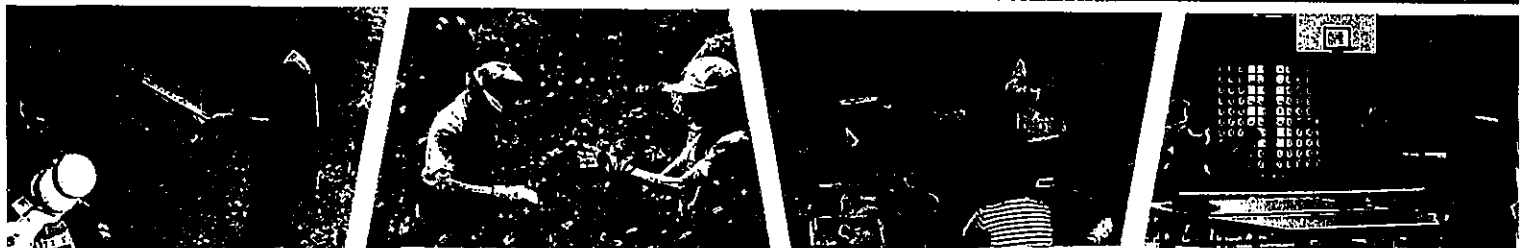
専門の先生による教科担任制や
複数の先生による学習指導

互いの考えを深め合える
タブレットを活用した授業



国田の豊かな自然、人とのふれあいを通してやさしくたくましい子を育てます

一人一人が安心した学校生活を送れます



40年にわたる
ホタルの研究と飼育

七ツ洞公園
活性化プロジェクト

小規模校のため6年生まで
開放学級の利用が可能(-18:30)

充実した部活動
6年生からの早期体験

な かよしタイムで、2年生や幼稚園のお友達と
いっしょにカルタなどいろいろ遊びをしたり、
きれいなお花を育てたりして楽しいです。
ランランタイムでは、お兄さん、お姉さんたちと外
でたくさん遊べてうれしいです。
1年生児童

転 入したばかりの時は、友達ができるか不安
でしたが、学級や部活動などで、みんなが
話しかけてくれたので、すぐに学校生活に慣れる
ことができました。
国田はとても居心地が良いです。
8年生生徒

学 校から帰ってくると「今日幼稚園の〇〇ちゃん
に会ったよ!」とか「小学生の〇〇ちゃんに
会ったよ!中学生と遊んだよ!」とか毎日楽しそう
に話しています。ふれあいタイム、なかよしタイム、
ランランタイム、運動会など幼小中が一緒に関わる
行事に加え、地域の方や他校との交流活動も
たくさんあるので充実した学校生活を送れる
と思います。
1年生保護者

豊 かな自然環境に囲まれた「さわやか国田学園」
は、笑顔あふれる学校です。幼小中9年一貫
教育の特色を生かした国田ならではの体験活動や、
地域の方との交流があり、毎日充実した学校生活を送
れています。

制度の概要

	現行制度における小中一貫教育	併設型小学校・中学校	義務教育学校
修業年限	小学校6年, 中学校3年		9年(前期課程6年+後期課程3年)
学校運営	学校ごとに校長を配置し, 別々の教職員組織 (共通理解のもとに運営) ただし, 一貫教育を担保 するため, 次の2点を組 織運営上の措置として実 施 ① 関係校を一体的にマ ネジメントする組織の 設置, 学校間の総合調 整を行う校長の任命 ② 関係校の教職員の兼 務発令		1人の校長, 1つの教 職員組織(一体となっ て運営)
教職員定数	小・中学校それぞれの定数で配置		小・中学校の定数を合 わせて配置 (+マネジメント加配)
免 許	所属する学校の免許		両免, 兼務申請不要 ※当分の間は小免で前期課程, 中免で後期 課程の指導が可能
教育課程	学校ごとに教育目標 の設定 教育課程の編成	9年間の教育目標の設定 9年間の系統性を確保した教育課程の編成	
教育課程 の特例	独自教科設定 指導内容入替	○ (要申請) ×	○ (申請不要) ○ (申請不要)
教育活動	児童生徒及び教職員は計画的に交流		児童生徒は生活を共に し, 一緒に活動
設置手続	特になし	市町村教育委員会規則	市町村条例
施設形態	特になし	隣接型, 分離型を想定	原則, 一体型
本市の状況		市立全小・中学校	国田義務教育学校

・29(1)の教員が両免

小規模特認校

国田義務教育学校には市内全域から通うことができます

〒3013001

小規模特認校とは

特定の学校を「特認校」と指定し少人数での教育のよさを生かし、きめ細やかな指導や特色ある教育を行います。

このような環境での教育を保護者や児童生徒が希望する場合に、従来の通学区域は残したままで、通学区域に関係なく、市内のどこからでも就学を認める制度です。

就学の条件

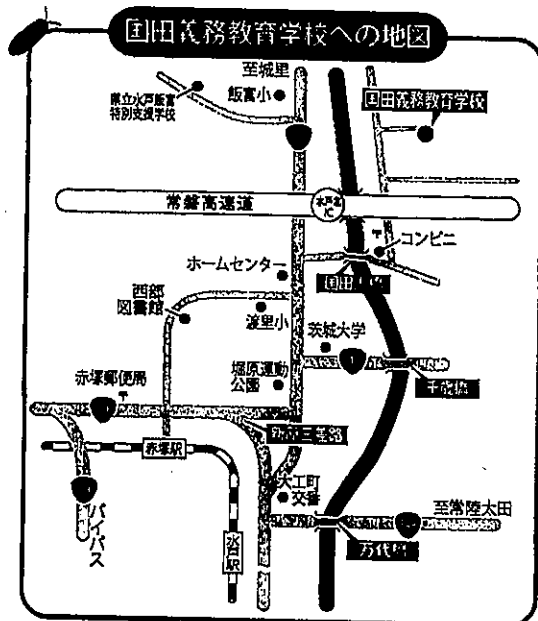
- (1) 児童生徒が水戸市内に居住していること。
- (2) 国田義務教育学校の教育活動及びPTA活動に賛同し、協力すること。
- (3) 原則として、通学は、保護者の送迎又は公共交通機関(路線バス)で行うこと。
- (4) 国田義務教育学校卒業までの間、在籍すること。

募集人数

各学年(1年生から9年生まで)とも既に在籍している児童生徒を含めて35名以内

学校見学会

申請前に、いずれかの学校見学会にご参加いただく必要があります。なお、ご都合が悪い場合は、学校教育課学事係までお問い合わせください。また、学校行事参観として「学校へようこそ」や「秋季大運動会」を開催いたしますので、ぜひご覧ください。



平成29年度 学校公開のご案内

●学校説明会&見学会

第1回 平成29年 7月 8日(土)

13:30~受付開始

第2回 平成29年12月 2日(土)

13:30~受付開始

●学校見学会

第1回 平成29年10月19日(木)

第2回 平成29年12月14日(木)

両日とも10:00~受付開始

※上記以外にも随時実施します。

●学校行事参観

学校へようこそ(翔螢祭)

平成29年11月3日(金) 8:35~

幼児、児童生徒による学習発表会や合奏コンクール、作品展示を行います。

国田幼稚園・義務教育学校秋季大運動会

平成29年9月9日(土) 8:40~

幼児と児童生徒が紅白に分かれて行います。

申請受付期間等

平成29年10月2日(月)から12月15日(金)までに学校教育課へ申請してください。

※募集人数に満たない場合は、申込期間後も随時受け付けます。

問い合わせ先

■小規模特認校への入学、転学の手続きについては
水戸市教育委員会事務局教育部学校教育課学事係

【住所】水戸市笠原町978番地の5 水戸市総合教育研究所2階

029-306-8673

ホームページ: <http://www.city.mito.lg.jp/>

>文化・教育・スポーツ >教育委員会 >学校教育課

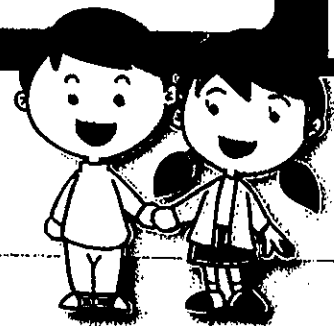
■国田義務教育学校のカリキュラムについては
水戸市立国田義務教育学校

【住所】水戸市下国井町2595番地の1

029-239-7118・029-239-7125

国田義務教育学校 |

検索



さわやか国田学園沿革の概要

№3013001

平成29年度

学校要覧



さわやか国田の子

作詞・作曲 さわやか国田の子
制作委員会

- 一 みんなでつくる笑顔の輪
自然に囲まれ のびのび遊び
空のように 輝け国田
踏み出そう大きな大きな一歩を
みんなと一緒に 歩みだそう
- 二 仲間と共に 過ごす日々
互いに競って 体を鍛え
空のように 輝け国田
学びを完めて まごころ尽くす
仲間を信じて 走りだそう
- 三 つながり育む この大地
生まれた絆 絶えることなく
空のように 輝け国田
共に向かおう 輝く未来へ
夢に向かって 飛び立とう

さわやか国田学園 水戸市立国田義務教育学校

〒311-4205 水戸市下国井町2595番地の1
E-mail kunita-ce@magokoro.ed.jp
URL http://www.magokoro.ed.jp/kunita-ce
<前期課程：1～6年> <後期課程：7～9年>
TEL 029(239)7118 TEL 029(239)7125
FAX 029(239)7109 FAX 029(239)7129

- 3. 6 小・中併設校完成、新校舎に移転
- 4. 1 川津健校長着任(小・中併設初代学長として)
- 10.22 小・中併設校移転開校記念式典
- 8. 4. 1 滝藤校長着任
- 9. 4. 1 渡藤校長着任
- 10. 6. 20 プール完成
- 11. 4. 1 班目和彦校長着任
- 11. 6. 5 長澤勤校長着任
- 14. 4. 1 水戸市教育委員会研究指定校(III.16)
- 15. 4. 1 「幼・小・中連携に関する研究」
第25回全国中学校ソフトボール大会(札幌市) ベスト8(中)
- 16. 4. 1 夏司幹光校長着任
- 5. 1 全教諭に小・中業務発令
- 11.20 小中併設10周年記念式典
- 17. 4. 1 水戸市教育委員会研究指定校(III.18) 小中連携授業開始
- 8.12 第30回関東中学校剣道大会出場(前橋市)(中)
- 11.15 茨城県県立衛生学研究所作品展 県知事賞受賞(中)
- 18. 3.31 茨城県教育広報NIB実践コンクール学校賞受賞(小)
- 7.11 飯富兼雄校長着任
- 10.31 茨城県県立衛生学研究所作品展 県知事賞受賞(中)
- 11.15 茨城県県立衛生学研究所表彰 県知事賞(中)
- 12.24 日本学生科学賞 入選3等 生物研究部(中)
- 19. 4. 1 根本原操校長着任
- 12.26 茨城県教育委員会研究指定校「環境教育推進事業」(中)
- 20.10.28 日本学生科学賞 入選2等 生物研究部(中)
- 31 茨城県県立衛生学研究所作品展 県議会議長賞受賞(中)
- 11.22 茨城県中学校新人体育大会卓球競技の部男子団体3位(中)
- 12.24 茨城県県立衛生学研究所表彰 県知事賞(中)
- 4. 1 茨城県県立衛生学研究所作品展 県知事賞受賞(中)
- 5.18 田権え、稲刈り体験学習開始(小) 国田地区自治連合会
- 8.11 第34回関東中学校剣道大会出場(日本武道館)(中)
- 11. 9 茨城県中学校新人体育大会 剣道男子団体第3位(中)
- 22. 3.15 「J Aバンク茨城小・中学校作詩コンクール」学校奨励賞(小)
- 4. 1 三の丸地区との地域協働事業の開始
- 10.16 茨城県県立衛生学研究所作品展 県知事賞受賞(中)
- 12.24 日本学生科学賞 入選3等 生物研究部(中)
- 3.11 東日本大震災(避難所開設)
- 10. 6 小中一貫教育研究発表会
- 11.28 統計グラフコンクール県知事賞受賞・全国入選(小中)
- 4. 1 全国野生生物保護協議発表会 全国鳥類保護協議会長賞(中)
- 10.23 茨城県県立衛生学研究所作品展 県教育長賞受賞(中)
- 12.11 げんでん科学技術振興事業科学技術振興大賞受賞(中)
- 1.23 小中一貫教育全国サミットin京都において実践発表
- 1.23 統計グラフコンクール県知事賞受賞(小中)
- 12. 6 げんでん科学技術振興事業科学技術振興大賞受賞(中)
- 1.22 統計グラフコンクール東洋連合議長賞受賞(小中)・全国入選(小)
- 4. 1 国田幼稚園が移転、小規模併設校に指定
- 12. 5 第58回日本学生科学賞 優秀賞(中)
- 12.24 茨城県統計グラフコンクール 佳作(中)
- 1. 21 全国統計グラフコンクール 佳作(中)
- 2. 7 小中併設20周年記念式典
- 4. 1 吉井田陸校長着任
- 10.31 栗塚歌「さわやか国田の子」完成披露
- 11.19 水戸市教育委員会研究指定校(III.27) ICT研究発表会
- 28. 2. 5 第61回青少年読書感想文全国コンクール 学校賞(小)
- 4. 1 藤森教育学校(さわやか国田学園)としてスタート
- 4. 8 第1回国田義務教育学校入学式
- 8. 8 第44回関東中学校新人体育大会 卓球競技の部 女子団体優勝
- 10.26 茨城県中学校新人体育大会 卓球競技の部 女子団体優勝
- 29. 3.10 第1回国田義務教育学校卒業式

- 3. 6 小・中併設校完成、新校舎に移転
- 4. 1 川津健校長着任(小・中併設初代学長として)
- 10.22 小・中併設校移転開校記念式典
- 8. 4. 1 滝藤校長着任
- 9. 4. 1 渡藤校長着任
- 10. 6. 20 プール完成
- 11. 4. 1 班目和彦校長着任
- 11. 6. 5 長澤勤校長着任
- 14. 4. 1 水戸市教育委員会研究指定校(III.16)
- 15. 4. 1 「幼・小・中連携に関する研究」
第25回全国中学校ソフトボール大会(札幌市) ベスト8(中)
- 16. 4. 1 夏司幹光校長着任
- 5. 1 全教諭に小・中業務発令
- 11.20 小中併設10周年記念式典
- 17. 4. 1 水戸市教育委員会研究指定校(III.18) 小中連携授業開始
- 8.12 第30回関東中学校剣道大会出場(前橋市)(中)
- 11.15 茨城県県立衛生学研究所作品展 県知事賞受賞(中)
- 18. 3.31 茨城県教育広報NIB実践コンクール学校賞受賞(小)
- 7.11 飯富兼雄校長着任
- 10.31 茨城県県立衛生学研究所作品展 県知事賞受賞(中)
- 11.15 茨城県県立衛生学研究所表彰 県知事賞(中)
- 12.24 日本学生科学賞 入選3等 生物研究部(中)
- 19. 4. 1 根本原操校長着任
- 12.26 茨城県教育委員会研究指定校「環境教育推進事業」(中)
- 20.10.28 日本学生科学賞 入選2等 生物研究部(中)
- 31 茨城県県立衛生学研究所作品展 県議会議長賞受賞(中)
- 11.22 茨城県中学校新人体育大会卓球競技の部男子団体3位(中)
- 12.24 茨城県県立衛生学研究所表彰 県知事賞(中)
- 4. 1 茨城県県立衛生学研究所作品展 県知事賞受賞(中)
- 5.18 田権え、稲刈り体験学習開始(小) 国田地区自治連合会
- 8.11 第34回関東中学校剣道大会出場(日本武道館)(中)
- 11. 9 茨城県中学校新人体育大会 剣道男子団体第3位(中)
- 22. 3.15 「J Aバンク茨城小・中学校作詩コンクール」学校奨励賞(小)
- 4. 1 三の丸地区との地域協働事業の開始
- 10.16 茨城県県立衛生学研究所作品展 県知事賞受賞(中)
- 12.24 日本学生科学賞 入選3等 生物研究部(中)
- 3.11 東日本大震災(避難所開設)
- 10. 6 小中一貫教育研究発表会
- 11.28 統計グラフコンクール県知事賞受賞・全国入選(小中)
- 4. 1 全国野生生物保護協議発表会 全国鳥類保護協議会長賞(中)
- 10.23 茨城県県立衛生学研究所作品展 県教育長賞受賞(中)
- 12.11 げんでん科学技術振興事業科学技術振興大賞受賞(中)
- 1.23 小中一貫教育全国サミットin京都において実践発表
- 1.23 統計グラフコンクール県知事賞受賞(小中)
- 12. 6 げんでん科学技術振興事業科学技術振興大賞受賞(中)
- 1.22 統計グラフコンクール東洋連合議長賞受賞(小中)・全国入選(小)
- 4. 1 国田幼稚園が移転、小規模併設校に指定
- 12. 5 第58回日本学生科学賞 優秀賞(中)
- 12.24 茨城県統計グラフコンクール 佳作(中)
- 1. 21 全国統計グラフコンクール 佳作(中)
- 2. 7 小中併設20周年記念式典
- 4. 1 吉井田陸校長着任
- 10.31 栗塚歌「さわやか国田の子」完成披露
- 11.19 水戸市教育委員会研究指定校(III.27) ICT研究発表会
- 28. 2. 5 第61回青少年読書感想文全国コンクール 学校賞(小)
- 4. 1 藤森教育学校(さわやか国田学園)としてスタート
- 4. 8 第1回国田義務教育学校入学式
- 8. 8 第44回関東中学校新人体育大会 卓球競技の部 女子団体優勝
- 10.26 茨城県中学校新人体育大会 卓球競技の部 女子団体優勝
- 29. 3.10 第1回国田義務教育学校卒業式

在籍児童生徒数

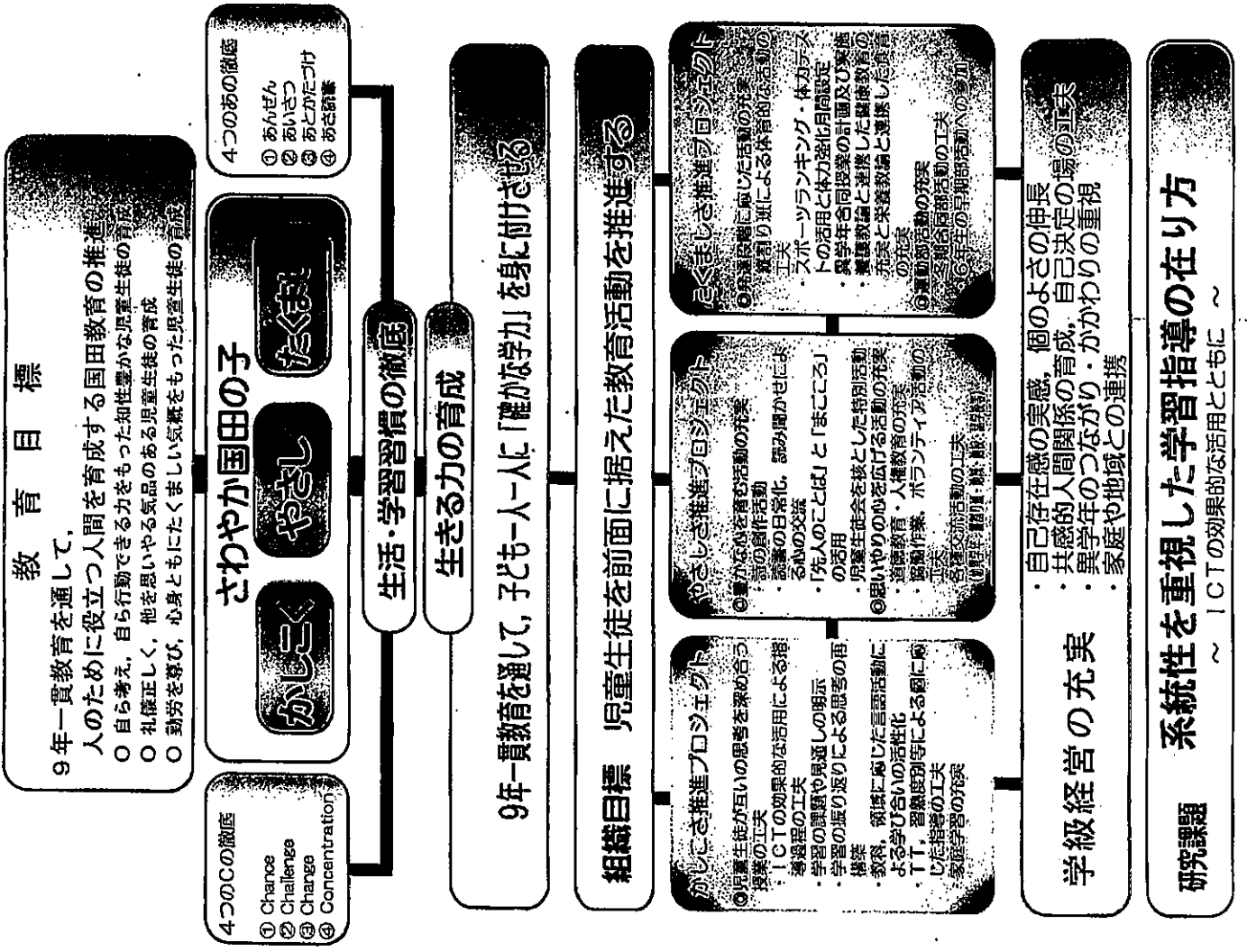
学年	前期課程		後期課程	
	男	女	男	女
1年	8	6	14	7
2年	11	10	21	15
3年	9	5	14	11
4年	5	10	15	9
5年	11	12	23	15
6年	11	7	18	13
合計	55	50	105	83
前年度	合計		89	74
	前年度		163	116

教職員一覧

役職	氏名	学年	備考
校長	吉井田 陸		
教務主任	山田 浩司		
主任	三村 重子		
副担任	米村 三男		
1年	藤崎 雅子	2年(保健主事)	
3年	藤田 希穂	4年	
主任	高松 剛		
副担任	笠子 克		
5年	古木 初美	6年(保健主事)	
7年	小林 洋平	8年	
主任(兼事務主事)	山口 浩代	9年(兼購買主事)	
兼護教諭	栗井上 理成	兼護教諭	
学務主任	飯田 健生	主事	
学務補	飯田 純生	学務補	
地点校指導員	郡司 みどり	兼護新設指導員	
学加向上指導員	真田 和子	学加向上指導員	
AET	芳川 一子	学加	
調理員	安藤 和子	調理員	
調理員	飯村 久美子	調理員	
支援員	椎名 由紀子	支援員	
心身の教室相談員	水口 進	心の教室相談員	

PTA役員一覧

役職	氏名
会長	
副会長	
幹事	
書記	
会計	



1学期	4月	5月	6月	7月	8月	2学期	9月	10月	11月	12月	3学期	1月	2月	3月	
	前期課程 始業式 入学式(1年) PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(1・3年) 遠足(1～4年) 田植え(5・6年) 児童生徒総会 親子給食(1年) 宿泊学習(5・6年) 水泳学習 ホタル観察会 音楽のつどい 保護者会 終業式 卒ひの広場 セン矧プロジェクト 個別面談 PTA奉仕作業 始業式 大運動会 選抜訓練 福刈り(5・6年) 陸上記録会(5・6年) 生け花体験(6年)	後期課程 始業式 PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(7年) 船中泊を伴う自然体験(8年) 児童生徒総会 鎌倉遠足(7年) 修学旅行(9年)	入学式・後期開始式 田植え(養育園専業)	大運動会 翔雲祭	翔雲祭 サツマヤキ収穫(1～4年) 保護者会 環境浄化活動 収穫祭 校内持久走大会 終業式 書き初め会 避難訓練 東京校外学習(6年) 細路大会 年度末保護者会 新入生1日入学 9年生を送る会 6年生を送る会 修了式	翔雲祭 サツマヤキ収穫(1～4年) 保護者会 環境浄化活動 収穫祭 校内持久走大会 終業式 書き初め会 避難訓練 東京校外学習(6年) 細路大会 年度末保護者会 新入生1日入学 9年生を送る会 6年生を送る会 修了式	始業式 PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(7年) 船中泊を伴う自然体験(8年) 児童生徒総会 鎌倉遠足(7年) 修学旅行(9年)	ホタル観察会 市総合体育大会 音楽のつどい 保護者会 中央地区・県総合体育大会 終業式 教育相談 卒ひの広場 職場体験学習(8年) PTA奉仕作業 始業式 大運動会 選抜訓練 市新人体育大会 敬老招待給食 映画・静山特始、駅始 読み聞かせ 翔雲祭 合唱の祭典 教育相談 保護者会 環境浄化活動 船園田ロードレース大会	始業式 PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(7年) 船中泊を伴う自然体験(8年) 児童生徒総会 鎌倉遠足(7年) 修学旅行(9年)	ホタル観察会 市総合体育大会 音楽のつどい 保護者会 中央地区・県総合体育大会 終業式 教育相談 卒ひの広場 職場体験学習(8年) PTA奉仕作業 始業式 大運動会 選抜訓練 市新人体育大会 敬老招待給食 映画・静山特始、駅始 読み聞かせ 翔雲祭 合唱の祭典 教育相談 保護者会 環境浄化活動 船園田ロードレース大会	始業式 PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(7年) 船中泊を伴う自然体験(8年) 児童生徒総会 鎌倉遠足(7年) 修学旅行(9年)	始業式 PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(7年) 船中泊を伴う自然体験(8年) 児童生徒総会 鎌倉遠足(7年) 修学旅行(9年)	始業式 PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(7年) 船中泊を伴う自然体験(8年) 児童生徒総会 鎌倉遠足(7年) 修学旅行(9年)	始業式 PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(7年) 船中泊を伴う自然体験(8年) 児童生徒総会 鎌倉遠足(7年) 修学旅行(9年)	始業式 PTA総会 避難訓練 家庭訪問 交通安全教室(7年) 船中泊を伴う自然体験(8年) 児童生徒総会 鎌倉遠足(7年) 修学旅行(9年)

富山市議会自由民主党 様

№3013001

・日程：平成30年5月14日(月)～5月16日(水)

・行程予定：

NO	日付	行程予定	食事
1	5月14日 (月)	かがやき504号 東武アパウラ急行柏行 特急きぬ115号鬼怒川温泉行 富山駅＝(指定)＝大宮駅＝====春日部駅＝(指定)＝栃木駅＝==== 08:07 09:54/10:11 10:26/10:33 11:08 JR両毛線 なすの261号 『栃木市役所視察』====栃木駅====小山駅＝(自由席)＝宇都宮駅 13:00～14:00 15:13 15:23/15:54 16:08 ・・・ホテル <宇都宮 泊>	
2	5月15日 (火)	<2名様> かがやき500号 やまびこ127号 富山駅＝(指定)＝大宮駅＝(指定)＝宇都宮駅 06:19 08:06/08:34 09:01 ホテルにて朝食====『宇都宮市役所』====宇都宮競輪所====宇都宮駅 (座) 朝食 10:00～12:00 13:00～14:30 北関東ライナー宇都宮線 ※現地で購入ください。お一人様1,550円 宇都宮駅====水戸駅・・・ホテル 15:20 17:08 <水戸 泊>	朝食
3	5月16日 (水)	ホテルにて朝食＝『市立国田義務教育学校』＝水戸駅＝(指定)＝上野駅 10:00～11:30 13:27 14:35 はくたか569号 上野駅＝(指定)＝富山駅 15:30 18:00	朝食

<お泊り> 宇都宮/ダイワロイネットホテル宇都宮 栃木県宇都宮市東宿郷1-4-14 TEL:028-610-0455
シングルルーム 6ROOM (禁煙5ROOM・喫煙1ROOM)

水戸/ダイワロイネットホテル水戸 茨城県水戸市宮町1-7-44 TEL:029-303-3311
シングルルーム 8ROOM (禁煙7ROOM・喫煙1ROOM)

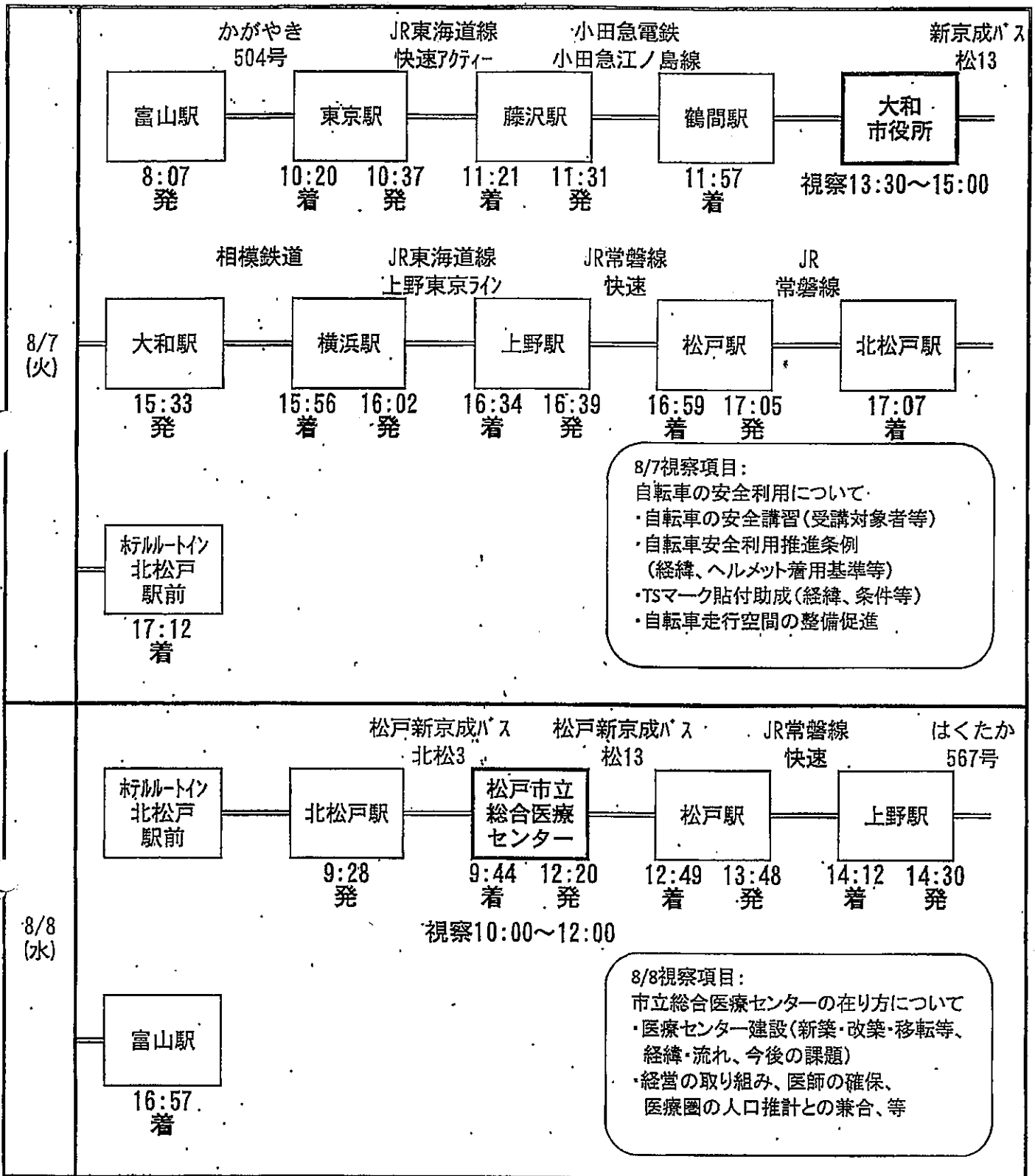
<JR座席表> 5月14日(月) かがやき504号 富山08:07/09:54大宮
10号車 4番 XXX DE
5番 XXX DE
6番 XXX DE
5月16日(水) ひたち14号 水戸13:27/14:35上野
6号車 5番 AB CD
6番 AB CD
5月16日(水) はくたか569号 上野15:30/18:00富山
7号車 8番 XXX DE
9番 XXX DE
10番 XXX DE
11番 XXX DE

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費《事前》審査書				整理番号	3013002	1	1	枚目		
				会派名	自由民主党					
				議員名	横野 昭					
■	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
□	研修費	受付日	責任者	担当者	起家日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
□	広報広聴費	H30.7.24	 		H30.7.23					
□	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
□	会議費	H30.7.24			H30.7.23					
□	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(会派)					
□	資料購入費				松井邦人 3002005	石森正二 3005008				
□	人件費				舍川智也 3007005	横野 昭 3013002				
□	事務費									

項目	内容		留意点			
1	実施者	松井邦人、石森正二、舍川智也、横野昭 (以上4名)				
2	実施日程	平成30年8月7日(火)～8日(水)				
3	行程	富山駅＝東京駅＝藤沢駅＝鶴間駅＝大和市役所＝大和駅＝横浜駅 ＝上野駅＝松戸駅＝北松戸駅＝ホテルルートイン北松戸泊 北松戸駅＝松戸市立総合医療センター＝松戸駅＝上野駅＝富山駅	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。			
4	視察 1	視察・調査先	大和市役所	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。		
		視察・調査先面談予定者	大和市役所(大和市下鶴間1-1-1 046-263-1111) 担当 未定			
		視察・調査の目的・内容	自転車安全利用条例等について先進事例を学ぶ			
	視察 2	視察・調査先	松戸市立総合医療センター			
		視察・調査先面談予定者	松戸市立総合医療センター(松戸市千駄堀993-1 047-712-2511) 担当 未定			
		視察・調査の目的・内容	公立病院の建設及び経営について先進事例を学ぶ			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料を含まず)	交通費	28,290円/(富山=鶴間 大和=北松戸 松戸=富山)	対象費用及び単価見積が適切か政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)		
		日当	3,000円/日×2日			
		宿泊費	8,400円			
		その他				
		合計額	42,690円		案分率(充当率)	100%・50%
		支出額	42,690円			
6	取引規定	抵触していない	取引制限の確認			

富山市議会 自由民主党 視察日程表 №3013002

日程：平成30年8月7日（火）～8日（水）



御 旅 程 表

JAなのほな旅行センター

富山市五福1143-1 アリス1F

TEL 076-439-3336

FAX 076-431-1180













平成30年7月19日

担当 XXXXXXXXXX

富山市議会 自由民主党			様	旅行先		大和市・松戸市 視察				
旅行日		平成30年8月7日 平成30年8月8日		人数	大人	小人	計	1泊	2日	車船中泊
					男					女
日程	月日	曜日	行程表							
1	8月7日	火	8:07 富山駅 かがやき504号 東京駅 東海道線・快速アクティー 10:20 10:37 11:21 11:31 藤沢駅 小田急電鉄 鶴間駅 大和市役所(視察) 11:57 徒歩12分 13:30 ~ 15:00 15:33 大和駅 相模鉄道 横浜駅 東海道線 ==タクシー10分== 16:34 16:39 上野駅 常磐線・快速 松戸駅 常磐線 北松戸駅 16:59 17:05 17:07 徒歩1分 (東口) ホテル TEL 047-369-5511 *ホテルルートイン北松戸駅前(1泊サービス朝食 シングル)							
2	8月8日	水	徒歩1分 9:28 ¥180 9:43頃 10:00 ~ 12:00 ホテル 北松戸駅 ==松戸新京成バス== 松戸市立総合医療センター(視察) 12:20 ¥230 12:45頃 13:01 13:21 14:30 ===松戸新京成バス=== 松戸駅 常磐線・快速 上野駅 常磐線 16:57 はくたか567号 富山駅							

概算費用御見積り				(責任人数 4名)		
J	R	富山駅～藤沢駅	13,790	宿泊料金	1泊サービス朝食	8,400
私	鉄	藤沢駅～鶴間駅	280	食事代		
私	鉄	大和駅～横浜駅	260	宴会費		
J	R	横浜駅～北松戸駅	920			
J	R	松戸駅～富山駅	13,040			
高速有料道路代				旅行傷害保険代		
有料駐車代				寸志・その他		
ハス航送代				添乗経費		
乗船券				乗務員宿泊		
入場入拝料				お一人費用計		36,690

コースの見方
 バス ~~■~~
 車 =
 JR ~~≡~~
 私鉄 ~~++~~
 飛行機 ~~✈~~
 フェリー ~~⚓~~
 タクシー ~~Ⓜ~~
 徒歩 ~~歩~~

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票					整理番号	3013002	2	1 枚目			
					会派名	自由民主党					
					議員名	横野 昭					
■ 調査研究費		第三者機関承認欄			会派承認欄						
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.8.21	 		H30.8.15						
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			H30.8.17						
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.8.21	支払日(口座振込完了日)			起案日	支払完了報告				
<input type="checkbox"/>	資料作成費					H30.8.21	代表者	経理責任者	事務員	申請者	
<input type="checkbox"/>	資料購入費	支払回数	年	月	日	承認日					
<input type="checkbox"/>	人件費	1	20	8	26	H30.8.22					
<input type="checkbox"/>	事務費										

特記事項(第三者機関)	特記事項(会派)
	松井邦人 3002005 石森正二 3005008 舍川智也 3007005 横野 昭 3013002

項目	内容		留意点	
1 実施者	松井邦人、石森正二、舍川智也、横野昭 (以上4名)			
2 実施日程	平成30年8月7日(火)～8日(水)			
3 行程	富山駅＝東京駅＝藤沢駅＝鶴間駅＝大和市役所＝大和駅＝横浜駅 ＝上野駅＝松戸駅＝北松戸駅＝ホテルルートイン北松戸泊 北松戸駅＝松戸市立総合医療センター＝松戸駅＝上野駅＝富山駅		政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察先	大和市役所	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察面談者	大和市役所都市施設部道路安全対策課 山川歩、飯田康夫、小口正一、渡邊満、山本勝利	
	視察・調査の目的・内容	自転車安全利用条例等について先進事例を学ぶ 大和市の自転車憲章の制定の経緯及び自転車の安全利用について学ぶ		
	視察 2	視察先	松戸市立総合医療センター	
	視察面談者	松戸市立総合医療センター：加藤肇、山浦晶、伊藤信夫、林孝哉 松戸市議会事務局：鈴木章雄		
	視察・調査の目的・内容	公立病院の建設及び経営について先進事例を学ぶ 松戸市立総合医療センターの新築移転の経緯や経営の取り組みを学ぶ		

		内容	留意点
	視察・調査活動の内容	<p><視察1> 自転車利用にかかる意識調査で65%の市民が利用していて、35%が週5日以上利用している結果を受け自転車の安全教育の必要性に取り組む市の状況が理解できました。 大和市におけるやまと自転車憲章（自転車安全利用推進条例）について説明を受け、自転車活用についての市民との共有することを基本に自転車にかかる憲章を制定し、基本理念や利用の環境整備などの施策に取り組むことで、環境整備においては、走行空間・利用の促進・交通ルール・利用マナーなどを基本計画に盛り込み市民に協力を呼びかけた。 TSマーク助成制度の充実や自転車保険付き自転車運転免許の交付、安全講習などに取り組む普及に努めていた。</p> <p><視察2> 松戸市における建設の経過報告において13年にわたる協議を重ね、3年間で完成した経過を聴いて取り組みの大切さを痛感し、この間の特別委員会も多く開かれ、議論を重ねた経過も説明を受け理解しました。 総合医療センターは、東葛北部医療圏の中で、3次救急を含む救命救急、小児・周産期、がんなど急性期医療を引き続き担う目的で建設された。 経営計画を経て、入院患者数の増加（地域医療の連携、広域活動の強化）や入院診療時間の向上（手術件数の増加、在院日数の短縮）に取り組む事を運営審議会とも協議しながら検討をしていた。 小児・周産期病棟を見学し、最新機器の説明を受け感銘しました。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p>
5	市政への影響、反映、成果等	<p><視察1> 自転車に関する交通事故が多発する中で、小・中学生や高校生を含め、市民に対する安全講習の実施や、TSマーク助成を活用して整備不良自転車を減らす努力が必要だと感じました。このことで、地元の自転車店との連携も地場産業振興に繋がると感じました。 本市においても、自転車の環境整備において、走行空間・利用の促進・交通ルール・利用マナーなどを市民の理解を得ながら取り組む必要性を痛感しました。 自転車とは別に高齢者ドライブレコーダーを導入して、高齢者の運転技術を指導することも今後の課題と思った。</p> <p><視察2> 50万人市民の総合病院で、その特徴はこれからの世代を担う小児・周産期医療について特に充実していて、富山県出身の医師が自信を持って説明されました。富山市民病院と同規模病床数（600）の施設であり、オープンして間もないので比較は難しいが、今後の利用の伸び率に期待したい。 松戸総合医療センターも地域医療圏内の病院との連携強化に努めているが、富山市民病院も、紹介患者の確保（紹介率向上）などにもっと力を注ぐことも大切であると思う。稼働率の改善が必要であると感じた。 またこの医療センターも千葉大学病院との連携を密にしており、医師確保に対して、富山市民病院も大学病院と連携しているがさらなる強化の必要性を感じました。特徴ある診療科をもっと目指してほしいと感じた。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 （全額、1/2支出不可）</p>
	その他及び政務活動以外で取り扱った内容		

項目		内容			留意点
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費 宿泊費	支出金額	36,490円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
		支出先	横野議員【立替え支払い先】JAなのはな旅行センター		
		支出内容及び積算根拠	JR代 27,750円-(富山-藤沢 横浜-北松戸 松戸-富山) 私鉄代 540円/(藤沢-鶴間 大和-横浜) 宿泊費 8,200円 / 別紙領収書のとおり		
	日当	支出金額	6,000円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)
		支出先	横野議員		
		支出内容及び積算根拠	8月7日(火)、8日(水) 2日分 3,000円/日×2日 /		
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)
		支出先			
		支出内容及び積算根拠			
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)
		支出先			
		支出内容及び積算根拠			
	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	抵触していない /				
経費総額	42,490円 /	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	42,490円 /				

対象費用及び単価見積が適切か。
政務活動費充当方法は適切か。
按分率適用の分母は適切か。
(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)

6

経緯書

富山市議会 自由民主党
横野 昭

「整理番号 3013002」において、第三者機関の承認を得ていた実施計画書の実施経費の支出予定額を変更したことについての理由は、当初旅行会社からの見積書に記載してある宿泊料金と請求書に記載してある宿泊料金が異なり、減額となりました。

上記の経緯書については、議員個人の活動でないことを証する。

自由民主党会派 会長 村家 博



貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No.204244

領 収 書

富山市議会
自由民主党 横野昭様 平成30年8月9日

千	百	拾	万	千	百	拾	円
3	6	4	9	0			

収入印紙

但 8/7~8 大和松戸視察代金として
上記正に領収いたしました

取扱者印



なのhana 農業協同組合

JAなのhana 旅行センター

〈ご注意〉 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。
領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。


振替証明書


会派名 自由民主党

金額	42,490 円
----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 8月 21日

経理責任者 高田 真里  印

氏名	<u>横野 昭</u>	受領印	
----	-------------	-----	---



№ 3013002 6

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 30-08-07*		*3,072	普通預金 有澤議員	*13,832,377
2 30-08-07*		*3,072	普通預金 押田議員	*13,829,305
3 30-08-07*		*3,072	普通預金 石森議員	*13,826,233
4 30-08-07*		*5,654	電話料	*13,820,579
5 30-08-07*		*19,154	コピー用紙	*13,801,425
6 30-08-21*		*53,440	普通預金 作山議員	*13,747,985
7 30-08-21*		*36,380	普通預金 作山議員	*13,711,605
8 30-08-21*		*42,490	普通預金 横野議員	*13,669,115
9 30-08-21*		*42,490	普通預金 宮川議員	*13,626,625
10 30-08-21*		*42,490	普通預金 石森議員	*13,584,135
11 30-08-21*		*42,490	普通預金 松井議員	*13,541,645
12 30-08-21*		*150,720	普通預金 成田議員	*13,390,925
13 30-08-21*		*150,720	普通預金 高道議員	*13,240,205
14 30-08-21*		*162,487	普通預金 金谷議員	*13,077,718
15 30-08-21*		*3,072	普通預金 成田議員	*13,074,646
16 30-08-21*		*3,072	普通預金 高道議員	*13,071,574
17 30-08-21*		*3,072	普通預金 泉議員	*13,068,502
18 30-08-21	振込資金	*2,885	インターネット	*13,065,617
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 タクシー ○○-○○
 トリタテ ○○-○○

お支払いできる日
 お支払できる期間は、所定の
 不渡送付期限超過となります。

6

普通預金通帳

店番号 191 口座番号

富山市自由民主党様



都市施設部 道路安全対策課
交通安全・自転車対策担当

山本 勝利
Yamamoto Shori

まちづくりのキーワードは
“健康”

大和市は、
「人」も「まち」も「社会」も
“健康”なまちを目指しています！

大和市役所
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号
TEL: 046-260-5118 FAX: 046-260-5474
E-mail shori.yamamoto@city.yamato.lg.jp
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと

都市施設部 道路安全対策課
道路整備担当 係長

飯田 康夫
Yasuo Iida

まちづくりのキーワードは
“健康”

大和市は、
「人」も「まち」も「社会」も
“健康”なまちを目指しています！

大和市役所
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号
TEL: 046-260-5409 FAX: 046-260-5474
E-mail yasuo.iida@city.yamato.lg.jp
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと

都市施設部 道路安全対策課
交通安全・自転車対策担当 係長

小口 正一
koguchi shouichi

まちづくりのキーワードは
“健康”

大和市は、
「人」も「まち」も「社会」も
“健康”なまちを目指しています！

大和市役所
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号
TEL: 046-260-5118 FAX: 046-260-5474
E-mail shouichi.koguchi@city.yamato.lg.jp
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと

都市施設部 参事
道路安全対策課長

山川 歩
Ayumu Yamakawa

まちづくりのキーワードは
“健康”

大和市は、
「人」も「まち」も「社会」も
“健康”なまちを目指しています！

大和市役所
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号
TEL: 046-260-5408 FAX: 046-260-5474
E-mail ayumu.yamakawa@city.yamato.lg.jp
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと

都市施設部 道路安全対策課
交通安全・自転車対策担当

渡邊 満
Watanabe Mitsuru

まちづくりのキーワードは
“健康”

大和市は、
「人」も「まち」も「社会」も
“健康”なまちを目指しています！

大和市役所
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号
TEL: 046-260-5118 FAX: 046-260-5474
E-mail mitsuru.watanabe@city.yamato.lg.jp
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと



〒270-2296

千葉県松戸市千駄堀九九三
TEL 〇四七-七二二-二五二〇(代表)

FAX 〇四七-七二二-二五二〇
E-mail: hinko@city.matsudo.chiba.jp

松戸市病院事業
松戸市立総合医療センター
松戸市立福祉医療センター 東松戸病院
管理局長 加藤 肇

松戸市病院事業管理者
松戸市立総合医療センター
松戸市立福祉医療センター 東松戸病院・梨香苑



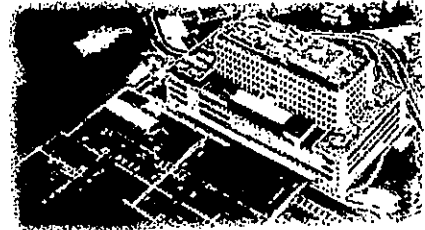
山 浦 晶

医学博士
日本脳神経外科専門医
千葉大学名誉教授

事務所 〒270-2296 松戸市千駄堀993-1
松戸市立総合医療センター
Tel:047-712-2511(代) Fax:047-712-2512(代)



松戸市立総合医療センター
Matsudo City General Hospital



審議監

伊藤 信夫

松戸市病院事業管理局 〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1
TEL:047-712-0756 E-Mail:mchkanzai@city.matsudo.chiba.jp



松戸市議会事務局
議事調査課長
鈴木 章 雄

〒271-8588
千葉県松戸市根本387番地の5
TEL 047(366)7382
FAX 047(363)6000
E-mail:mcgikaigiji@city.matsudo.chiba.jp

松戸市



病院事業 管理局 参事監

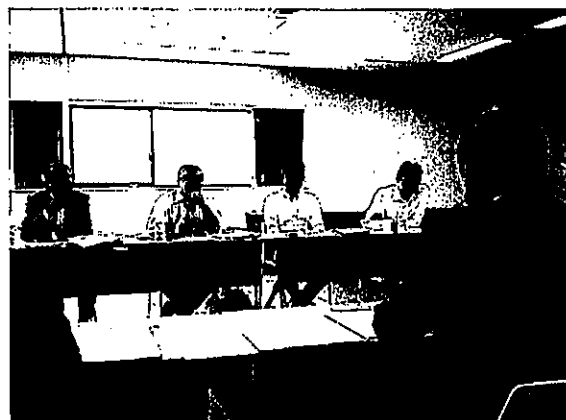
経営企画課長 林 孝 哉

Takaya Hayashi

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1
TEL 047-712-0675 FAX 047-712-2574
E-Mail mcbyouinkeiei@city.matsudo.chiba.jp



大和市役所：自転車安全利用条例等について先進事例を学ぶ



松戸市立総合医療センター：公立病院の建設及び経営について先進事例を学ぶ

視察研修次第

日時 平成30年8月7日(火)
午後1時30分
場所 全員協議会室

1. あいさつ

(1) 大和市議会 副議長 二見 健介

(2) 富山市議会 ~~松井 邦人~~ 様

横野 昭

(27名) 23名

2. 視察事項

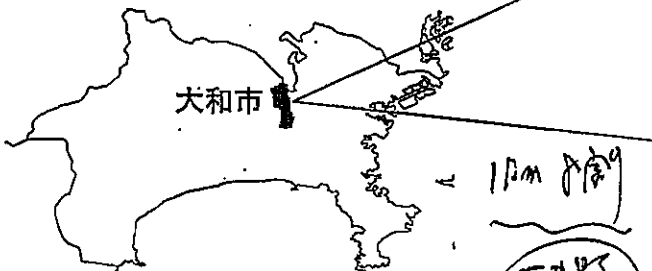
自転車の安全利用について

視察資料

神奈川県 大和市 都市施設部 道路安全対策課
平成30年8月7日(火)

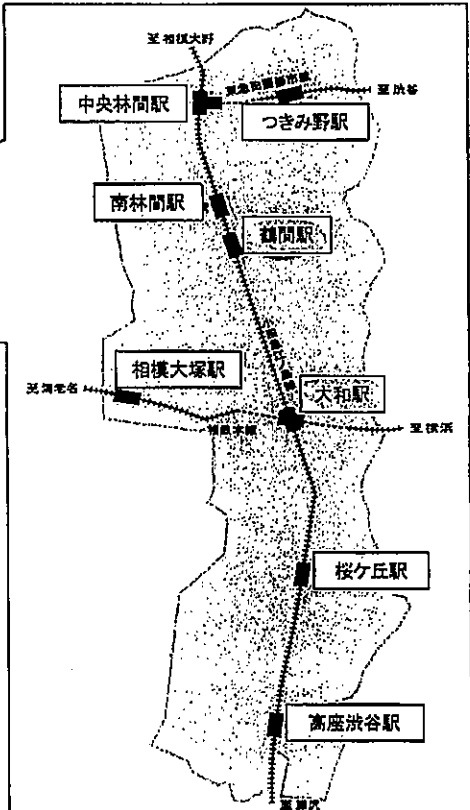
大和市の紹介

神奈川県ほぼ中央に位置
人口:235,655人 (H30.7.1現在)
面積:27.09 km²
鉄道:3路線8駅



市域の大部分が平坦
鉄道8駅まで2km以内

自転車利用のニーズが非常に高い



自転車の安全利用について

1. やまと自転車憲章(自転車安全利用推進条例)
2. TSマーク助成制度
3. 自転車保険付き自転車運転免許証
4. 自転車の安全講習
5. 自転車通行空間の整備

1-1. やまと自転車憲章について

・大和市では、本市における自転車活用についての基本的な考え方を市民と共有することが重要であると考え、市民に義務を課すような自転車安全利用に関わる条例の制定は行わず自発的な行動意欲の喚起を期待し、自転車に係る憲章を制定することとしました。



・当面は、自転車利用に関する基本理念を示す「憲章」、自転車利用環境の整備について基本方針を示す「基本計画」により、各施策に取り組み、その中で必要となる条例を整理し策定していきたいと考えています。

1-2. やまと自転車憲章

大和市では、平成24年11月に「やまと自転車憲章」を制定しております。
「やまと自転車憲章」が市民に浸透することで、市民はルールへの順守、マナーの向上に努め、市は憲章を市民と共有し、連携し自転車に係る施策に取り組んでいきます。

「やまと自転車憲章」

自転車は、環境に優しく、街なかを手軽に移動できる健康的で身近な乗り物です。
わたしたちは、自転車を有効に活用し、一人ひとりが健やかで康らかな生活を送ることができるまちを目指して、ここに「やまと自転車憲章」を定めます。

わたしたちは、自転車を使って、元気で生き生きと暮らします。

わたしたちは、自転車を使って、交流を広げ、活力に満ちた社会をめざします。

わたしたちは、自転車のルールを守り、安全で快適なまちをめざします。

わたしたちは、自転車を使って、環境への負荷を減らします。

1-3. 自転車利用環境整備基本計画

大和市では、自転車・歩行者が安全に安心して通行できる環境を実現するための基本方針として、自転車利用環境整備基本計画を平成24年2月に策定しています。

自転車利用環境整備の基本方針	実施内容	事務事業
【方針1】 自転車走行空間の整備促進 ～安全・快適に走る～	・自転車走行空間の確保 ・ネットワーク形成	○自転車通行空間の整備
【方針2】 自転車利用の促進 ～便利に使う・利用を増やす～	・コミュニティサイクルの導入推進 ・駐輪場の有効活用と放置自転車対策の推進 ・地域と連携した自転車利用機会の創出	○みんちゅう
【方針3】 利用者意識の啓発と仕組みづくり ～交通ルール・利用マナーの遵守向上～	・講習会の継続と充実 ・関係機関や自治会等との連携 ・視覚効果による啓発	○FSマーク助成制度 ○自転車保険付き自転車運転免許証 ○自転車の安全講習 ○自転車通行空間の整備

2-1. TSマーク助成制度

自転車「加害者」になるケースの増加等を背景に、大和市では、自転車事故防止対策として、交通ルール遵守、マナー向上のための自転車教室参加者の拡大と併せて、加害事故への補償としてのTSマーク制度の普及を目的として、平成21年4月からTSマーク助成制度を実施しています。

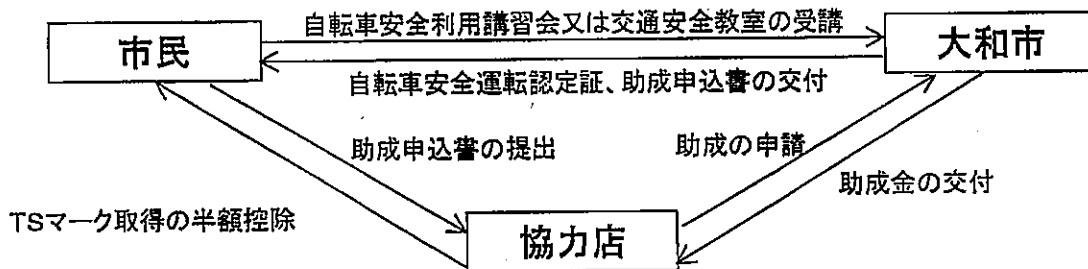
■「大和市TSマーク取得のための自転車整備等に対する助成要綱」

<対象>

市内在住の小学生以上で大和市が実施する自転車教室又は講習会に参加し、大和市自転車安全運転認定証の交付を受けた方

<助成金額>

TSマーク取得費用の半額(整備点検では1,000円、新車購入時は500円)



6

2-2. TSマーク助成制度

■ 講習会・TSマーク助成実績

年度	講習等参加者数	申込書配布数	助成件数	助成額(円)
21年度	—	2,624	148	144,500
22年度	3,214	3,199	283	277,000
23年度	2,613	2,457	218	211,000
24年度	2,839	2,605	213	208,000
25年度	3,520	3,387	174	164,000
26年度	3,610	6,197	263	250,000
27年度	2,583	6,736	270	263,000
28年度	2,815	7,912	220	211,500
29年度	2,225	7,685	149	143,500
合計	23,419	42,802	1,938	1,842,500

H28.11より、自転車事故の加害者救済のため、自転車保険付き自転車運転免許証を開始

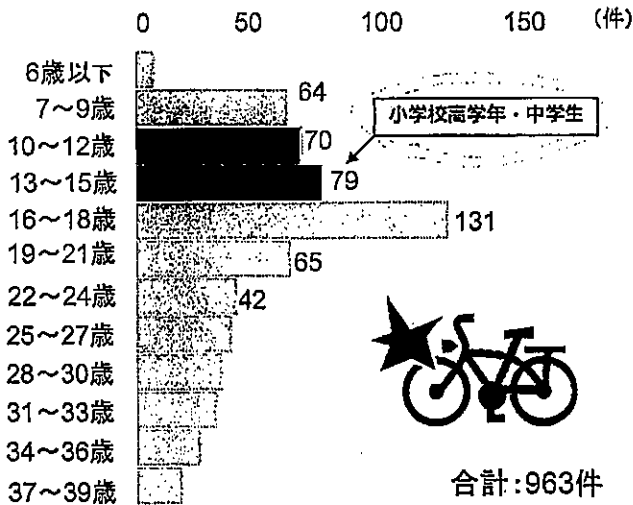
7

3-1. 自転車保険付き自転車運転免許証

自転車が加害者となる交通事故は小学校高学年頃から増加

- ・自転車に乗る機会や移動距離の増加
- ・主な移動手段は徒歩か自転車

■県内の年齢層別の自転車第1当事者交通事故件数(平成27年)



■自転車による高額賠償事例

名古屋地裁 約3,100万円

中学生が夜間に走行中、75歳の女性に衝突、重大な障害を負わせた。
(平成14年9月判決)

神戸地裁 約9,500万円

小学5年生が坂道を走行中、62歳の女性に衝突、女性は意識不明となった。
(平成25年7月判決)

3-2. 自転車保険付き自転車運転免許証

大和市では、自転車事故による被害者救済や加害者の経済的負担軽減のために、自転車保険の加入拡大に取り組み、自転車保険付き自転車運転免許証の交付を平成28年11月から開始しました。

現状

- ・自転車事故の多発
- ・損害賠償の高額化

被害者救済
加害者の負担軽減



対策案

安価な独自保険創設による
自転車保険の加入拡大

■創設に必要な条件

- ①自転車の安全運転を目的とした団体がある
- ②安定して3,000人以上の加入者

中小都市には
厳しい条件

■解決策

- ①市の自転車教育を受けた児童等に自転車運転免許証の交付
- ②免許証を持つ児童等を市が一括加入(3,000人以上)

結果: 安価な自転車保険を創設(年額830円/人)

3-3. 自転車保険付き自転車運転免許証

運転免許証の交付開始

- ・平成28年11月～ 小学5・6年生を対象
- ・平成29年 4月～ 小学校5年生から中学3年生までに対象を拡大

■ 加入者人数及び年間保険料

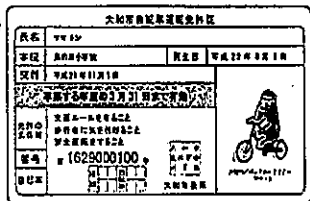
- ・加入者数:7,642名(H30.4.1現在)
(内訳)小学5・6年生 :2,778名
中学1・2・3年生:4,864名
- ・年間保険料(生徒1名):830円

■ 補償内容

- ・賠償責任(自己負担ゼロ):1億円
- ・本人死亡・後遺障害保険:なし
- ・賠償補償範囲:加入者本人と同居の親族
※ 示談代行付き

■ 自転車保険付き自転車運転免許証

(表面)



(裏面)



■ 役割分担

- ・自転車保険付き自転車運転免許証:加入者本人と同居の親族全員
- ・TSマーク助成:免許証の対象外になっている市民

3-4. 自転車保険付き自転車運転免許証

自転車保険付き自転車運転免許証の開始に伴い、平成29年度から小中学校で新たに自転車教室を実施しています。小学校では自転車保険加入が始まる小学5年生に、中学校では中学1年生を対象とした教室を実施しています。

【小学5年生向け自転車交通安全教室】

時間	内容	講師
5分	学習の目的、ねらいについて説明	教育専門員
15分	DVD視聴 内容:自転車の交通ルール、事故の対応と責任	
15分	テキストに従ってポイントを説明 ・スライドによる補足説明	教育専門員
5分	質疑応答	教育専門員

【中学1年生向け自転車交通安全教室】

時間	内容	講師
5分	学習の目的、ねらいについて説明	教育専門員
20分	テキストに従ってポイントを説明 ・スライドによる補足説明	教育専門員
15分	保険会社職員による説明 ・事故事例に基づいた損害賠償についての説明 ・自転車保険に関する説明	保険会社職員
5分	質疑応答	教育専門員

4-1. 自転車の安全講習

交通安全に関する意識啓発に努め、ルール遵守とマナー向上を図るため、各種交通安全教室を開催しています。

自転車の安全講習としては、各年代に応じた自転車の交通安全教室を開催しています。

		年 代	教 室 の 種 類	人 数	回 数
歩き方教室		保育園・幼稚園		1604人	14回
		小学校		2006人	20回
自転車教室	小学校		自転車乗り方教室	1925人	15回
			自転車交通安全教室	1938人	19回
			交通安全フェスタ	508人	3回
			こども映画会	979人	16回
			ダミー人形・自転車巻き込み事故実験	498人	2回
	中学校・高校		自転車交通安全教室	1766人	9回
			チリリンスクール	238人	1回
			スケアードストレイト	2055人	3回
	高齢者、一般		体験型自転車教室	318人	16回
			TS・ヘルメット助成講習会	162人	13回
		シルバー交通安全教室	690人	36回	
		自転車大会	53人	1回	
		交通安全映画会	228人	4回	
		放 撮 り 指 導	753人	16回	
		交 通 安 全 映 画 会	6006人	73回	
そ の 他		研 修 会 等	123人	3回	
		イ ベ ン ト 等	11805人	20回	

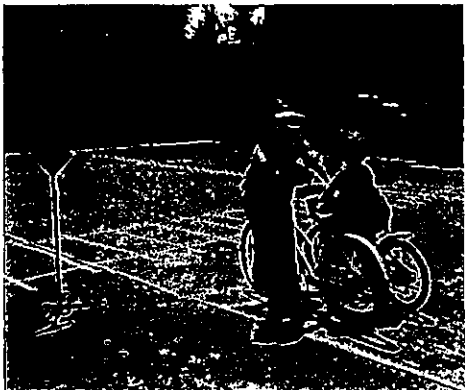
12

4-2. 自転車の安全講習

■主な各年代を対象とした自転車の交通安全教室

・小学校

名称	内容	平成 29 年度実績 (参加人数)
自転車乗り方教室	小学校低学年対象。模擬コースを自転車で実際に走行することで、自転車の安全な乗り方を学んでもらう。	1925人
自転車交通安全教室	小学5年生対象。自転車事故について加害者にならないための教育を行う。受講者に自転車保険付き自転車運転免許証を交付する。	1938人



(自転車乗り方教室)



(自転車交通安全教室)

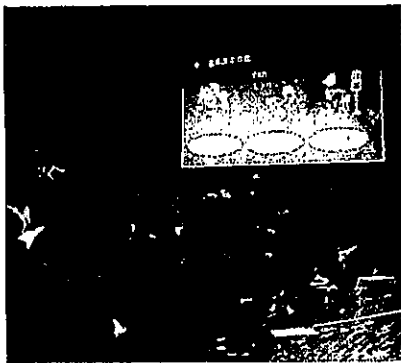
13

4-3. 自転車の安全講習

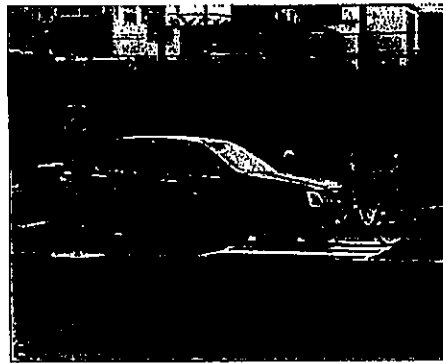
■主な各年代を対象とした交通安全教室

・中学校・高校

教室の種類	教室の内容	平成 29 年度実績 (参加人数)
自転車交通安全教室	中学 1 年生対象。自転車事故について加害者にならないための教育を行う。保険会社職員の方から事故事例に基づいた損害賠償の説明をしていただく。受講者に自転車保険付き自転車運転免許証を交付する。	1766 人
スケアードストレート	スタントマンによる事故の実演で危険性を視覚的に体験する	2055 人



(自転車交通安全教室)



(スケアードストレート)

4-4. 自転車の安全講習

■主な各年代を対象とした交通安全教室

・高齢者・一般

・シルバー人材

①サラリーマン ②高教生等(市外)に

教室の種類	教室の内容	平成 29 年度実績 (参加人数)
シルバー交通安全教室	自転車のルール、マナーを交通安全映画、講話によって学んでもらう。	690 人
体験型自転車教室	模擬コースを自転車で実際に走行することで、自転車の安全な乗り方を学んでもらう。	318 人



(シルバー交通安全教室)



(体験型自転車教室)

5-1. 自転車通行空間の整備

自転車と自動車をカラー舗装等による視覚的分離を行う事により、自転車通行空間の整備を推進(平成24年度 整備開始)

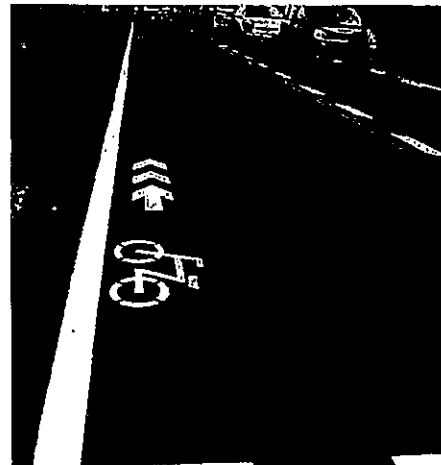
分離型(自転車・自動車の分離)

自転車レーンの設置



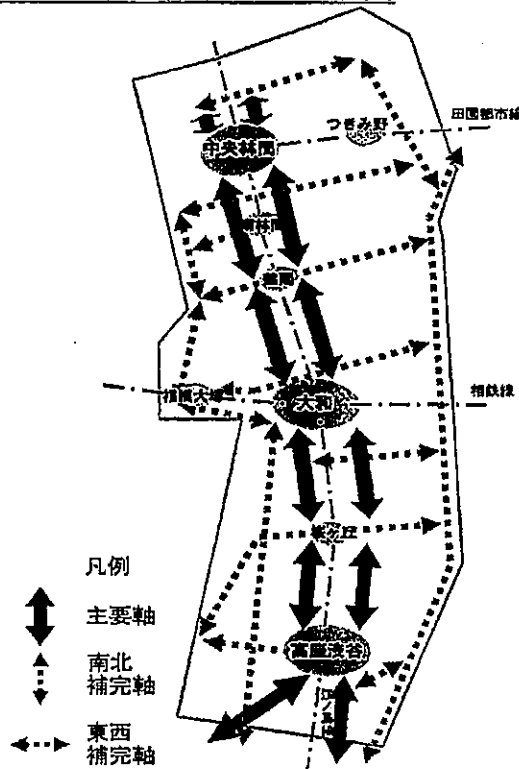
視覚的分離

自転車ナビマークの設置



5-2. 自転車通行空間の整備

■自転車通行ネットワーク図



凡例
 ↑ ↓ 主要軸
 - - - 南北補完軸
 ···· 東西補完軸

■自転車レーン・ナビマーク全体計画路線延長

市道	65.69 km
国県道及び自歩道等	29.38 km
(計)	95.07 km

■自転車レーン・ナビマーク整備状況

(平成24年度～平成29年度)

市道65.69kmのうち整備可能な市道58.43kmが完成

(内訳)

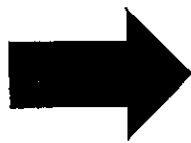
自転車レーン	18.22 km
ナビマーク	40.21 km
(計)	58.43 km

シルバードライバーチャレンジ

高齢ドライバーの安全運転を支援する取り組み

受付から診断までの流れ

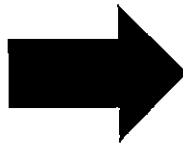
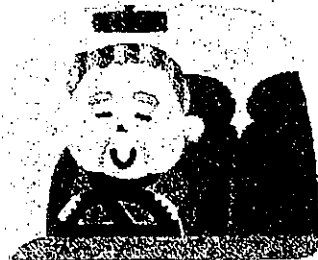
道路安全対策課に
お申込みください



普段運転している車に
ドライブレコーダーを
設置



10日間運転し
ドライブレコーダーを
返却



運転者本人と
映像を見ながら
交通安全教育専門員が
アドバイス!



対象

- ・ 70歳以上の市内在住者
 - ・ 定員15名（定員を超えた場合は抽選）
 - ・ 直接または電話で申込（平成30年8月6日～15日）
- ※詳しくは、広報やまと8月1日号をご覧ください。



お問い合わせ

大和市役所道路安全対策課 交通安全・自転車対策担当

TEL 046-260-5118

富山県 富山市議会
自由民主党の皆様
ようこそ松戸市へ

○日 時 平成30年8月8日(水) 午前10時00分より

○場 所 松戸市立総合医療センター

○視察項目 市立総合医療センターの在り方について

説明 松戸市病院事業管理局職員



とじょうてい
戸定邸(国指定重要文化財)

■■議会事務局担当者■■

議事調査課：鈴木美紀

電話 047 (366) 7382

富山市議会 自由民主党 視察項目

1. 松戸市立総合医療センターのあり方について
 - (1) 医療圏の人口推計との兼合い等について
 - (2) 経営の取り組みについて
 - (3) 医師の確保について
 - (4) 医療センター建設（新築・改築・移転等）の経緯と流れについて
 - (5) 平成13年12月に「市立病院建設検討特別委員会」が設置されてから、どのような議論があったのか。
(新設場所決定や病床数に関する議論について)

2. 平成29年の竣工に至るまで、市長の交代等も含めどのような苦勞があったのか。

松戸市立総合医療センターの状況

1. 東葛北部医療圏の状況

(1) 基本的事項

- ①構成市町村(5市)……松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市
- ②人口/面積……………1,376千人(平成29年4月1日現在)/358.14km²

(2) 人口推計

	平成27年(2015年)	平成37年(2025年)
人口	1,357千人	1,322千人
うち、75歳以上	147千人	240千人
75歳以上の割合	10.8%	18.2%

「千葉県保健医療計画 平成30年4月」より一部抜粋

- ・総人口は減少傾向。75歳以上人口は、平成27年から平成37年にかけて63%、93千人増加が見込まれる。

(3) 医療提供体制

医療機能	必要病床数	28年度	差引	28年度	差引
	(H37) A	病床機能報告 (H28.7.1)B	B-A	病床機能報告 (H34.7.1)C	C-A
高度急性期	1,386	1,297	△89	1,313	△73
急性期	4,227	5,504	1,277	5,517	1,290
回復期	3,647	920	△2,727	920	△2,727
慢性期	2,439	1,760	△679	1,711	△728
休棟等	-	96	96	102	102
計	11,699	9,577	△2,122	9,563	△2,136

「千葉県保健医療計画 平成30年4月」より一部抜粋

- ・総合医療センターは、東葛北部医療圏の中で、3次救急を含む救命救急、小児・周産期、がんなど急性期医療を引続き、担っていく方針。

2. 運営状況

(1) 業績実績 (平成29年12月27日に移転・新築。※病床数613床→600床)

	平成28年度A	平成29年度B	増減 B-A
許可病床 (一般/感染) : 床	613 (605/8)	600 (592/8)	△13
病床稼働率 (稼働病床数) : %	75.4 (570)	76.5 (570/592)	1.1
入院延患者数 : 人	156,912	160,662	3,750
入院収益単価 : 円	62,867	61,944	△923
平均在院日数 : 日	13.0	13.5	0.5
外来延患者数 : 人	243,009	232,875	△10,134
外来収益単価 : 円	17,405	18,298	893
手術件数 : 件	4,042	3,974	△68
経常収支比率 : %	96.2	99.4	3.2
一般会計からの繰入金 : 千円	2,913,368	4,742,595	1,829,227

(2) 経営の主な取り組み

平成29年度よりスタートした第2次経営計画の施策の実行に取り組んでいる。

①入院患者数の増加……地域連携強化、広報活動の強化

②入院診療単価の向上……手術件数の増加、在院日数の短縮

※再編・ネットワーク化、経営形態の見直しについては、松戸市病院運営審議会の審議と併せて検討を進めている。

市立病院建替えの検討経過について

年 月	内 容
平成 7 年 1 月	阪神淡路大震災を契機に、「市立病院の耐震性」が問題視されるようになる。
平成 13 年 12 月	市議会において、「市立 2 病院のあり方と建替え等に関する方針を検討する」ため、【市立病院建設検討特別委員会(以下「特別委員会」という。)】が設置される。
平成 14 年 5 月	【第 3 回特別委員会】に、「中間報告書(第 2 次)」を提出し、説明する。 (1)市立病院と東松戸病院の統合 (2)病床数は 615 床(総経費等も説明する。)
平成 15 年 9 月	【第 9 回特別委員会】において、「新病院については、移転して建替えすることが全会一致で決定される。」
平成 16 年 12 月	市立病院の移転候補地の選定について、14 箇所の候補地から千駄堀、運動公園および東松戸病院の 3 箇所に絞り込み、【第 11 回特別委員会】に提示する。
平成 17 年 3 月	市立病院の移転候補地の選定について、市議会議長より、「【第 13 回特別委員会】にて審査した結果、運動公園の一部を移転候補地とすることが最良であるとの報告」を受ける。
平成 17 年 5 月	市は、「運動公園の一部を移転候補地とし、具体性を持たせ検討していくことが現時点では最良であると判断した旨」、市議会議長に報告する。
平成 17 年 8 月	【第 14 回特別委員会】に、「(1)運動公園に係る協議経過、(2)今後の予定(基本構想等)について」を説明し、「新病院整備に関する基本構想の策定」を松戸市地域保健医療計画推進協議会に諮問することを説明する。
平成 18 年 3 月	【第 15 回特別委員会】に、「新病院整備基本構想」の進捗状況を説明する。
平成 18 年 4 月	松戸市地域保健医療計画推進協議会から、「新病院整備基本構想」の答申を受ける。 (1)新病院の病床数は 400 床から 500 床程度と想定。 (2)東松戸病院は存続。
平成 18 年 6 月から 7 月	「新病院整備基本構想(案)」を公表し、市民の意見募集を行う。 *意見者 13 名(意見件数 17 件) 意見の内訳 ・機能と領域:4 件 ・施設その他:4 件 ・立地(運動公園):7 件 ・経営等:2 件

平成 18 年 8 月	【第 16 回特別委員会】に、「新病院整備基本構想(案)」と(答申内容)を説明する。*意見募集の結果も報告する。
平成 18 年 11 月	答申を受け、「現地建替えの可能性について」「400 床から 500 床の病床数が適当であるか」、検証業務に着手。
平成 19 年 3 月	現地建替えの可能性についての検討をした「国保松戸市立病院建替計画検討書」、市立病院の病床数が 400 床から 500 床で適当であるかの検討をした「松戸市立病院新病院整備基本計画について」が完成し、特別委員会に提出する。
平成 19 年 5 月	【第 17 回特別委員会】において、3 月に提出された資料を元に、特別委員会の委員のみで話し合いが行われる。その後、質問事項を「特別委員会からの確認事項」としてまとめ、執行部に送付される。
平成 19 年 7 月	【第 18 回特別委員会】において、「(1)現地建替えと移転建替えの費用比較、(2)東松戸病院について」の協議を行う。
平成 19 年 9 月	【第 19 回特別委員会】に、「(1)過去の経過、(2)建設予定候補地の経費概算比較、(3)東松戸病院について」を説明する。
平成 19 年 11 月	「運動公園の一部への移転新築と現地建替えについて」、比較検討業務に着手。
平成 20 年 3 月	【第 21 回特別委員会】に、運動公園の一部への移転新築と現地建替えについての比較検討による「新病院整備基本計画(案)」の中間報告を提出し、説明する。
平成 20 年 9 月	【第 23 回特別委員会】に、運動公園の一部への移転と現地建替えは両案とも、「費用および工期等から現実的な選択でない」との説明をし、「基本計画(案)」を検討書とする。※9 月定例会において、「市立病院の早期建設に関する決議」が全会一致により可決される。
平成 20 年 11 月	市議会全員協議会終了後の報告会において、市長より新たな病院の建設候補地として「紙敷土地区画整理事業地内保留地 66 街区」を提案する。
平成 20 年 12 月	【第 24 回特別委員会】に、「新病院整備の基本的な考え方について」を説明する。※12 月定例会の一般質問において、市長より新たな病院の建設候補地として「紙敷土地区画整理事業地内保留地 66 街区」を考えていることと、「新病院の早期建設を目指している」ことについての決意を表明する。 【第 25 回特別委員会】に、「新病院建設候補地の評価一覧について」を説明する。 【第 26 回特別委員会】に、「紙敷土地区画整理事業地内保留地 66 街区」を取得するための「平成 20 年度病院事業会計補正予算(第 1 回)」

	<p>の議案について、提案を行い、同日に特別委員会で審査が行われる。 【第 27 回特別委員会】において、第 26 回に引き続き保留地 66 街区の取得についての審査が行われ、全会一致により可決すべきものとなる。 ※12 月定例会において、「保留地 66 街区」の取得の補正予算が多数意見により可決される。▼附帯決議あり。</p>
平成 21 年 2 月	<p>【第 29 回特別委員会】に、「紙敷土地区画整理事業地内 65 街区」の取得を含めた「平成 20 年度病院事業会計補正予算(第 2 回)」の議案について、提案を行い、同日に特別委員会で審査が行われ、65 街区の取得に関する条項を除く修正案が多数意見により可決すべきものとなる。 ※3 月定例会において、「65 街区」の取得に関する条項を除く修正案による補正予算が多数意見により可決される。</p>
平成 21 年 3 月	<p>【第 30 回特別委員会】に、新病院建設に伴う基本・実施設計を含めた「平成 21 年度病院事業会計予算」の議案について、提案を行い、同日に特別委員会で審査が行われ、全会一致により可決すべきものとなる。 ※3 月定例会において、「平成 21 年度病院事業会計予算」が多数意見により可決される。 ◇「新病院整備基本計画(案)」を策定し、特別委員会に提出する。</p>
平成 21 年 4 月	<p>【第 31 回特別委員会】に、「新病院整備基本計画(案)」について、第 1 回目の説明をする。 【第 33 回特別委員会】に、「新病院整備基本計画(案)」について、第 2 回目の説明を行い、「基本設計業務」に着手することが了承される。</p>
平成 21 年 5 月	<p>「広報まつど」に市の「新病院整備基本計画」がまとまったことを掲載し、その「基本計画」が市のホームページや行政資料センターで閲覧できることを周知する。(なお、ホームページで、「基本計画」についての意見募集を行う。意見 0 件) ▼新病院の Q&A 形式を 8 月 15 日号～11 月 1 日号に連載。</p>
平成 21 年 6 月	<p>【第 35 回特別委員会】に、「紙敷土地区画整理事業地内 65 街区」を取得するための「平成 21 年度病院事業会計補正予算(第 1 回)」の議案について、具体的な利用計画の提案を行い、同日に特別委員会で審査が行われ、多数意見により可決すべきものとなる。* 市民への説明経過等も説明する。 ●陳情 2 件については、それぞれ多数意見(反対 1 人)により不採択とすべきものとなる。 ※6 月定例会において、「65 街区」の取得の補正予算が多数意見により可決される。▼附帯決議あり。 ◆陳情 2 件については、それぞれ多数意見により不採択となる。</p>

平成 21 年 9 月	【第 36 回特別委員会】に、基本・実施設計の契約に関する説明をする。 ※市民への説明経過等も説明する。
平成 21 年 10 月	「広報まつど」に新病院設計業務の委託関係を掲載。(技術提案における完成予想のイメージ図等を含む。)
平成 21 年 12 月	【第 37 回特別委員会】に、基本設計の進捗状況の説明をする。 ※市民への説明経過等も説明する。
平成 22 年 2 月	【第 38 回】特別委員会に、「新病院事業収支計画の見直し(案)」を提出し、説明をする。
平成 22 年 3 月	「広報まつど」に「新たな市立病院の建設について」を 3 月 1 日号より Q & A 形式で、再度、連載を開始。 【第 39 回特別委員会】に、「新病院事業収支計画の見直し(案)」に関する質問の回答について、説明をする。 【第 40 回特別委員会】に、新病院建設に関する予算を含めた「平成 22 年度病院事業会計予算」について、提案を行い、同日に特別委員会で審査が行われ、継続費の建設工事に関する条項を除く修正案が全会一致により可決すべきものとなる。 ※3 月定例会において、継続費の建設工事に関する条項を除く修正案による「平成 22 年度病院事業会計予算」が全会一致により可決される。(なお、新病院建設用地取得、実施設計および移行準備事業費は、原案のとおり可決される。) 「新病院整備基本計画の賛否を問う住民投票条例」の制定について、 «新病院整備基本計画の賛否を問う住民投票を実現する会»の代表者より、条例制定の直接請求がなされる。
平成 22 年 4 月	臨時議会が開催され、「新病院整備基本計画の賛否を問う住民投票条例」の制定について、市長の意見を附してこの議案を提案する。 ▼議案審査について、「総務財務常任委員会」に付託される。 「総務財務常任委員会」において、この議案審査が行われ、多数意見(賛成 2 人、反対 8 人)により、否決すべきものとなる。 ※本会議において、多数意見(賛成 11 人、反対 31 人、欠席 3 人)により、議案は否決される。
平成 22 年 5 月	「広報まつど」に新病院の基本設計がまとまったことを掲載。
平成 22 年 6 月	市長交代により、新病院設計業務委託を中断。
平成 22 年 9 月	9 月定例会において現地建替えの可能性を検証するための委託費とその検討委員会の運営費の補正予算が認められる。
平成 22 年 10 月	現地建替えについての検討・検証をするため、松戸市立病院建替計画検討委員会(第 1 回)が開催される。 医業経営コンサルタントと「松戸市立病院建替計画支援業務委託」の契約を締結する。

平成 22 年 11 月	<p>松戸市立病院建替計画検討委員会(第 2 回)が開催され、市民公募委員 3 人が選出される。</p> <p>松戸市立病院建替計画検討委員会(第 3 回)が開催され、コンサルタントが作成した現地建替え案の検討を始める。</p>
平成 22 年 12 月	<p>松戸市立病院建替計画検討委員会(第 4 回)が開催され、コンサルタントが作成した 3 つの現地建替え案を 1 つに絞り込む。</p> <p>検討委員会の「意見を聴く会」部会の主催で「市立病院の建て替えに関する意見を聴く会」が開催される。</p> <p>松戸市立病院建替計画検討委員会(第 5 回)が開催され、現地建替案についてさらに詳細な説明がなされる。</p>
平成 23 年 1 月	<p>【第 41 回特別委員会】において、松戸市立病院建替計画検討委員会の検討経過について説明する。</p> <p>松戸市立病院建替計画検討委員会(第 6 回)が開催され、現地建替案について、委員とコンサルタントの間で質疑応答がなされる。</p>
平成 23 年 2 月	<p>松戸市立病院建替計画検討委員会(第 7 回)(第 8 回)が開催され、現地建替案について、委員とコンサルタントの間で質疑応答がなされる。</p>
平成 23 年 3 月	<p>松戸市立病院建替計画検討委員会(第 9 回)(第 10 回)が開催され、答申書についての検討がなされる。</p> <p>※3 月定例会において、平成 23 年度松戸市病院事業会計予算が可決される。▼附帯決議あり。</p>
平成 23 年 4 月	<p>松戸市立病院建替計画検討委員会より「松戸市立病院建替えに関する答申書」が提出される。</p>
平成 23 年 5 月	<p>【第 43 回特別委員会】において、「松戸市立病院建替えに関する答申書」について説明を行う。</p> <p>【第 44 回特別委員会】において、特別委員会委員と市立病院の医療スタッフの間で意見交換を行う。</p>
平成 23 年 6 月	<p>【第 45 回特別委員会】において、陳情第 1 号が、全会一致により採択すべきものとされ、6 月定例会において、全会一致で採択される。</p> <p>6 月 30 日に病院整備構想(案)を議会へ提出し、同日に開催された【第 46 回特別委員会】でその内容の説明を行い、構想 6・7 を市として好ましいと考えている旨を説明する。</p>
平成 23 年 7 月	<p>【第 47 回特別委員会】(※)で病院整備構想(案)の構想 6・7 の質疑及び審査が行われた結果、以後は構想 1 から構想 5 までの 5 案をベースに議論を進めることになる。</p>
平成 23 年 8 月	<p>【第 48 回特別委員会】(※)で、病院整備構想(案)の構想 1' と構想 4' の 2 案を追加提出し、さらに同委員会と市の間で様々な質疑応答がなされる。</p>

<p>平成 23 年 9 月</p>	<p>【第 49 回特別委員会】(※)で、市より、構想案の評価などをもとに、構想 3 が市として好ましいと考えている旨を説明する。 【第 50 回特別委員会】(※)で、同委員会と市の間で、構想 3 について集中的な審査が行われる。 特別委員会(協議会)(※)が開催され、委員のみで協議が行われる。 9 月定例会において、特別委員会委員長より、検討状況についての中間報告が行われる。(別ページ「市立病院建設検討特別委員会」参照) 【第 51 回特別委員会】において、陳情第 12 号「千駄堀地区への新市立病院建設反対の陳情」についての審査が行われ、継続審査となる。 特別委員会(協議会)(※)において、「千駄堀地区意向調査結果のまとめ」について市より説明を行う。また、同委員会より千駄堀への移転案について 11 の課題等が提示される。</p>
<p>平成 24 年 1 月</p>	<p>【第 52 回特別委員会】(※)において、同委員会より提示のあった千駄堀への移転案に関する 11 の課題等について、市より説明を行う。</p>
<p>平成 24 年 2 月</p>	<p>【第 53 回特別委員会】(※)において、同委員会より新たに提示のあった千駄堀への移転案に関する 3 項目の課題等について、市より説明を行う。併せて、千駄堀への移転案に関する課題の解決のための予算案を提案することについて、同委員会の了承を得る。 【第 54 回特別委員会】(※)において、新病院計画調査費 2,940 万円の継続費での設定等を内容とした(議案第 53 号)松戸市病院事業会計補正予算(第 2 回)の審査が行われ、全会一致により可決すべきものとなる。</p>
<p>平成 24 年 3 月</p>	<p>【第 55 回特別委員会】において、陳情第 12 号「千駄堀地区への新市立病院建設反対の陳情」及び陳情第 14 号「紙敷地区への新市立病院建設の早期実現を求める陳情」についての審査が行われ、両陳情ともに継続審査となる。</p>
<p>平成 24 年 4 月</p>	<p>【第 56 回特別委員会】において、松戸市立病院及び松戸市立福祉医療センター東松戸病院、梨香苑の耐震対策について、市より説明を行う。併せて同対策に関する予算案を提案することについて、同委員会の了承を得る。 また、新病院計画調査事業の契約結果について、市より説明を行う。</p>
<p>平成 24 年 5 月</p>	<p>【第 57 回特別委員会】において、松戸市立病院及び松戸市立福祉医療センター東松戸病院、梨香苑の耐震対策費 1 億 7,000 万円を内容とした(議案第 4 号)松戸市病院事業会計補正予算(第 1 回)の審査が行われ、全会一致により可決すべきものとなる。</p>

平成 24 年 6 月	<p>【第 58 回特別委員会】において、新病院計画調査事業の経過について、市より説明を行う。</p> <p>また、陳情第 12 号「千駄堀地区への新市立病院建設反対の陳情」及び陳情第 14 号「紙敷地区への新市立病院建設の早期実現を求める陳情」についての審査が行われ、両陳情とも引き続き継続審査となる。</p>
平成 24 年 7 月	<p>【第 59 回特別委員会】新病院計画調査事業について、前回の新病院計画調査事業の経過報告の際に課題となった項目について市より追加説明を行う。</p>
平成 24 年 8 月	<p>【第 60 回特別委員会】において千駄堀地区への急性期病院建設に係るこれまでの検討内容について、各会派の意見集約結果が表明される。</p>
平成 24 年 9 月	<p>特別委員会(協議会)が開催される。</p> <p>追加議案提案理由説明時に、市長よりこれまでの新病院建設に関する経過について説明を行う。</p> <p>【第 61 回特別委員会】千駄堀地区への病院建設に関する議案第 26 号、平成 24 年度松戸市一般会計補正予算(第 4 回)及び、議案第 27 号、平成 24 年度松戸市病院事業会計補正予算(第 2 回)の説明を実施し、全会一致で可決すべきものとされる。また、陳情第 12 号「千駄堀地区への新市立病院建設反対の陳情」及び陳情第 14 号「紙敷地区への新市立病院建設の早期実現を求める陳情」についての審査が行われ、両陳情とも不採択とすべきものとみなされる。</p> <p>9 月定例会において上記の補正予算が可決される。また陳情については不採択となる。</p>
平成 24 年 12 月	<p>【第 62 回特別委員会】において、「新病院整備基本計画 改訂版(案)」について、市より説明を行う。</p>
平成 25 年 1 月	<p>「広報まつど」及びホームページに「新病院整備基本計画 改訂版」を掲載し、同計画についての意見募集を行う。</p>
平成 25 年 3 月	<p>【第 63 回特別委員会】において、議案第 86 号 平成 25 年度松戸市病院事業会計予算の審査が行われ、全会一致で可決すべきものとされる。</p>
平成 25 年 6 月	<p>【第 64 回特別委員会】において、平成 25 年度陳情第 1 号「千駄堀地区の新市立病院建設予定地にかかる埋蔵文化財の徹底調査を求める陳情」についての審査が行われ、不採択とすべきものとみなされる。</p> <p>特別委員会(協議会)が開催され、新病院建設事業の進捗状況について説明を行う。</p>
平成 25 年 8 月	<p>特別委員会(協議会)が開催され、新病院建設事業費に関する説明を行う。</p>

<p>平成 25 年 9 月</p>	<p>【第 65 回特別委員会】において、新病院建設事業における建設費について、公共工事設計労務単価や建築資材価格の高騰等の社会情勢の影響による増額を内容とした(議案第 15 号)平成 25 年度松戸市病院事業会計補正予算(第 1 回)の審査が行われ、全会一致で可決すべきものとされる。</p>
<p>平成 25 年 11 月</p>	<p>「広報まつど」に新病院基本設計の経過概要を掲載。</p>
<p>平成 26 年 3 月</p>	<p>【第 66 回特別委員会】、【第 67 回特別委員会】において、新病院建設事業における今後の対応について、市より説明を行う。 【第 68 回特別委員会】において議案第 87 号、「松戸市立新病院建設事業における設計・施工一括発注公募型プロポーザル審査委員会条例の一部を改正する条例」の制定についての審査が行われ、全会一致で可決すべきものとされる。</p>
<p>平成 26 年 4 月</p>	<p>【第 69 回特別委員会】において、新病院建設事業における設計・施工一括発注公募型プロポーザルの再公募について、市より説明を行う。</p>

松戸市立総合医療センター建設の流れについて

平成 25 年 2 月 1 日	事業名：(仮称)松戸市立千駄堀新病院建設事業に伴う基本設計業務委託 契約相手：(株)佐藤総合計画 ✓ 事業期間：平成 25 年 2 月 2 日から平成 26 年 1 月 31 日
平成 25 年 10 月 2 日	新病院建設事業における設計・施工一括発注公募型プロポーザルに係る公募を実施。
平成 25 年 11 月 26 日 ～12 月 4 日	3 者が参加表明をするも、「技術提案書の製作過程において上限提案価格を超過してしまう」との趣旨から参加を辞退。
平成 26 年 6 月 9 日	新病院建設事業における設計・施工一括発注公募型プロポーザルの再公募を実施。 ✓
平成 26 年 9 月 15 日	3 者が参加表明。 公開プレゼンテーションが実施された後、公募型プロポーザル審査委員会が開催され、清水建設(株)が最優秀提案者に特定。 ✓
平成 26 年 11 月 28 日	契約交渉の経過を経て、清水建設(株)と契約締結。 事業名：(仮称)松戸市立千駄堀新病院建設事業 事業期間：平成 26 年 12 月 1 日から平成 29 年 9 月 29 日 (設計業務の履行期間は、平成 27 年 12 月 28 日まで)
平成 26 年 12 月 1 日	設計業務の着手。
平成 26 年 12 月 4 日	事業名：(仮称)松戸市立千駄堀新病院建設事業に伴う設計意図伝達及び工事監理業務委託 契約相手：(株)佐藤総合計画 事業期間：平成 26 年 12 月 5 日から平成 29 年 10 月 31 日 (設計意図伝達業務の履行期間は、平成 27 年 12 月 28 日まで)
平成 27 年 12 月 1 日	本体工事着工
平成 29 年 2 月 7 日	上棟(躯体工事完了)。
平成 29 年 3 月 14 日	本体工事出来高検査合格(46.3%の出来高完了)
平成 29 年 9 月 29 日	しゅん工・引渡し
平成 29 年 12 月 27 日	新病院開院 ✓

上
限
値
V
B

100回(47%)T 契約

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費《事前》審査書					整理番号	3013003	1	1	枚目	
					会派名	自由民主党				
					議員名	横野 昭				
■	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.9.11	堀	藏島	H30.9.4	松井邦人	高田	高田	●	横野
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.9.11			H30.9.5					
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(会派)					
<input type="checkbox"/>	資料購入費				松井邦人 3002007 石森正二 3005011 横野 昭 3013003 /					
<input type="checkbox"/>	人件費				鋪田博紀 3015005 高田重信 3016001 /					
<input type="checkbox"/>	事務費									

項目	内容		留意点	
1	実施者	松井邦人、石森正二、横野昭、鋪田博紀、高田重信 (以上5名)		
2	実施日程	平成 30 年 10 月 1 日 (月)		
3	行程	富山駅=金沢駅=加賀温泉駅=加賀市医療センター =加賀温泉駅=金沢駅=富山駅	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察・調査先	加賀市医療センター	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	加賀市医療センター (加賀市作見町リ 36 番地 0761-72-1188) 担当 未定	
	視察・調査の 目的・内容		公立病院の統合及び経営について先進事例を学ぶ	
	視察 2	視察・調査先		
視察・調査先 面談予定者				
視察・調査の 目的・内容				
5	実施経費 及び 政務活動 費の支出 予定額 (振込手数料 を含まず)	交通費	9, 860 円 (富山駅=加賀温泉駅往復) /	対象費用及び単価見積りが適切か政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3, 000 円/日×1日 /	
		宿泊費		
		その他		
		合計額	12, 860 円 /	
	支出額	12, 860 円 /		
6	取引規定	抵触していない /		取引制限の確認

御 旅 程 表

JAなのはな旅行センター

富山市五福1143-1 アリス1F

TEL 076-439-3336

FAX 076-431-1180

平成30年8月21日

担当 XXXXXXXXXX

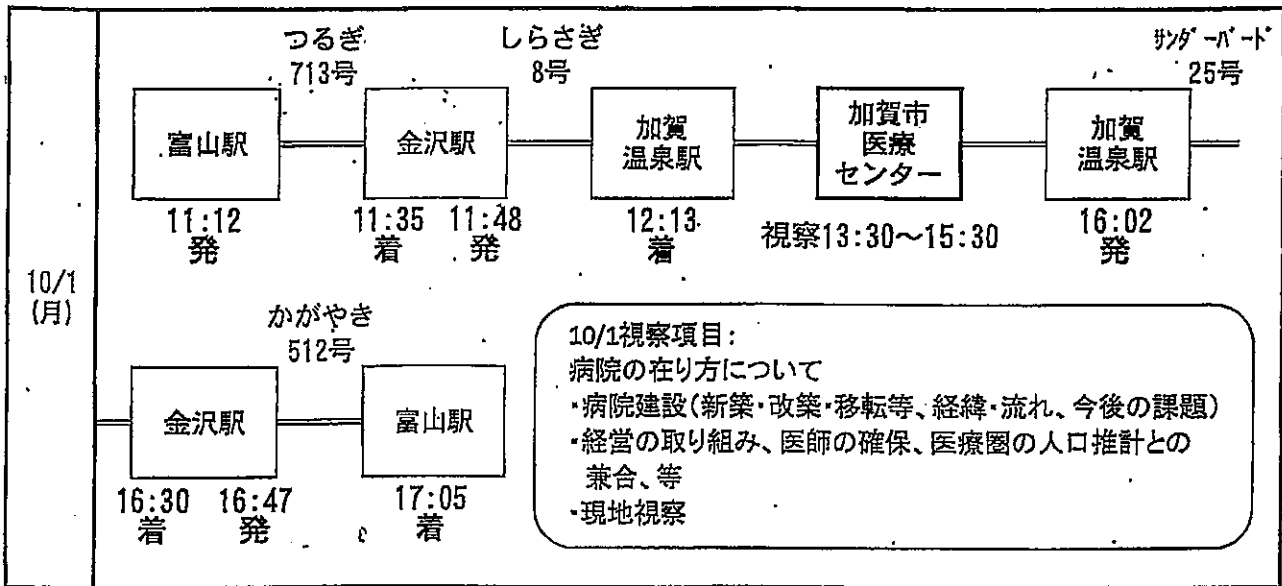
富山市議会 自由民主党 様			旅行先		加賀市視察							
旅行日			平成30年10月1日 平成30年10月1日		人数	大人		小人	計	泊 日	車船中 泊	
						男	女				旅館 泊	
1	10月1日	月	11:12	11:35	11:48				5			
			富山駅→つるぎ713号→金沢駅→しらさぎ8号→加賀温泉駅									
			13:30 ~ 15:30	徒歩3分	16:02							
			加賀市医療センター(視察)→加賀温泉駅→サンダーバード25号→									
			16:30	16:47	17:05							
			→金沢駅→かがやき512号→富山駅									












概算費用御見積りノ				(責任人数 5名)	
J	R	富山駅~加賀温泉駅 往復	9,860	宿泊料金	
私	鉄		/	食事代	
航	空	券		宴会費	
貸切	観光	バス代			
定期	観光	バス代			
高速	有料	道路代		旅行傷害保険代	
有料	駐車	代		寸志・その他	
ハ	ス	航送代		添乗経費	
乗	船	券		乗務員宿泊	
入	場	入	拝料	お一人費用計	9,860

コースの見方
 バス 田
 車 =
 JR ≡
 私鉄 ≡≡
 飛行機 ✈
 フェリー 船
 タクシー 車
 徒歩 歩

富山市議会 自由民主党 視察日程表

日程：平成30年10月1日（月）




視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票					整理番号	3013003	2	1 枚目		
					会派名	自由民主党				
					議員名	横野 昭				
■	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	総理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.10.9	 		H30.10.4					
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.10.9			H30.10.5					
<input type="checkbox"/>	資料作成費	支払日(口座振込完了日)			起案日	支払完了報告				
<input type="checkbox"/>	資料購入費	支払回数	年	月	日	H30.10.9	代表者	総理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	人件費					承認日				
<input type="checkbox"/>	事務費	1	30	10	9	H30.10.11				

特記事項(第三者機関)	特記事項(会派)
	松井邦人 3002007 石森正二 3005011 横野 昭 3013003 鋪田博紀 3015005 高田重信 3016001

項目	内容	留意点
1 実施者	松井邦人、石森正二、横野昭、鋪田博紀、高田重信 (以上5名)	
2 実施日程	平成30年10月1日(月)	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
3 行程	富山駅=金沢駅=加賀温泉駅=加賀市医療センター=加賀温泉駅=金沢駅=富山駅	
4	視察先	
	視察面談者	加賀市医療センター：河本正巳、加藤正則、薦秀和、角谷一
	視察・調査の目的・内容	公共病院の統合及び経営について先進事例を学ぶ
	視察先	
	視察面談者	
	視察・調査の目的・内容	

		内 容	留意点
	視察・調査活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・加賀市医療センターは、加賀市民病院と山中温泉医療センターを合併し、新しい場所で平成 28 年 4 月に開院した。 ・開院までの経緯において、非常に多くの会議を開催し、市民との意見交換を行って、地域医療に関する審議会を設置し、そこで医療設備の充実した新病院を建設する以外に根本的な問題解決する方法がないという答申を得て新病院構想が始まった。 ・この病院の特徴として、病床数 300 床（一般病床 214 床、地域包括ケア 41 床、回復期 45 床）の一般病床が全室個室（室料差額なし）であった。また、地域連携センター「つむぎ」という医療機関同士の連携だけでなく行政も参加（医師、看護師、医療事務、保健師、行政事務など）して地域包括ケアの拠点となっていた。 ・院内の一室を加賀市医師会事務所として貸与し、院内会議室も医師会の勉強会などに提供することで、市医師会との連携も図っていた。 ・旧加賀市民病院は「かが交流プラザさくら」というコミュニティ施設として整備し、旧山中温泉医療センターは「山中温泉ぬくもり診療所」として高機能の診療所として運営していた。 ・医師の確保に関しては、金沢大学、金沢医科大学、福井大学からの派遣と加賀市出身ドクターへのアプローチなどの取り組みを行っていた。 ・一般病床を全室個室にした効果もあり、病床利用率は平成 28 年度が 80.4%、平成 29 年度が 84.8%と高い利用率を確保できていた。 	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p>
5	市政への影響、反映、成果等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療センターの立地箇所が公共交通の通過箇所、JR加賀温泉駅のそばであり、市民にとっては利用しやすい環境の良い箇所である。 また、シルバータクシーの利用も多く、来場者が多い。 市民の足の確保も重要であると思う。 ・初診料が 400 床未満なので、1,620 円と安く設定できているので、富山市民病院（400 床以上：初診料 5,000 円以上）と比べ、患者確保の面からみても良い環境であり、何より室料差額なしの全室個室の効果など、病床利用率が 80%以上と高い状態を維持している。 富山市民病院の利用率は 70%を切っており、今後の向上に向けた取り組みが必要であると思う。 ・富山市民病院は新規患者獲得するために患者紹介率を上げる努力が必要であり、地域医療機関との連携による紹介率の向上に努める必要があると思う。 ・この病院は、救急搬送受入依頼に対する応需率は 99%以上であった。富山市民病院も第 4 期経営改善計画書の収入増加のための取り組みとして救急患者の増加を掲げているので、受け入れ体制を円滑に行えるように医師の意識改革や業務の標準化を進める必要があると思う。 ・この病院も医師確保が大きな課題として取り組んでいたもので、富山市民病院も医師確保に向けて大学病院、特に金沢大学病院の医局との連携を強化することを基本として、研修医確保に向けた取り組みが今まで以上に重要になると思う。 ・多くの市民に利用されることで、職員給与費比率も改善され、経営収支も改善すると思う。 	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2 支出不可)</p>
	その他及び政務活動以外で取り扱った内容		

項目		内容			留意点	
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費 	支出金額	9,860円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		支出先	横野議員【立替え支払い先】JAなのはな旅行センター			
		支出内容及び積算根拠	JR代 9,860円(富山駅-加賀温泉駅:往復) 別紙領収書のとおり			
	日当	支出金額	3,000円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先	横野議員			
		支出内容及び積算根拠	10月1日(月) 1日分 3,000円/日×1日			
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
取引規定	抵触していない					
経費総額	12,860円 /	按分率(充当率)	100%・50%			
按分率適用対象経費及び按分理由						
政務活動費支出(充当)額	12,860円 /					

6

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No.204320

領 収 書

富山市議会
自由民主党 横野 昭様

平成30年10月2日

千	百	拾	万	千	百	拾	円
2			0	8	6	0	

収入印紙

但10%加賀温泉旅館代として

上記正に領収いたしました

取扱者印



なのはな農業協同組合

JAなのはなセンター

〈ご注意〉組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。


振替証明書


会派名 自由民主党

金額	12,860 円
----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 10月 9日

経理責任者 高田 真里  印

氏名	横野 昭	受領印	
----	------	-----	---



№3013003⁸

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 30-09-18	振込資金	*2,885	インテリネット代	*12,144,542
2 30-09-25		*6,127	SMBC(シブフン)タイ	*12,138,415
3 30-09-25*		*79,340	普通預金 村上議員	*12,059,075
4 30-09-25*		*79,340	普通預金 成田議員	*11,979,735
5 30-09-25*		*79,340	普通預金 高道議員	*11,900,395
6 30-09-25*		*79,340	普通預金 石森議員	*11,821,055
7 30-09-25*		*96,760	普通預金 松井議員	*11,724,295
8 30-09-25*		*3,072	普通預金 泉議員	*11,721,223
9 30-09-25*		*320,000	給料	*11,401,223
10 30-09-25*		*19,200	労働者保険料	*11,382,023
11 30-09-26		*3,093	シブフン)タイ(セデ)イ	*11,378,930
12 30-09-27		*11,880	タイイ仔レン別	*11,367,050

13 30-09-28	新聞代金	*3,072	北日本新聞	*11,363,978
14 30-09-28		*7,093	フジ)タシブ)ン浦	*11,356,885
15 30-10-02		*2,988	チヨウニチシブ)	*11,353,897
16 30-10-02		*3,072	トマシブ)ン	*11,350,825
17 30-10-02*		*3,072	普通預金 村上議員	*11,347,753
18 30-10-02*		*45,860	普通預金 久保議員	*11,301,893
19 30-10-02	振込資金	*97,934	ユニ)カウン)代	*11,203,959
20 30-10-09		*26,892	HC)ヒ)好)C-NBL	*11,177,067
21 30-10-09*		*28,860	普通預金 江西議員	*11,148,207
22 30-10-09*		*12,860	普通預金 高田信議員	*11,135,347
23 30-10-09*	/	*12,860	普通預金 横野議員	*11,122,487
24 30-10-09*		*12,860	普通預金 石森議員	*11,109,627

(お知5)

1. 通帳のご振出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
2. 証券類を振替で入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

アテン 〇〇-〇〇

ト)タチ) 〇〇-〇〇

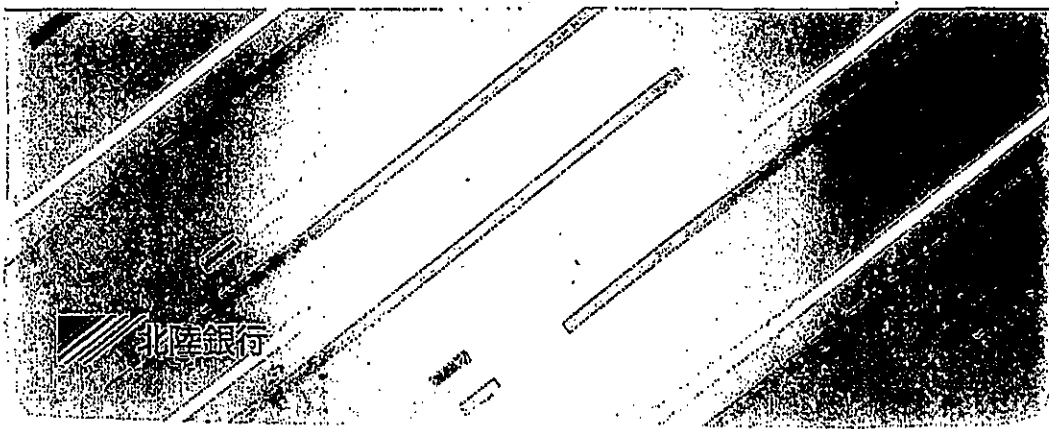
お支払いできる日
お支払できる時刻は、所定の
不況時時刻表を参照してください。

8

普通預金通帳

店番号

富山市自由民主党様





加賀市医療センター
Kaga Medical Center

管理部長
総務課長

加藤 正則

〒922-8522 石川県加賀市作見町136番地
TEL 0761-72-1188 FAX 0761-76-5263
TEL 0761-76-5276 (総務課・企画経営課)
E-mail:m.katoh@city.kaga.lg.jp



加賀市医療センター

管理部長 河本 正巳
Masami Kawamoto

〒922-8522 石川県加賀市作見町136番地
TEL.0761-72-1188 FAX.0761-76-5263
E-mail:m.kawamoto@city.kaga.lg.jp



加賀市医療センター
Kaga Medical Center

企画経営課
参事

角谷 一

〒922-8522 石川県加賀市作見町136番地
TEL 0761-72-1188 FAX 0761-76-5263
E-mail:h.kadoya@city.kaga.lg.jp

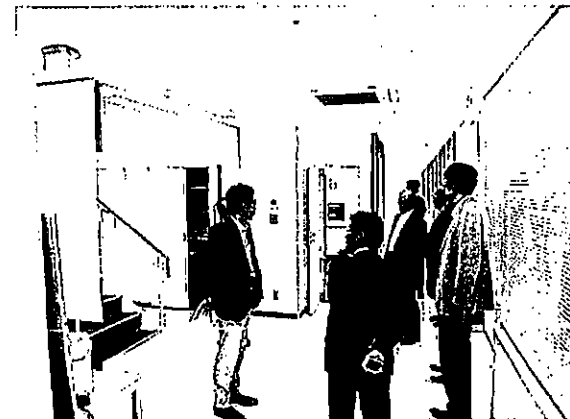
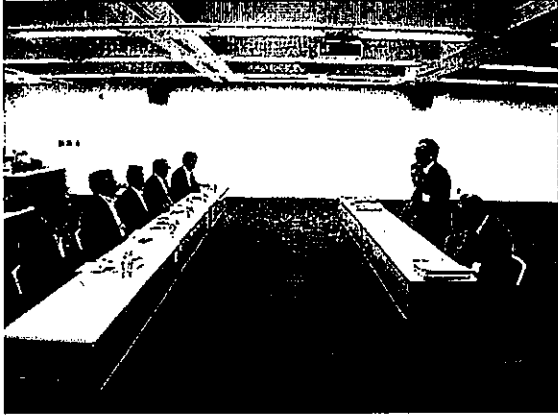


加賀市医療センター
Kaga Medical Center

企画経営課
課長

薦 秀和

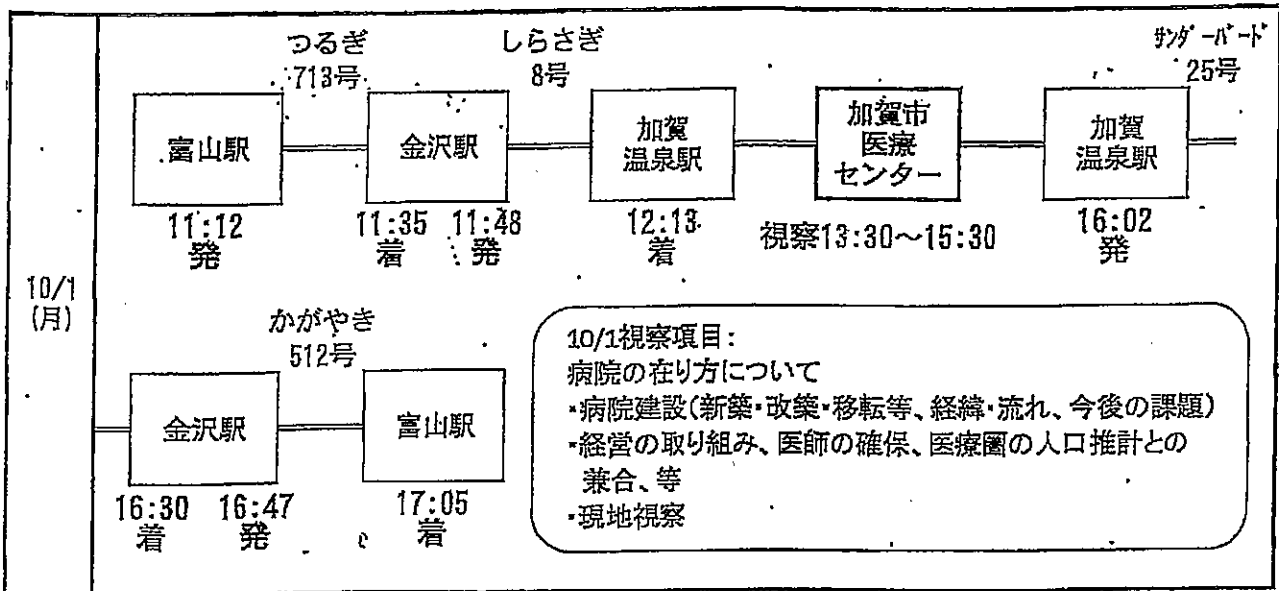
〒922-8522 石川県加賀市作見町136番地
TEL 0761-72-1188 FAX 0761-76-5263
TEL 0761-76-5276 (総務課・企画経営課)
E-mail:kikakukeiei@city.kaga.lg.jp



加賀市医療センター：公立病院の統合及び経営について先進事例を学ぶ

富山市議会 自由民主党 視察日程表

日程：平成30年10月1日(月)



66%

88%

新 井 隆 夫 氏 氏 氏
E № 3013003
10/1 杉田
(コピー)

質問事項

●加賀市医療センターの特徴について

地元医療 小中

●加賀市医療センターの建設について

・加賀市民病院と山中温泉医療センターを統合し、加賀市医療センターを建設するに至るまで、どのような議論があったのが（新病院建設地や病床数に関する議論を含む）。

① 公開は論

山中診療所と併す

・旧病院の跡地はどのようになっているのか。

① 看護学校

・加賀市医療センター建設に向けた検討期間はどれぐらいなのか。

5年

・加賀市医療センター建設方法（入札方式・P.F.I方式など）はどのようにされたのか。

●経営の取り組みについて

・医療圏内の人口推移との兼ね合いについて。

1997. 22

・医療圏内に公立病院や大病院はどれだけあるのか。また、回復期や慢性期に特化した病院があるのか。

500-600

100-300
1500

地域医療連携

・医師や研修医の確保・ジェネリック使用率・病床利用率・紹介患者確保などへの取り組みについて。

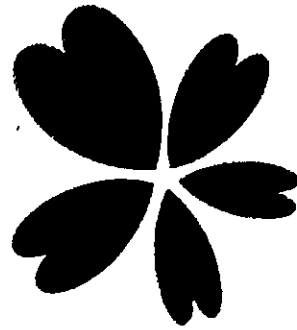
2P 80.3%
2P 78.8%
2P 82.4
2P 86.8

全大
3 区局
2 郡医局
その他

・一般病床をすべて個室にした理由について。

地域医療センター 整備
。 個別センター

↓
現地議論 現地
地元医療の盛上げ



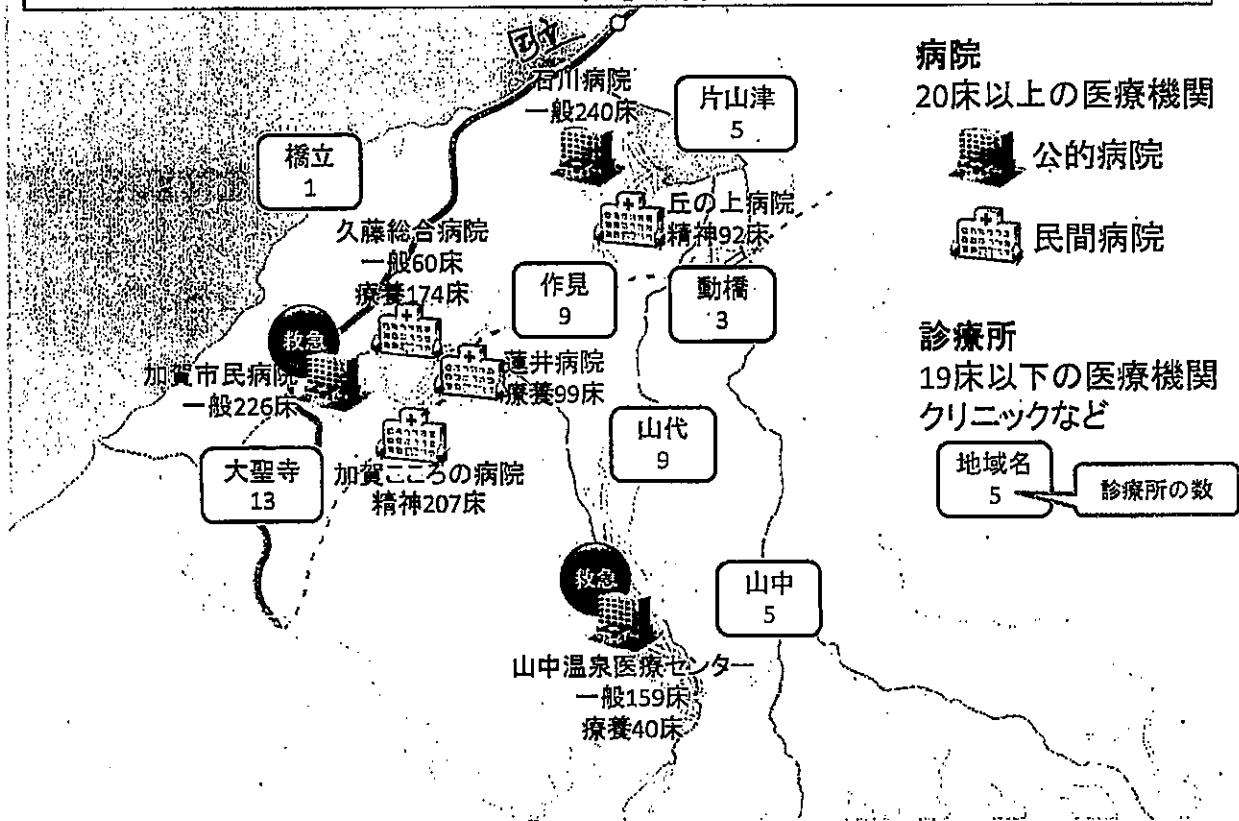
加賀市医療センター

Kaga Medical Center

開院までの経緯について

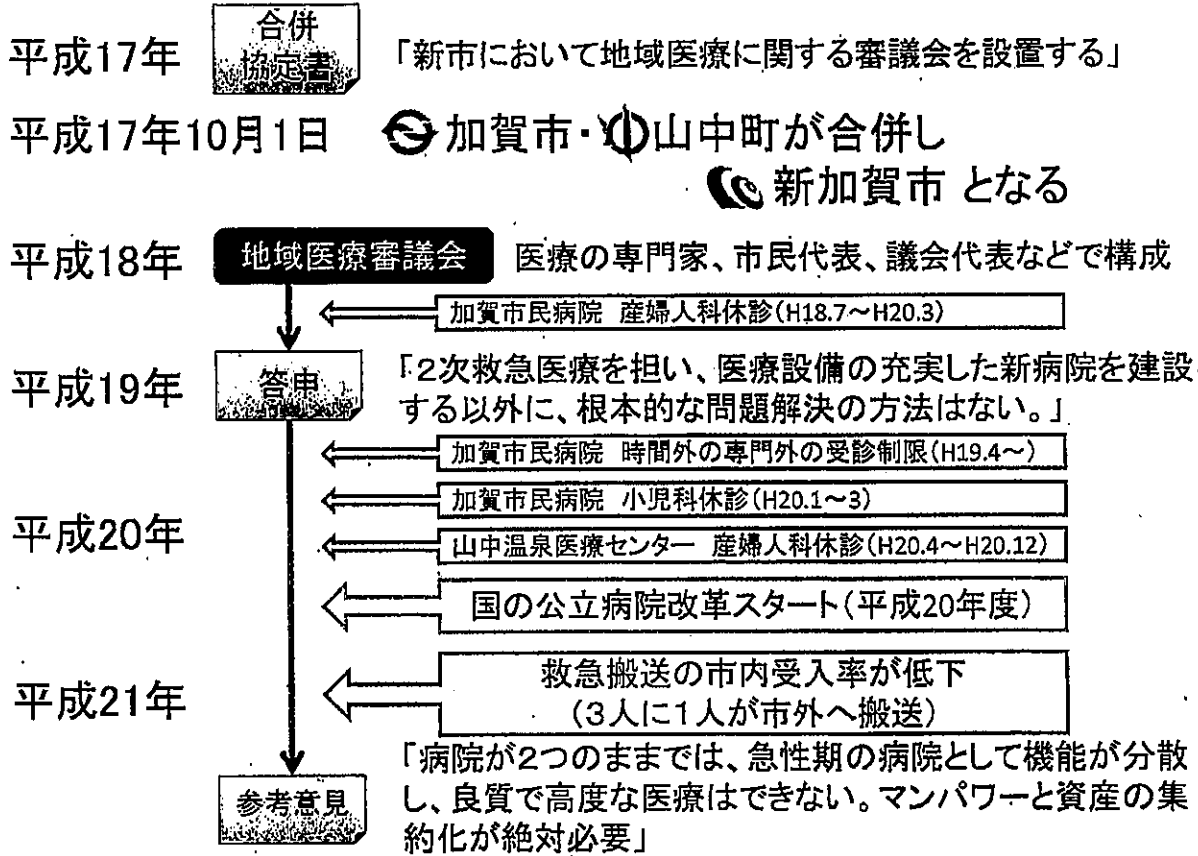
1

加賀市の病院・診療所などの状況 (平成25年12月現在)



2

加賀市医療センター開院までの経緯①



3

加賀市医療センター開院までの経緯②

平成22年



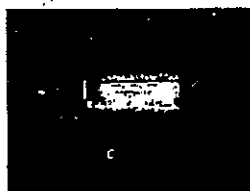
救急医療を考えるシンポジウム

	平成22年8月7日 山中座ホール	平成22年8月8日 加賀市市民会館大ホール
内容	基調講演「救急医療の枠を深めよう」 パネルディスカッション「加賀市の救急医療の課題」	
参加人数	110人	152人



救急病院を考える公開討論会

	平成22年11月23日 アビオシティホール
内容	行政説明「加賀市の救急病院の現状」 公開討論「加賀市民の生命を守る救急病院へ」
参加人数	251人



4

加賀市医療センター開院までの経緯③

平成23年1月 **医療提供体制調査検討委員会** 医療の専門家で構成(9回開催)

平成23年7月 **市民意見交換会(市内6か所)**

〇任意団体 ↓

	7月26日 山中堂	7月28日 加賀市民会館	7月30日 片山津地区会館	7月31日 アビオンティホール	8月1日 楨立地区会館	8月4日 加賀市文化会館
内容	行政説明「加賀市の医療提供体制の現状と統合新病院について」 意見交換					
参加人数	65人	155人	40人	89人	31人	77人

平成23年10月

パブリックコメント 20件(62意見)の提出

平成23年11月 **医療提供体制基本構想** 統合新病院の建設を中心とした安心、安全な医療提供体制を構築するための具体的方針

平成24年1月 **基本構想 市民説明会**



平成24年1月22日 加賀市文化会館 大ホール	
内容	行政説明 医療提供体制基本構想の説明 医療への理解を深めるための映画上映 上映作品「神様のカルテ」
参加人数	380人

5

加賀市医療センター開院までの経緯④

平成24年2月 **医療提供体制推進委員会** 医療の専門家で構成

統合新病院建設部会

医療と病院建築の
専門家で構成

33件(76意見)の提出

パブリックコメント

病院統合協議会

両病院長等により構成

4グループ24班の部門別
検討班を設置し、両病院の
職員による検討を繰り返し、
合意形成を行った。

平成24年5~6月
新病院建設の是非
を問う住民投票
署名活動

平成24年7月

平成24年8月

市議会で否決

統合新病院建設基本計画

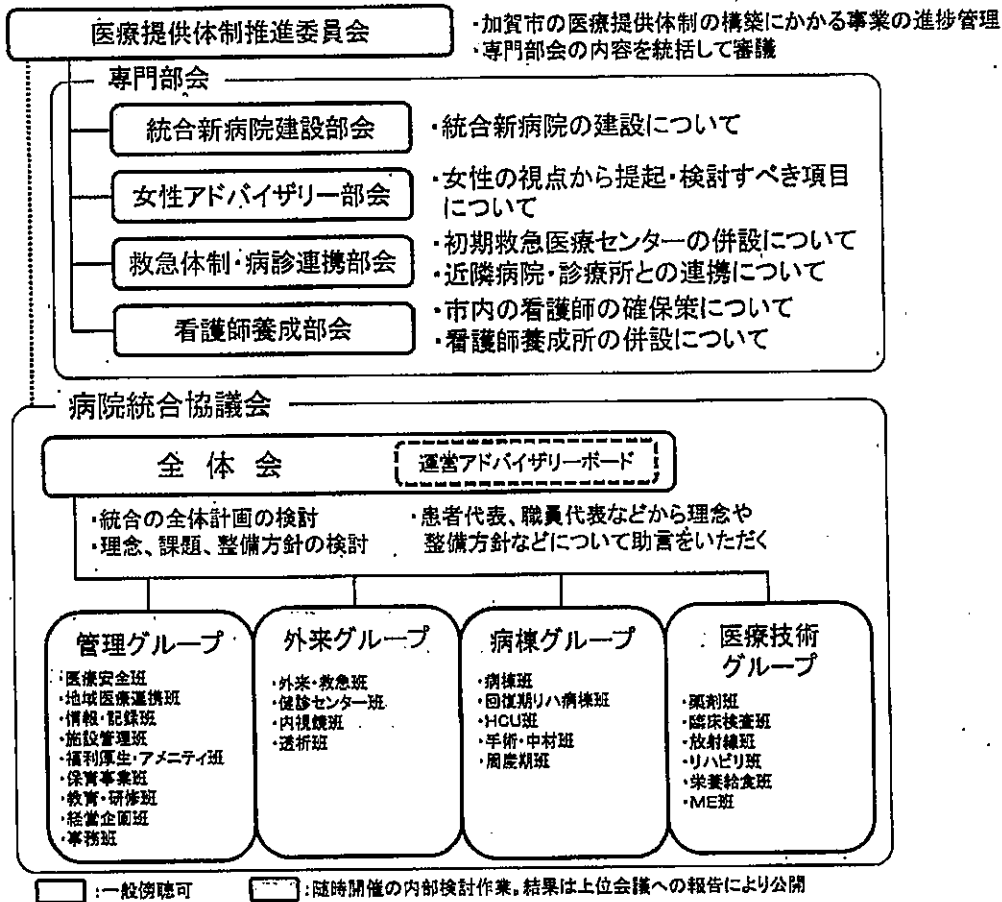
統合新病院の診療機能や規模など
建設に関する具体的方針

平成24年10月 **建設基本計画 市民説明会**



平成24年10月13日 アビオンティホール	
内容	行政説明 統合新病院建設基本計画の説明 パネルディスカッション 【テーマ】 統合新病院とこれからの地域医療
参加人数	130人

統合新病院建設基本計画 検討体制 № 3013003

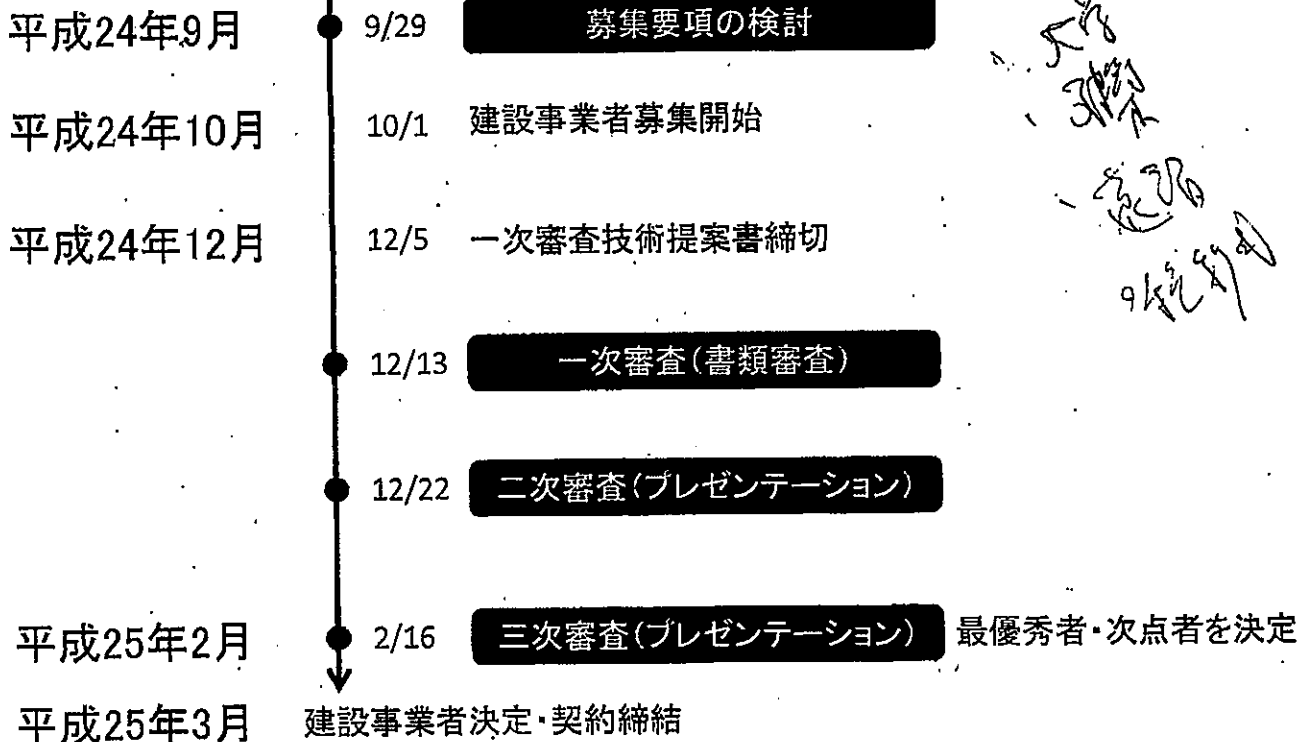


7

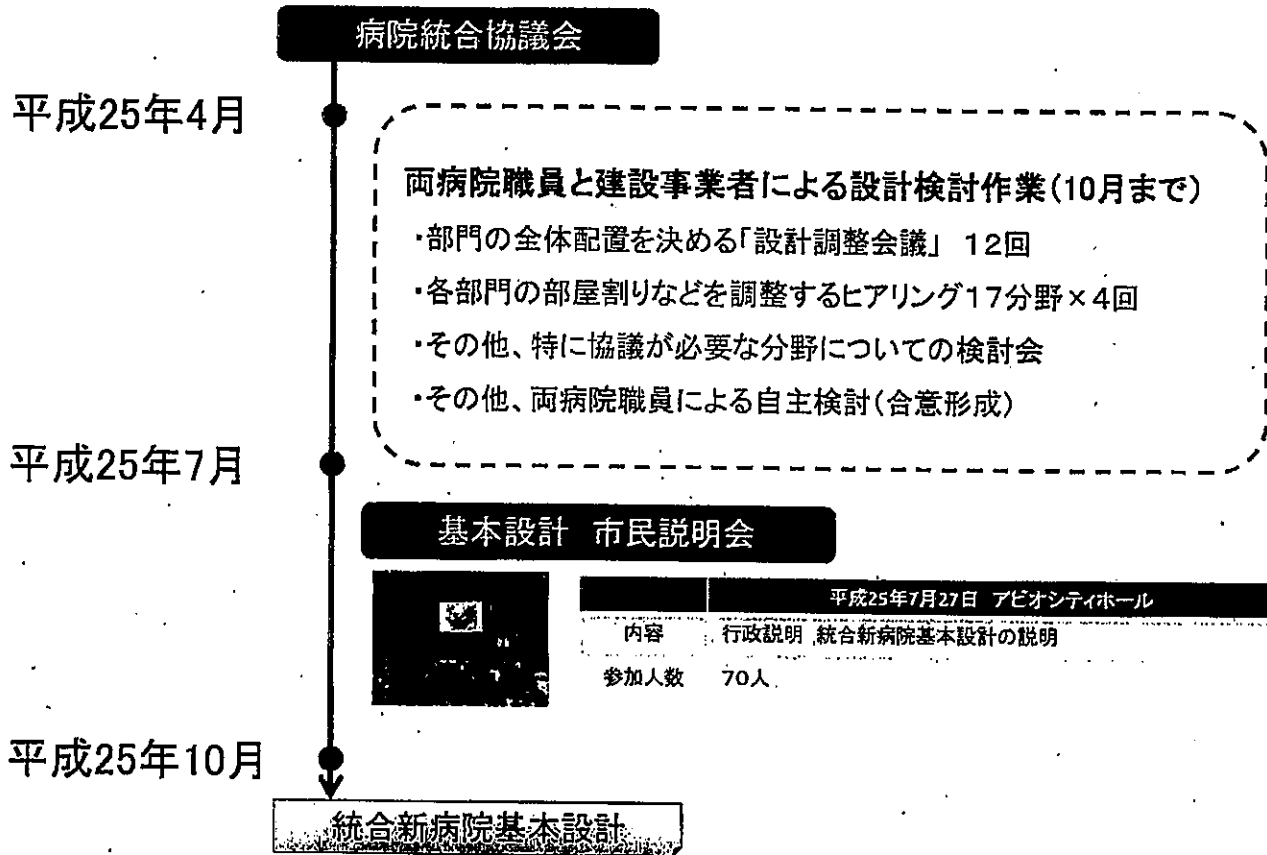
加賀市医療センター開院までの経緯⑤

統合新病院建設事業者選考委員会

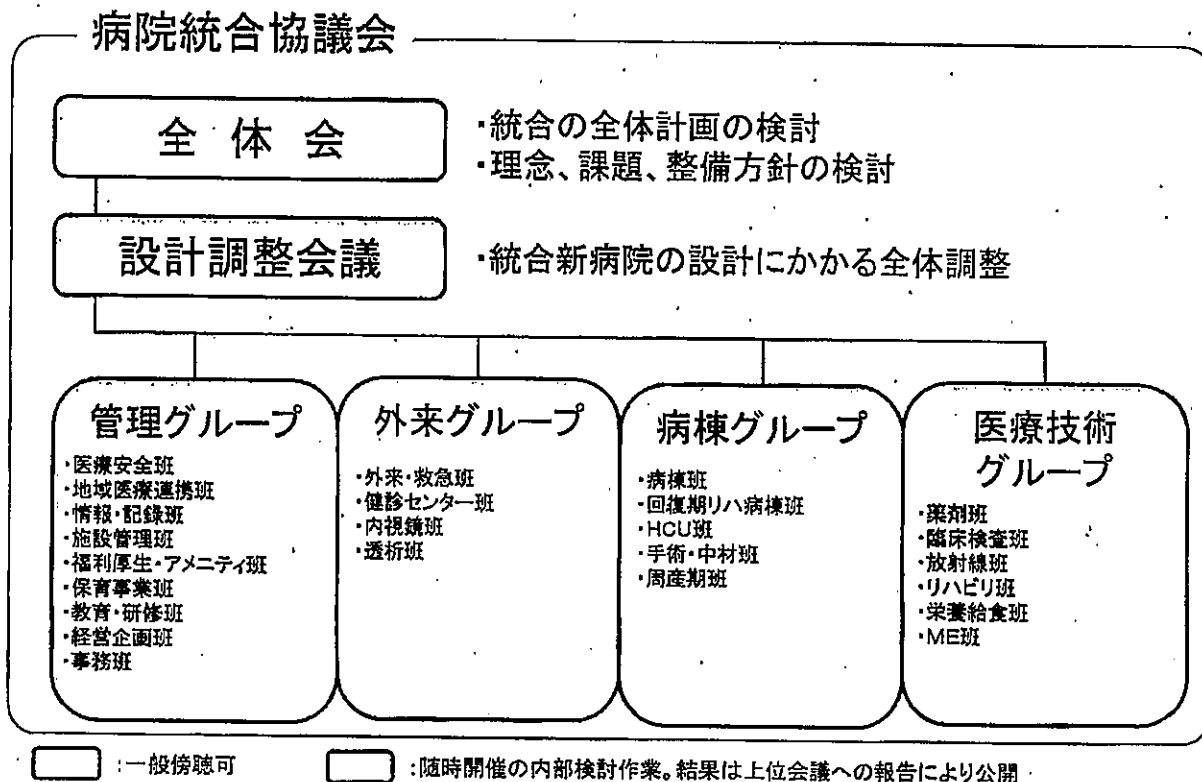
医療と病院建築の専門家で構成



8



統合新病院基本設計 検討体制



加賀市医療センター開院までの経緯⑦

平成25年12月

建設計画検証委員会

健全な病院経営を図るため、その妥当性について客観的な判断ができる
第三者機関として委員会を設置
(平成26年3月まで、全6回開催)

平成26年3月

答申

「市立病院の再編には合理性がある。
多額の補助金、有利な起債を用意しており、これらを放棄してやり直
す判断を出すことはできなかった。
成功のポイントは医師招へいである。
山中地区は最低でも外来機能を残すべき。病床数の急激な減少の
バッファーとして19床の病床を置くことを検討すべき。」

11

加賀市医療センター開院までの経緯⑧

平成26年4月

病院統合協議会・全体会

両院トップで構成、最終決定

予算調整会議

両院の幹部6名で構成。予算面での調整事項の検討、
意思決定

運営調整会議

両院の医師、看護師、技師、医事職員20名で構成。
部門にまたがる調整事項の検討、意思決定

部門別WG

- ・部門別運営WG 全4回実施
- ・サインWG 全3回実施
- ・セキュリティWG 全2回実施
- ・医療機器整備WG 全3回実施
- ・医療情報システムデモ、仕様検討
- ・総合図ヒアリング 全5回実施

画像システム構築事業者選考委員会

医療情報システム構築事業者選考委員会

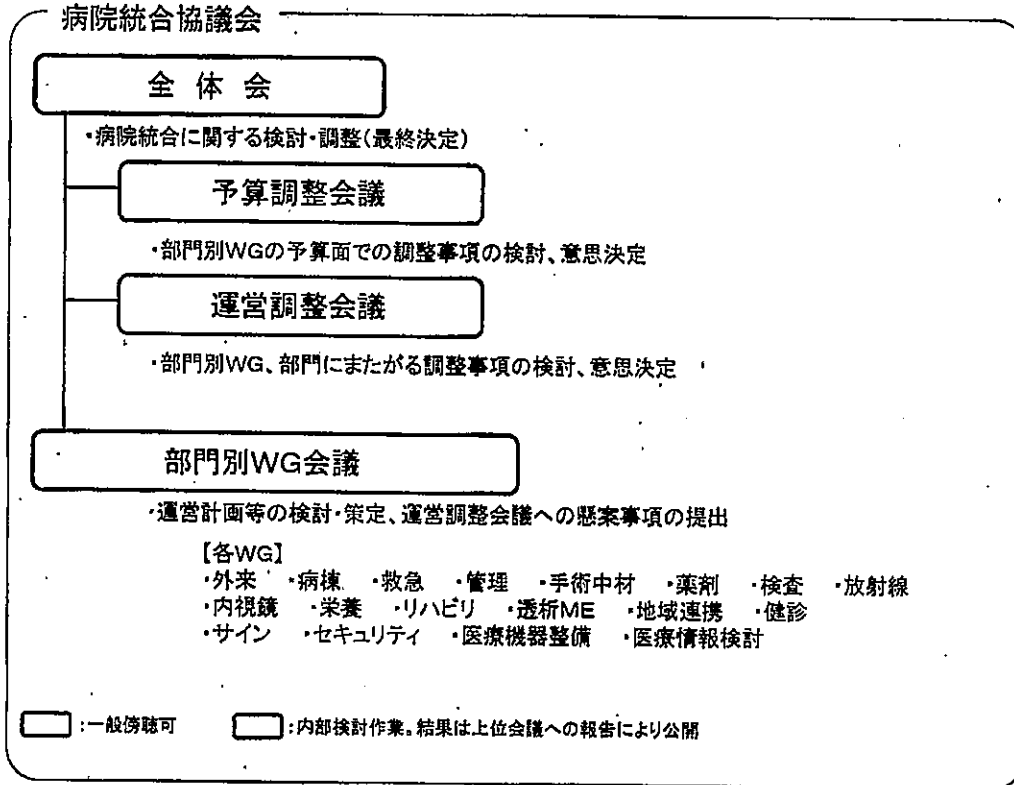
第1回事業費に関する公開説明会(物価スライド協議)

平成27年1月

平成27年2月

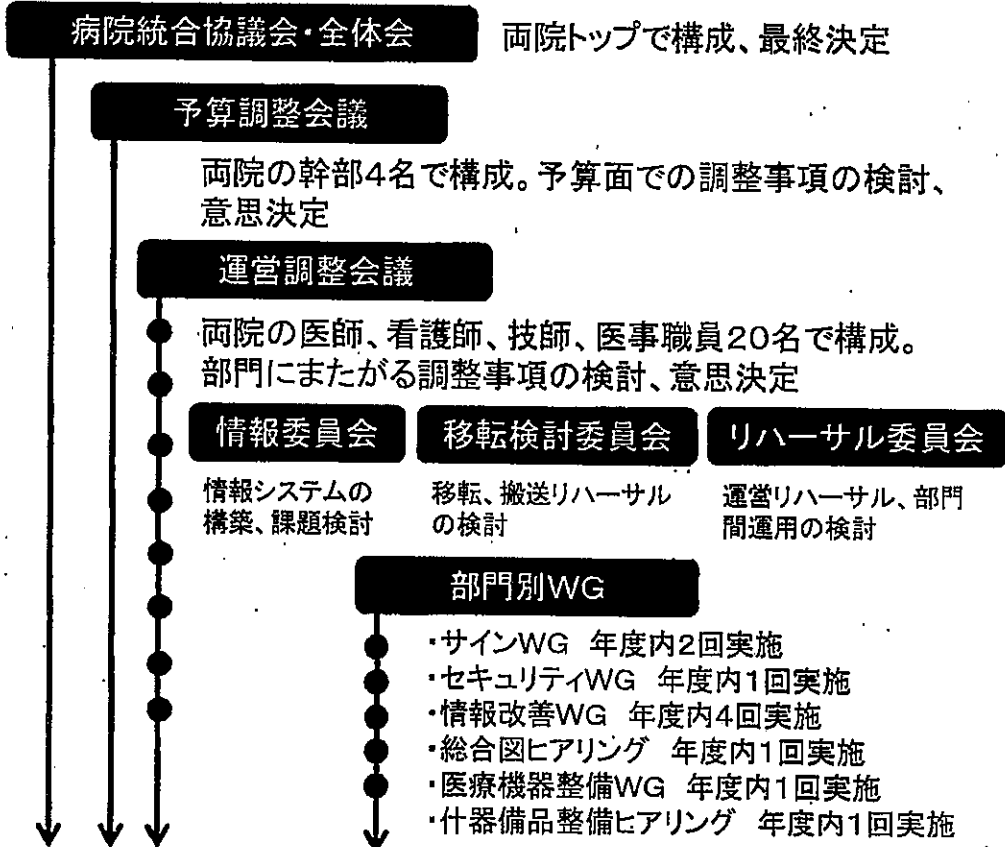
平成27年3月

12



加賀市医療センター開院までの経緯⑨

平成27年4月



加賀市医療センター開院までの経緯⑩

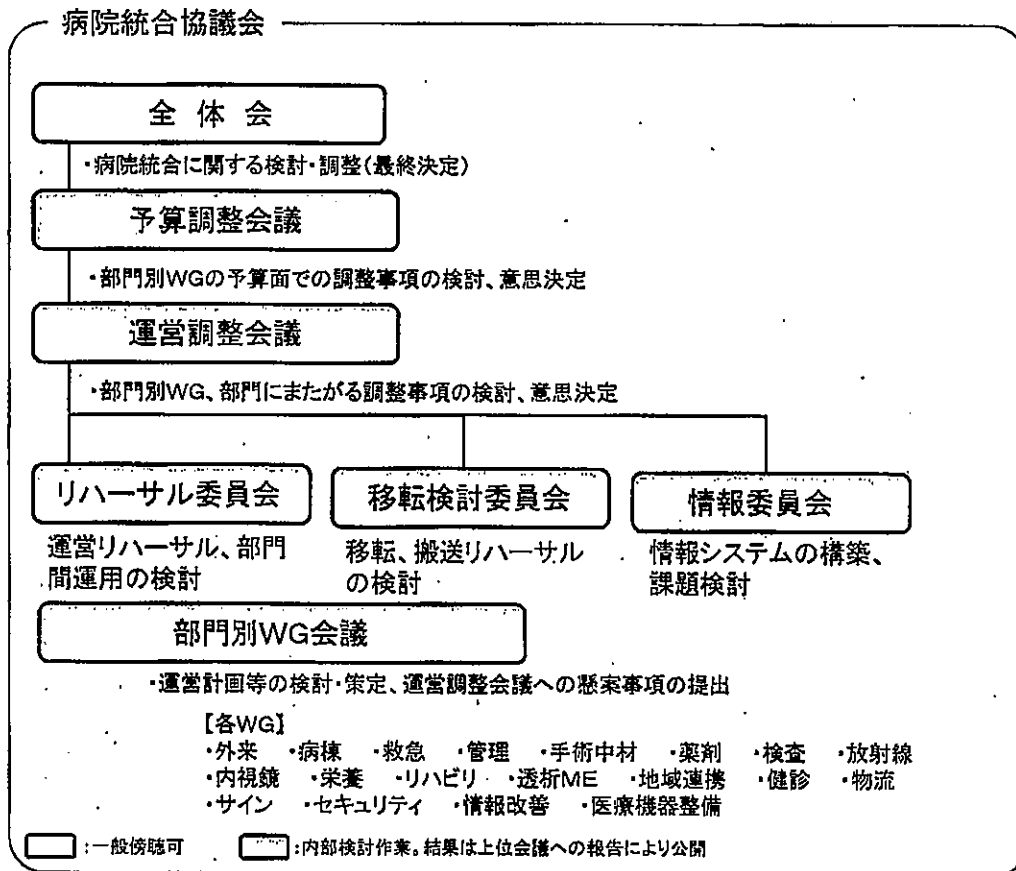
平成27年4月	売店・レストラン・職員食堂・自動販売機運営事業者選考委員会
	第2回事業費に関する公開説明会(物価スライド協議)
平成27年5月	モックアップ設置・公開・評価
	新病院名決定「加賀市医療センター」
平成27年6月	事業管理者就任予定者、参与として赴任
	第3回事業費に関する公開説明会(物価スライド協議)
平成27年8月	院内物品管理業務委託事業者選考委員会
	患者給食業務委託事業者選考委員会
平成27年9月	工事請負額変更契約(約5.4億円増額)
平成27年10月	山中温泉医療センター直営化
	医療機器、什器備品入札開始 ~3月まで
	シンボルマークデザイン募集 ~11月決定



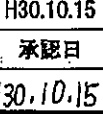




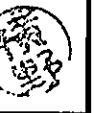
15

加賀市医療センター開院までの経緯⑪

平成27年10月	両病院職員向け新病院の概要・運用等説明会 3回実施
平成27年11月	テレビ付床頭台等設置運営事業者選考委員会
平成28年1月	運用リハーサル開始 ~3月まで計4回
平成28年2月	患者搬送リハーサル開始 ~3月まで計2回
平成27年3月	竣工式、内覧会
	加賀市民病院、山中温泉医療センター閉院
平成28年4月	加賀市医療センター開院
	入院患者移送(加賀42名、山中16名、計58名)

平成27年度運営計画等 検討体制 № 3013003



視察・調査活動 実施計画書 政務活動費《事前》審査書					整理番号	3013004	1	1	枚目	
					会派名	自由民主党				
					議員名	横野 昭				
■	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.10.16	 		H30.10.15					
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.10.16			H30.10.15					
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(会派)					
<input type="checkbox"/>	資料購入費				松井邦人 3002009 石森正二 3005013 舎川智也 3007006					
<input type="checkbox"/>	人件費				横野 昭 3013004					
<input type="checkbox"/>	事務費									

項目	内容		留意点			
1	実施者	松井邦人、石森正二、舎川智也、横野昭、(以上4名)				
2	実施日程	平成30年10月30日(火)~31日(水)				
3	行程	富山駅=大宮駅=郡山駅=郡山市内泊 郡山駅=ビッグアイ(郡山市対応)=日本大学工学部= 郡山駅=大宮駅=富山駅	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。			
4	視察1	視察・調査先	ビッグアイ(郡山市対応)・郡山市役所	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。		
		視察・調査先面談予定者	ビッグアイ(郡山市駅前2-11-1 024-931-8668) 担当 未定			
		視察・調査の目的・内容	土木インフラメンテナンスについて先進事例を学ぶ			
	視察2	視察・調査先	日本大学工学部			
		視察・調査先面談予定者	日本大学工学部(郡山市田村町徳定字中河原1 024-956-8600) 担当 未定			
		視察・調査の目的・内容	土木インフラメンテナンスについて先進事例を学ぶ			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額(振込手数料を含まず)	交通費	35,800円(富山駅=郡山駅往復) /	対象費用及び単価見積りが適切か政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)		
		日当	3,000円/日×1日 /			
		宿泊費	9,720円 /			
		その他				
		合計額	48,520円 /		案分率(充当率)	100%・50%
		支出額	48,520円			
6	取引規定	抵触していない /		取引制限の確認		

富山市議会 自由民主党 視察日程表

日程：平成30年10月30日（火）～31日（水）

№3013004

10/30 (火)	<p>かがやき 512号</p> <p>富山駅 17:06 発</p> <p>大宮駅 18:54 着</p> <p>やまびこ 217号</p> <p>19:02 発</p> <p>郡山駅 20:13 着</p> <p>ホテル プリシード 郡山</p>
10/31 (水)	<p>ホテル プリシード 郡山</p> <p>郡山駅前広場 (雨天時：駅舎内)</p> <p>9:15 着</p> <p>ビッグアイ (郡山市対応)</p> <p>視察9:30～11:30</p> <p>日本大学</p> <p>視察13:30～15:30</p> <p>郡山駅</p> <p>16:29 発</p> <p>やまびこ 146号</p> <p>大宮駅 17:22 着</p> <p>17:50 発</p> <p>かがやき 513号</p> <p>富山駅 19:37 着</p> <div data-bbox="566 1176 1476 1478" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>視察項目：</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋のインフラメンテナンスふくしまモデルについて ・経緯について ・どのような活動、連携、支援をおこなっているか ・どのような効果があったのか ・行政の土木インフラにかかる予算推移 ・人口推移と税収入試算について など </div>

郡山市 待ち合わせ場所：郡山駅前広場(雨天時：駅舎内)

担当：郡山市役所 建設部 道路維持課長様

市役所住所：〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23-7

TEL：(道路維持課) 024-924-2301

※連絡は不要です。交通障害等の場合は道路維持課へ連絡願います。

御 旅 程 表

JAなのほな旅行センター

富山市五福1143-1 アリス1F

TEL 076-439-3336

FAX 076-431-1180

平成30年10月11日

担当 XXXXXXXXXX

富山市議会 自由民主党 様			旅行先		郡山視察						
旅行日		平成30年10月30日 平成30年10月31日		人数	大人		小人	計	1泊 2日		車船中泊
					男	女					
				4			4				
日程	月日	曜日	行程表								
1	10月30日	火	17:06 18:54 19:02 20:13 徒歩4分 富山駅 かがやき512号 大宮駅 やまびこ217号 郡山駅 大々々々々 TEL 024-925-3411 *ホテルプリシード郡山(1泊朝食 シングル 禁煙)								
2	10月31日	水	9:00 9:15 9:30~11:30 13:30~15:30 ホテル 大々々々々 郡山駅前広場 == ビッグアイ(視察) == 日本大学(視察) == 郡山駅 16:29 17:22 17:50 19:37 郡山駅 やまびこ146号 大宮駅 かがやき513号 富山駅								

概算費用御見積り			(責任人数 4名)		
J R	富山駅~郡山駅 往復	35,800	宿泊料金	1泊朝食サ税込	9,720
私 鉄			食事代		
航 空 券			宴会費		
福島交通・路線バス代			旅行傷害保険代		
福島交通・路線バス代			寸志・その他		
高速有料道路代			添乗経費		
有料駐車代			乗務員宿泊		
バス航送代			お一人費用計		45,520
乗 船 券					
入場入拝料					

コースの見方
 バス 田
 車 =
 JR 二
 私鉄 三
 飛行機 十
 フェリー 山
 タクシー 山
 徒歩 人

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票					整理番号	3013004	2	1 枚目			
					会派名	自由民主党					
					議員名	横野 昭					
■	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄						
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.11.13	堀	堀	H30.11.7	村家	高田	高田	●	横野	
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日						
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.11.13			H30.11.12						
<input type="checkbox"/>	資料作成費	支払日(口座振込完了日)				起案日	支払完了報告				
<input type="checkbox"/>	資料購入費	支払件数	年	月	日	H30.11.13	代表者	経理責任者	事務員	申請者	
<input type="checkbox"/>	人件費					承認日	村家	高田	●	●	
<input type="checkbox"/>	事務費	1	30	11	13	H30.11.13	村家	高田	●	●	

特記事項(第三者機関)	特記事項(会派)
	松井邦人 3002009 石森正二 3005013 舎川智也 3007006 横野 昭 3013004

項目	内容		留意点
1	実施者	松井邦人、石森正二、舎川智也、横野昭 (以上4名)	
2	実施日程	平成30年10月30日(火)～31日(水)	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
3	行程	富山駅＝大宮駅＝郡山駅＝郡山市内泊 郡山駅＝ビッグアイ(郡山市対応)＝日本大学工学部＝ 郡山駅＝大宮駅＝富山駅	
4.	視察 1	視察先	
		視察面談者	郡山市役所：今泉勝生、池田剛
		視察・調査の目的・内容	土木インフラメンテナンスについて先進事例を学ぶ 郡山市橋梁長寿命化計画に対する市民への報告協力等について
	視察 2	視察先	日本大学工学部
		視察面談者	日本大学工学部：[REDACTED]
		視察・調査の目的・内容	土木インフラメンテナンスについて先進事例を学ぶ 橋梁点検の趣旨と市民の協力体制等について

		内 容	留意点
	視察・調査活動の内容	<p>(視察1) 郡山市の橋梁は807橋があり、郡山市における橋梁長寿命化計画の説明を聞いて、29年度の修繕計画について今泉課長から説明を聞きました。道路橋における安全の確保及びライフサイクルコストの縮減を踏まえ、予防保全を基本とした施設の長寿命化を平成27年3月に策定した。このことにより事後保全型維持管理から予防保全型維持管理に転換し、「コロナビこおりやま」や「橋梁点検チェックシート」など市民を巻き込んだ取り組みを行っていました。</p> <p>(視察2) 日本大学工学部が取り組んでいた「橋のセルフメンテナンスふくしまモデル」が国交省の第2回インフラメンテナンス大賞を受賞。主たる取り組みは、地域住民に「橋梁点検チェックシート」に従った点検をしていただき、市民が橋梁の状況などを認識していただきながら専門家や自治体の担当者等が今後の維持管理の目安を検討する取り組みであった。また、現在研究中の橋梁コンクリートの寿命について、30年、50年、100年という目安のモデルを作り、状況の変化などの説明を受けました。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p>
5	市政への影響、反映、成果等	<p>富山市は2200橋を有していて、義務的経費の増大などによりインフラへの投資が厳しい中で、通常の維持管理や少しでも長く橋梁を保全する取り組みが必要である。橋の状況確認は、行政が行うものと市民は認識しているが、利用する市民も目を向ける必要がある。「橋梁点検シート」を市民にも配布しながら、互いに気づくことからメンテナンスを行い少しでも長く利用する橋の意識をもつ必要性を感じた。大山の瓶岩橋についても、橋の状況によって大型車の規制することで長く使えたと思う。原因はいろいろあると思うが、点検のタイミングも必要であったと思う。市民を巻き込みながら維持管理すれば通行止めになったときの批判も少ないと思う。行政の管理体制と市民の協力体制を得るための取り組みの必要性を感じました。この「橋梁点検シート」の取り組みを地域でも説明し、活かしたいと思いました。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2支出不可)</p>
	その他及び政務活動以外で取り扱った内容		

項目		内容		留意点	
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費 宿泊費	支出金額	45,520円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び 単価見積が適 切か。 政務活動費充 当方法は適切 か。 按分率適用の 分母は適切 か。 (混在不明確な 部分が対象。明 確な部分は当 初除外してあ るか。)
		支出先	横野議員【立替え支払い先】JAなのはな旅行センター		
		支出内容及び 積算根拠	JR代 35,800円(富山駅-郡山駅:往復) 宿泊費 9,720円 別紙領収書のとおり /		
	日当	支出金額	3,000円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先	横野議員		
		支出内容及び 積算根拠	10月31日(水) 1日分 3,000円/日×1日 /		
		支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先			
		支出内容及び 積算根拠			
		支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先			
		支出内容及び 積算根拠			
	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)		
	支出先				
	支出内容及び 積算根拠				
取引規定	抵触していない				
経費総額	48,520円	按分率 (充当率)	100%・50%		
按分率適用 対象経費 及び 按分理由					
政務活動費 支出(充当)額	48,520円				

6

請求書

№ 3013004

平成30年10月23日

富山市議会 自由民主党 横野 昭 様

富山県知事登録220号

JAなのはな旅行センター

〒930-0884

富山市五福1143-1

富山五福ショッピングセンター アリス1F

TEL076-439-3336

FAX076-431-1180

責任者印	担当者印
●	●

ご請求金額	45,520 円	旅行日	平成30年 10月30日～31日
		ご精算予定日	平成30年11月15日

種別・摘要	人員・数量	単価	金額
10/30 富山駅～郡山駅 JR普通指定席 往復	1	35,800	35,800
10/30 ホテルプリシード郡山 1泊朝食サ税込 シングル	1	9,720	9,720
合 計 金 額			45,520

振込先

取引銀行 なのはな農業協同組合 西部支店
 口座名 JAなのはな旅行センター 普通口座 6000116

恐れ入りますが振り込み手数料は、お客様負担でお願いします。

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No.204369

領 収 書

市議会

自民党 横野 昭 様

平成 20 年 11 月 5 日

千	百	拾	万	千	百	拾	円
9			7	4	5	5	0

収入印紙

但 10/31 郡山行 祝金代金 27

上記正に領収いたしました

取扱者印



なのはな農業協同組合

JAなのはな流通センター

〈ご注意〉 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。


振替証明書


会派名 自由民主党

金額	48,520 円
----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 11月 13日

経理責任者 高田 真里  印

氏名	<u>横野 昭</u>	受領印	
----	-------------	-----	---

№3013004¹⁰

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 30-10-30	振込資金	*1,034,100	業務委託料	*19,372,931
2 30-10-31	新聞代金	*3,072	北日本新聞	*19,369,859
3 30-11-02		*2,988	チウニチシフ	*19,366,871
4 30-11-02		*3,072	トクマンフン	*19,363,799
5 30-11-06*		*46,390	普通預金 榎田謙	*19,317,409
6 30-11-06*		*46,390	普通預金 押田謙	*19,271,019
7 30-11-06*		*3,072	普通預金 有澤謙	*19,267,947
8 30-11-06*		*3,072	普通預金 竹田謙	*19,264,875
9 30-11-06*		*48,520	普通預金 松井謙	*19,216,355
10 30-11-06*		*6,149	電話料	*19,210,206
11 30-11-06*		*14,830	2011-月紙代	*19,195,376
12 30-11-07		*26,892	HC)ヒ好C-NBL	*19,168,484
13 30-11-13*		*28,060	普通預金 村上謙	*19,140,424
14 30-11-13*		*28,060	普通預金 松井謙	*19,112,364
15 30-11-13*		*28,260	普通預金 榎田謙	*19,084,104
16 30-11-13*		*48,520	普通預金 横野謙	*19,035,584
17 30-11-13*		*48,520	普通預金 倉川謙	*18,987,064
18 30-11-13*		*48,520	普通預金 石森謙	*18,938,544
19 30-11-13*		*3,072	普通預金 村上謙	*18,935,472
20 30-11-13*		*3,072	普通預金 押田謙	*18,932,400
21 30-11-13*		*3,072	普通預金 石森謙	*18,929,328
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
2. 証券料をお預け入れのときは、お支払い金額前に次のとおり表示します。
 クレジット ○○-○○
 トリクター ○○-○○

お支払いできる日

お支払できる期間は、所定の
不渡返還時期以降となります。

10

普通預金通帳

店番号

口座番号

富山市自由民主党様

北陸銀行

富山市議会 自由民主党 視察日程表

日程：平成30年10月30日（火）～31日（水）

№3013004

10/30 (火)	<p>かがやき 512号</p> <p>富山駅 17:06 発</p> <p>大宮駅 18:54 着</p> <p>やまびこ 217号</p> <p>19:02 発</p> <p>郡山駅 20:13 着</p> <p>ホテル プリシード 郡山</p>
	<p>ホテル プリシード 郡山</p> <p>郡山駅前広場 (雨天時:駅舎内)</p> <p>9:15 着</p> <p>ビッグアイ (郡山市対応)</p> <p>視察9:30～11:30</p> <p>日本大学</p> <p>視察13:30～15:30</p> <p>郡山駅</p> <p>16:29 発</p>
10/31 (水)	<p>やまびこ 146号</p> <p>大宮駅 17:22 着</p> <p>17:50 発</p> <p>富山駅</p> <p>19:37 着</p> <p>かがやき 513号</p>

視察項目:

- 橋のインフラメンテナンスふくしまモデルについて
- ・経緯について
- ・どのような活動、連携、支援をおこなっているか
- ・どのような効果があったのか
- ・行政の土木インフラにかかる予算推移
- ・人口推移と税収入試算について など

郡山市 待ち合わせ場所：郡山駅前広場(雨天時:駅舎内)

担当：郡山市役所 建設部 道路維持課長様

市役所住所：〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23-7

TEL：(道路維持課) 024-924-2301

※連絡は不要です。交通障害等の場合は道路維持課へ連絡願います。



郡山市建設交通部 道路維持課

課長 池田 剛

〒963-8601
郡山市朝日一丁目23番7号
TEL 024-924-2308
FAX 024-931-5243
E-mail: ikeda-tyouji@city.koriyama.fukushima.jp



猪苗代湖・安積疏水・安積開拓を結ぶストーリー
未来を拓いた「一本の水路」
—大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代—

郡山市建設交通部道路建設課

課長 今泉 勝生

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号
TEL(024)924-2291 FAX(024)931-5243
E-mail: imaizumi-katuo-a@city.koriyama.fukushima.jp



日本大学

工学部



土木工学科
〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地
E-mail:
www.ce.nihon-u.ac.jp



日本大学

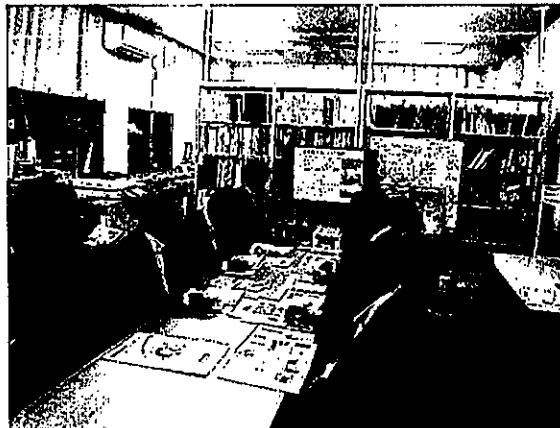
工学部



土木工学科
〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地
TEL./FAX.024-956-8716
E-mail :
http://www.ce.nihon-u.ac.jp



ビックアイ：土木インフラメンテナンスの取り組みについて（郡山市対応）



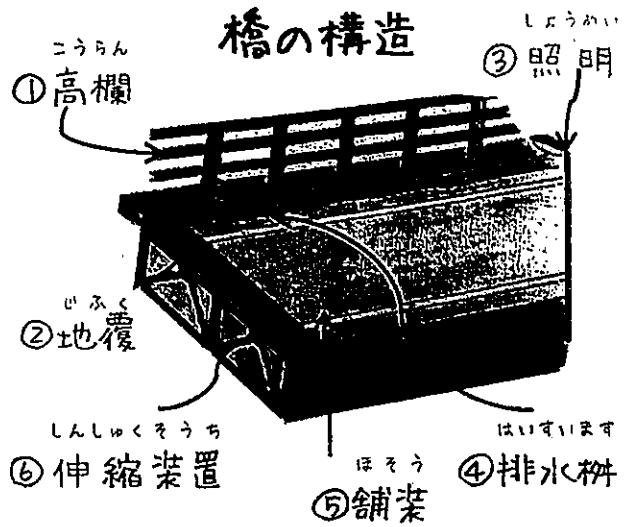
日本大学工学部：土木インフラメンテナンスの取り組みについて

橋梁点検手続シート

橋梁名 _____ 日付 年 月 日 点検者 _____ 年齢 _____

- ① 技術者が5年に1回の定期点検だけでは収集できない、住民の皆さんからこそ把握できる日常の橋梁の状態を知るため。
- ② 緊急性のある症状を把握し、橋梁に関する事故を未然に防ぎ、住民みなさんはじめ、橋の使用者の安全を守るため。

① 橋梁(のり)の点検											
橋梁(のり)の点検											
変形		錆		亀裂・破断		かたつき		ひび割れ		浮き 剥がれ 欠け	
有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲	

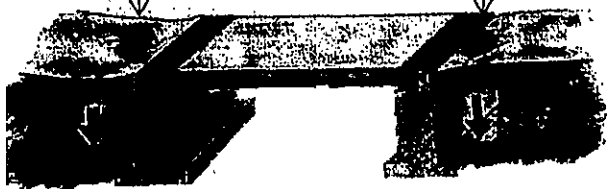


② 照明の設置は											
有(下記入)・無(次へ)											
ひび割れ		錆		亀裂・破断		電球切れ		錆		変形・亀裂	
有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲	

③ 伸縮装置の点検							
有(下記入)・無(次へ)							
目地板の脱落		土砂溜まり		段差(2cm以上)		損傷	
有	無	有	無	有	無	有	無
部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲	

④ 伸縮装置の点検											
有(下記入)・無(次へ)											
目地板の脱落		土砂溜まり		段差(2cm以上)		損傷		隙間がない		異常な音	
有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲	

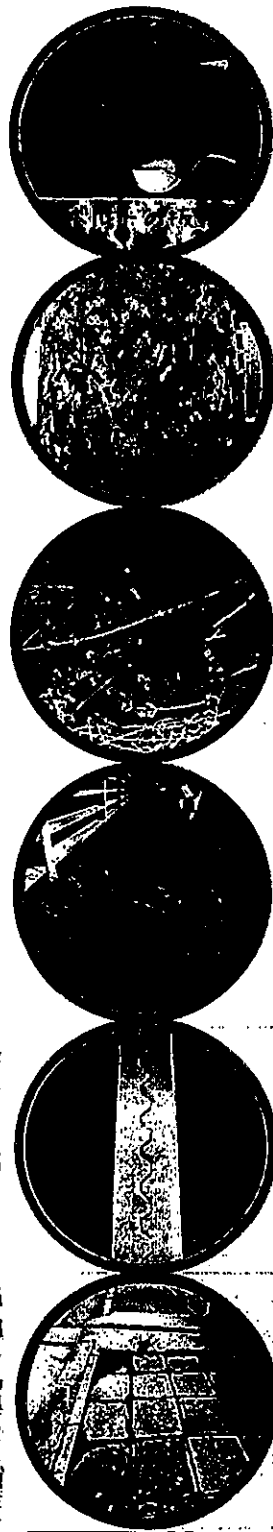
⑤ 伸縮装置の点検											
有(下記入)・無(次へ)											
目地板の脱落		土砂溜まり		段差(2cm以上)		損傷		隙間がない		異常な音	
有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲		部分的・広範囲	



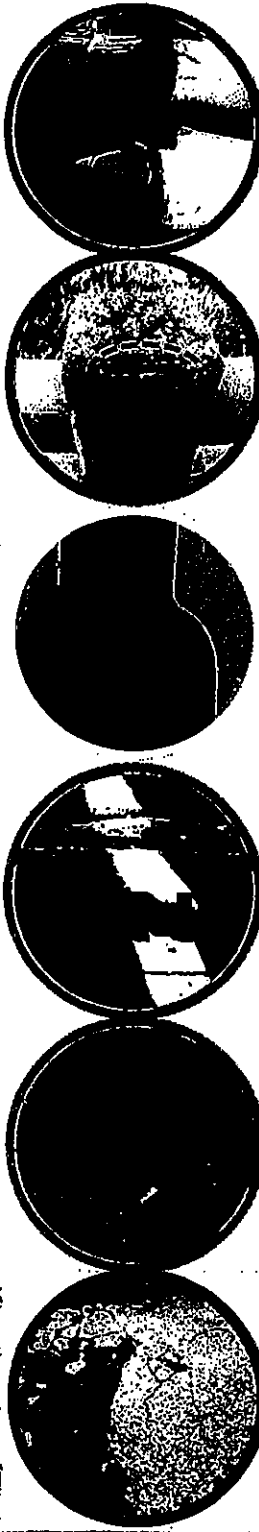
その他・気づいたこと等

橋梁点検力夕口

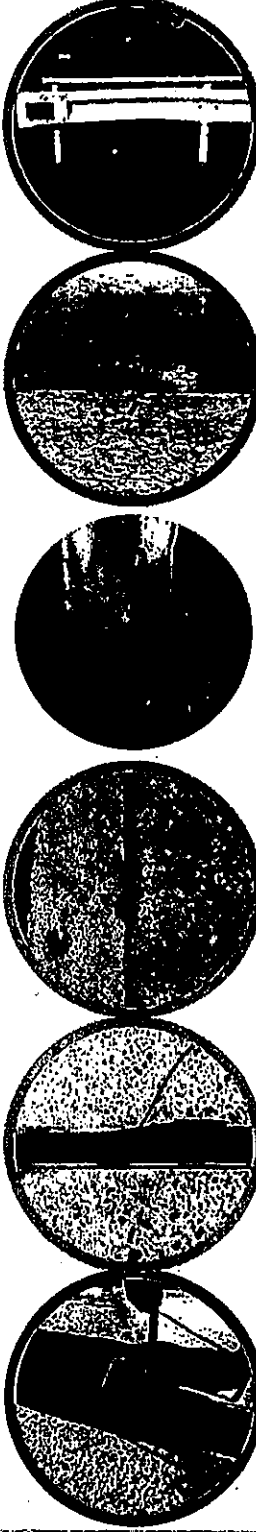
がたつき・錆(高欄) 欠損(高欄) 土泥コケ草(排水溝) 土泥コケ草(地覆) 錆・照明 隙間がない(伸縮装置) 歩道板の凸凹(舗装)



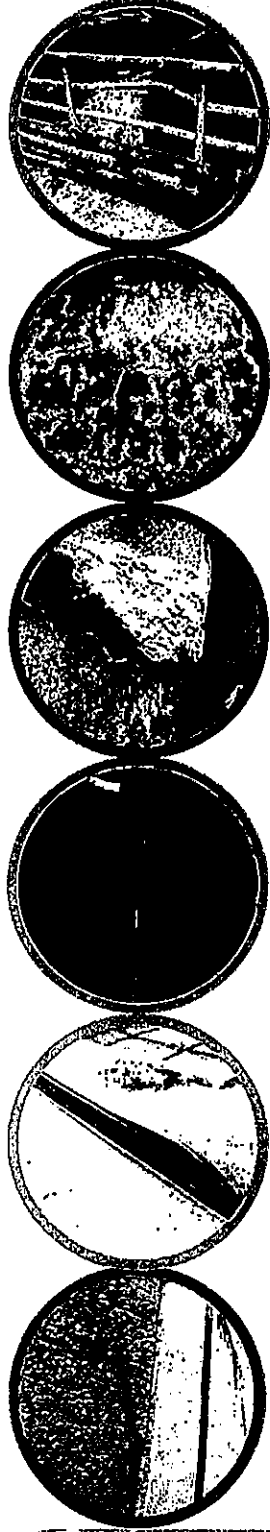
亀裂・破断(高欄) 欠損・鉄筋露出(高欄) 亀裂(照明) 段差(伸縮装置) 破損(伸縮装置) ひび割れ凸凹(舗装)



変形(高欄) 欠損・鉄筋露出(地覆) 錆・亀裂(照明) 土砂溜まり(伸縮装置) 破損(伸縮装置) 橋前後の段差(舗装)



変形(高欄) ひび割れ(地覆) 欠損(地覆) 目地板の凹凸(伸縮装置) 段差(伸縮装置) 橋前後のひび割れ(舗装)



※注意要点
 ・自車の内側・歩道・路肩のみで安全に注意して点検してください。
 ・2人以上の点検者で互いの安全に気を配り、点検してください。
 ・雨の日、暗い時間帯での点検は事故等の危険を伴う場合がありますのでお控えください。

橋の119番通報してください

橋に以下のような症状があるときは、橋によって大変危険な状態です。その他橋の異常や気になる点がございましたら、119番通報してください。

橋全体のゆがみ

橋面から白い粉を垂れている

歩道板の凸凹

伸縮装置が壊れている

事故時の車による破損・変形

QRコードから通報可能





郡山市橋梁長寿命化計画

事業概要

【形式別】

№3013004

形式・延長別
橋梁数

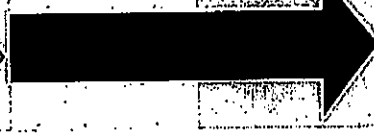
形式	数量	備考
鋼橋 	121橋	
コンクリート橋 	530橋	
ボックスカルバート 	150橋	
その他 	6橋	木橋 石橋
計	807橋	

【延長別】

延長	数量
15m未満	551橋
15m以上	256橋
計	807橋

年度	点検	修繕計画	修繕工事
2014 (H26)	全橋梁を対象に近接目視点検開始 (H26～H30年度)	郡山市橋梁長寿命化修繕計画の策定	2橋： 緊急輸送道路を構成する橋梁
2015 (H27)			3橋： 高速道路、国道を跨ぐ橋梁
2016 (H28)			3橋： 高速道路、国道を跨ぐ橋梁
2017 (H29)		郡山市橋梁長寿命化修繕計画の改訂 (平成29年度版)	4橋： 高速道路、国道を跨ぐ橋梁
2018 (H30)			6橋： 鉄道、国道を跨ぐ橋梁、損傷が著しい橋梁
2019 (H31)	2巡目の点検開始 (H31～H35年度)	郡山市橋梁長寿命化修繕計画の改訂 (平成31年度版)	4橋： 鉄道、国道を跨ぐ橋梁、損傷が著しい橋梁
2020 (H32)			8橋： 鉄道、高速道路を跨ぐ橋梁、損傷が著しい橋梁

実施



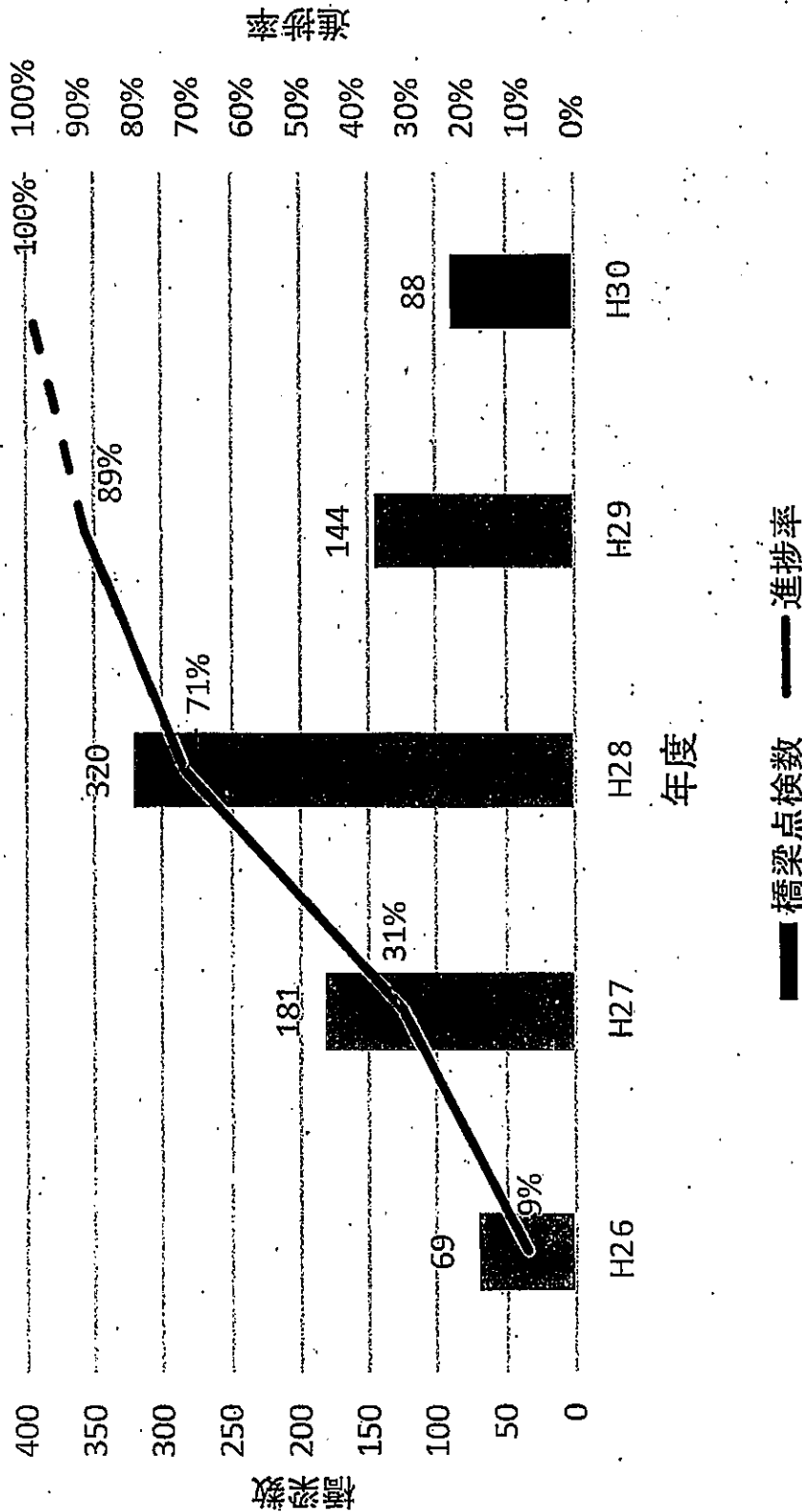
【点検状況】

№3013004

橋梁点検

	H26	H27	H28	H29	H30	計
橋梁点検数 (進捗率)	69 (9%)	181 (31%)	320 (71%)	144 (89%)	88 (100%)	802
累計	69	250	570	714	802	

橋梁点検数量(802橋)



我が国のインフラの現状 №3013004

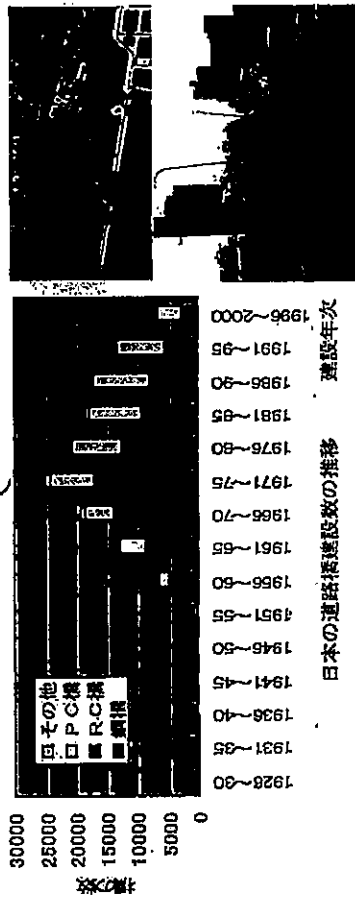


図 1.3.1 我が国の道路橋 (橋長 15m 以上) の建設数の推移 (国土交通白書)

- ・高度経済成長期に整備された橋の老朽化
- ・海外における相次ぐ落橋事故
- インフラの老朽化が社会問題

地域のインフラは
みんなで造り、みんなを守る

2018年10月31日

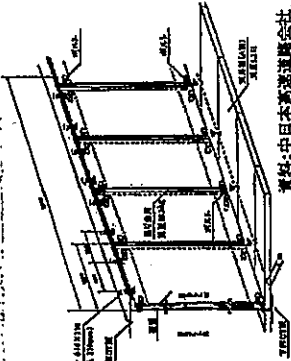
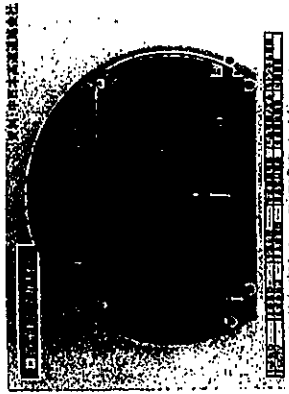
日本大学工学部



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

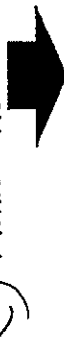
笹子トンネル天井板落下事故



資料: 中日本高速道路株式会社

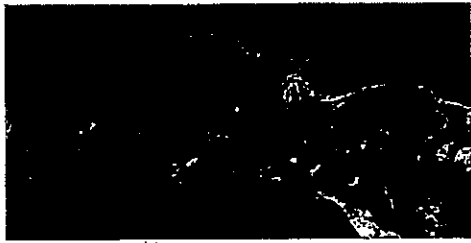
東北地方の現状

- ・豊かな自然, 急峻な地形, 積雪寒冷地, 太平洋 & 日本海
- ・日本海沿岸の塩害
- ・凍害によるスケーリング
- ・凍結防止剤の作用による劣化

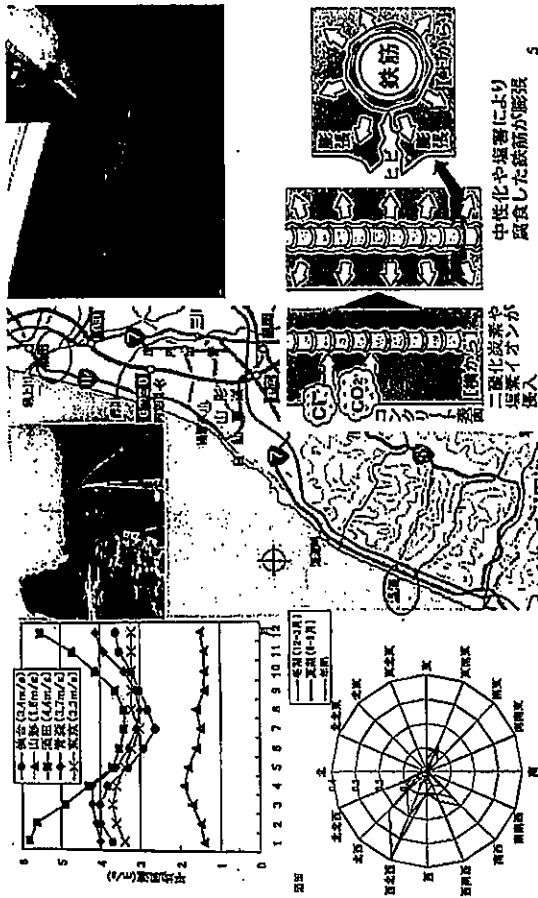


- ・東北地方におけるコンクリート構造物の耐久性向上検討委員会 (委員長: 三浦尚東北大学名誉教授) → 東北地方におけるコンクリート構造物設計・施工ガイドライン(案)の策定 (2009)

http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/choshi/con_guide.html



日本海沿岸の塩害橋



凍害

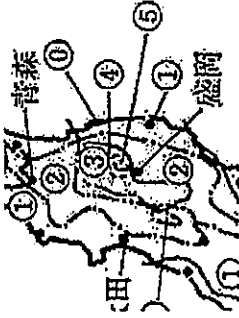
凍害

№3013004

1.0内の数値は凍害等級表

凍害等級	凍害等級
5	極めて大きい
4	大きい
3	やや大きい
2	ごく小さい
1	微少

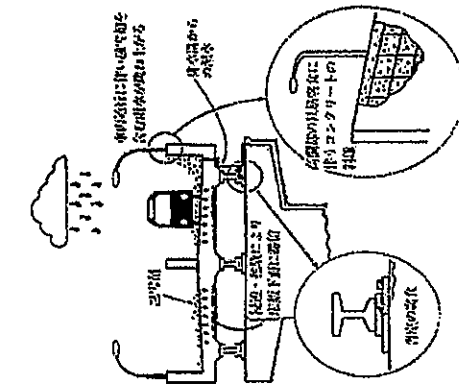
2.凍害等級表 100-A 凍害等級表、または
A5 凍害等級表に示したコンクリートの凍害
3.コンクリートの凍害等級は、以下の表に
— 内の数値で凍害等級を示す。



庄谷、月余：コンクリート工学，Vol.42，No.12，pp.3-8，2004。

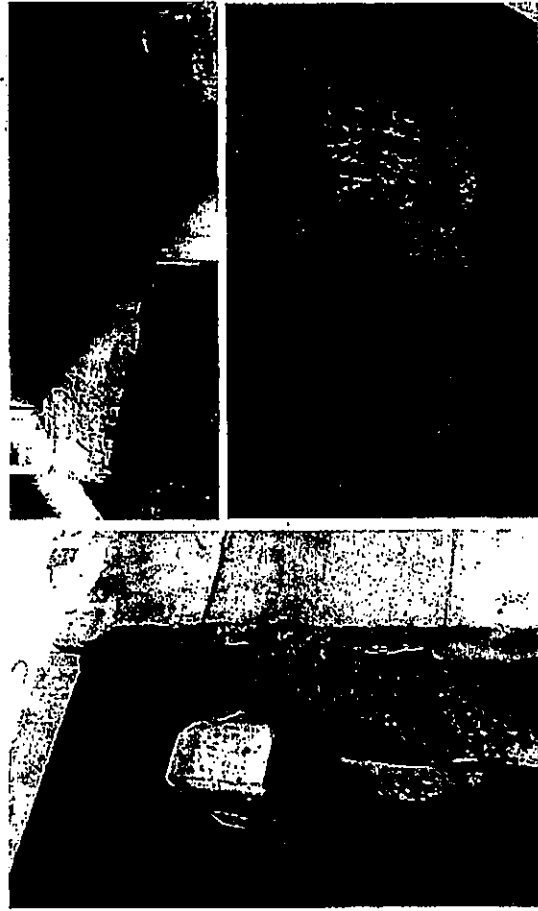
凍結防止剤散布による劣化

- 1991年スパイクタイヤの規制：凍結防止剤(主にNaCl)の散布量急増(規制前の約10倍)
- JCI「融雪剤によるコンクリート構造物の劣化研究委員会(1999年)」(三浦尚委員長)劣化の特徴
- コンクリート表面の激しいスケーリングとして現れる凍害
- アルカリシリカ反応の促進
- コンクリート中の鋼材の急速な腐食(塩害)
- 交通荷重による疲労



本橋散布から20年しか経っておらず多くが潜伏期にある！

凍結防止剤による劣化事例



自治体で管理している橋の現状



気象条件の異なる3地方
 ・浜通り: 太平洋沿岸, 温暖(塩害)
 ・中通り: 都市部, 凍結防止剤(塩害, 凍害)
 ・会津: 山間地, 豪雪(塩害, 凍害)
 →コンクリート構造物にとって厳しい環境



・道路管理延長約5600km(管理橋梁数約4500橋)
 ・年間の維持・補修費約100億円
 →約200万円/km
 ・首都高: 約600億円/300km=約2億円/km
 (福島県の約100倍)

多様かつ厳しい環境, 膨大な橋梁数, 厳しい財政状況
 →“ふくしま発”橋梁長寿命化のための維持管理戦略

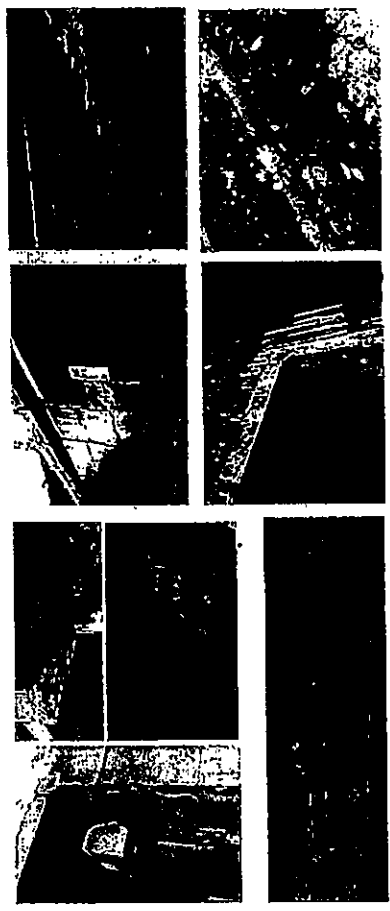
- 膨大な橋梁数
- 技術力・財政力不足
- 橋梁のデータ不明

- 膨大な患者数
- 医師・医療費不足
- カルテ不明

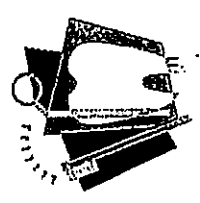
高度な医療を受けられない自治体の橋梁にとつて, 予防医療こそが最善策



水の作用に着目した予防医療



橋の多くは水の作用により劣化する。金をかけずに劣化を防ぐには, 橋に直接水を作させない工夫が必要である。そのためには, 日々の歯磨きに相当する予防が重要である。



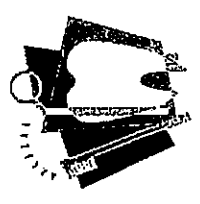
できる予防保全を確実に

予防保全: 構造物の劣化が顕在化しないうちに予防的な処置を施すこと

- レベル3: ひび割れ注入工法, 表面保護工法, 電気化学的工法等
- レベル2: 水切りの設置・改良, ジョイントの簡易非排水化等
- レベル1: 排水柵の清掃, 堆積土砂の撤去, 排水管の長さ・向きの見直し等



- レベル3 → レベル2 → レベル1の思考を
 レベル1 → レベル2 → レベル3へ



住民との協働による橋の維持管理

地域住民の輪番制による

- 排水溝の清掃
- 堆積土砂の撤去
- 防護柵の塗装
- 美化(植栽)

① 橋の歯磨きプロジェクト ✓
その他にも

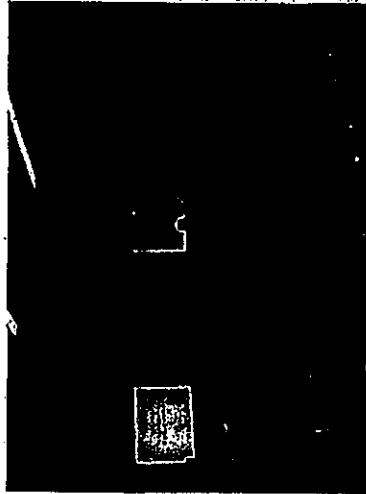
② 橋の異常を感じた際の役場への通報システム(橋の119番)

③ 橋の名付け親プロジェクト ✓



無関心から関心, そして愛着へ!!

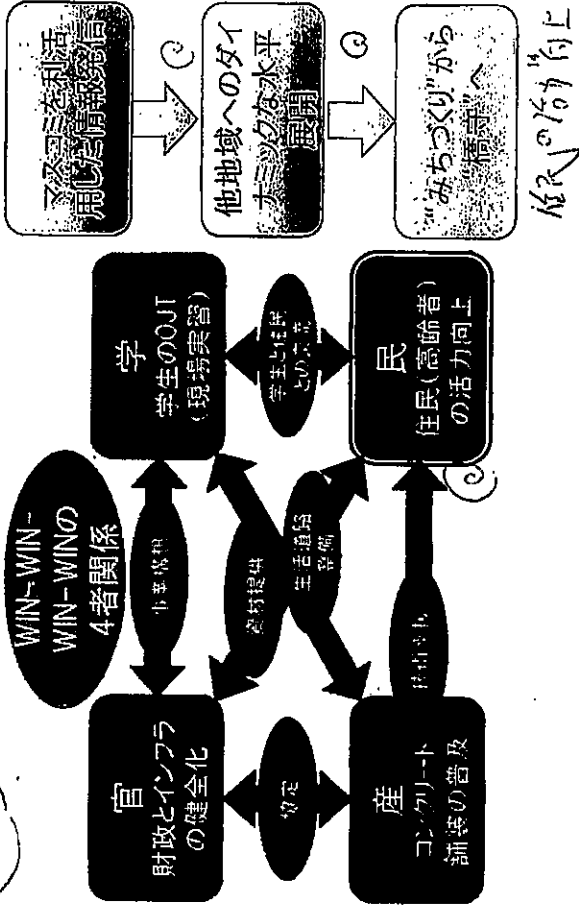
住民説明会(2012年6月8日)



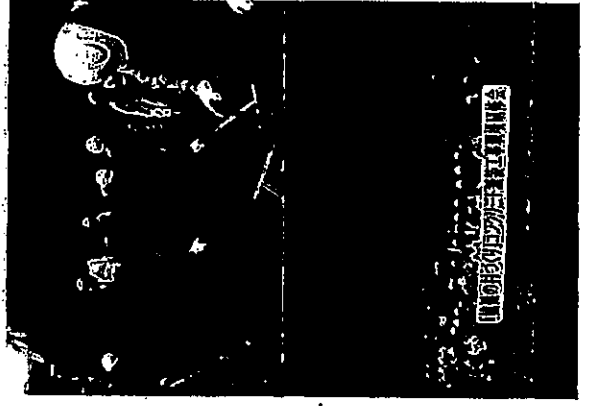
№3013004

“平田村発”官学産民の協働によるみちづくり

2012



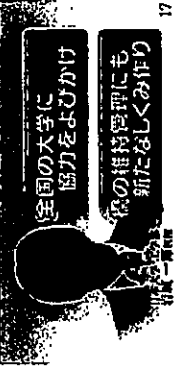
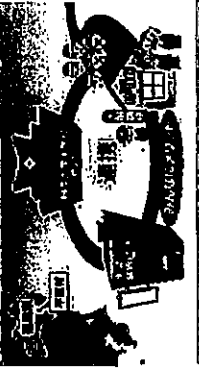
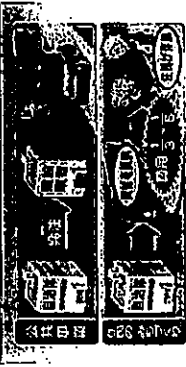
現場研修会(2012年6月9日)



№3013004

第2回みちづくり事業(2012年9月15日)

NHKくらし☆解説(後藤解説委員)で放映



防災のためのコンクリート舗装



出来上がり

